SONY®

目次

索引

mylo™

my life online

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書と「スタートアップガイド」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**本書と「スタートアップガイド」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

2-668-393-01(1)

Personal Communicator COM-1

リファレンスマニュアル

目次

索引

お使いになる前に必ずお読みください

電気通信事業法に基づく認定について

本製品は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。認証機器名は次のとおりです。
認証機器名：COM-1

電波法に基づく認証について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

無線の周波数について

本製品は2.4GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上のご注意

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1）本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認して下さい。
2）万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）して下さい。
3）不明な点その他お困りのことが起きたときは、ネットコミュニケーションカスタマーリンクまでお問い合わせ下さい。

2.4DS4

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。
変調方式としてDS-SS変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

次のページにつづく

目次
索引

ワイヤレスLAN機能について

本機内蔵のワイヤレスLAN機能はWFA（Wi-Fi Alliance）で規定された「Wi-Fi（ワイファイ）仕様」に適合していることが確認されています。

内蔵メモリーおよび“メモリースティック デュオ”のバックアップについて

データ転送中にパソコンとの接続ケーブルを外したり、アクセスインジケーター点灯中にバッテリーや“メモリースティック デュオ”を取り出したりしないでください。内蔵メモリーや“メモリースティック デュオ”のデータが壊れることがあります。データ保護のため、必ずバックアップをお取りください。

液晶ディスプレイについてのご注意

液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠け等があります。また、見る角度によってすじ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。交換、返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。
液晶ディスプレイを太陽に向けたままにすると故障の原因になります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

ACパワーアダプター使用上のご注意

- 容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- 本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険を避けるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 著作物の複製および利用にあたっては、それぞれの著作物の使用許諾条件および著作権法を遵守する必要があります。著作者の許可なく、複製または利用すること、取り込んだ映像・画像・音声に変更、切除その他の改変を加え、著作物の同一性を損なうこと等は禁じられています。

付属のソフトウェア使用許諾について

本機に付属のソフトウェアの使用権については、各ソフトウェアのソフトウェア使用許諾契約書をご参照ください。

目次
索引

第三者から提供されるサービスに関するご注意

本製品でご利用頂けるサービスには、Skype、Google Talk、PLAYLOGのように第三者から提供されるサービスが含まれます。当社は、これらのサービスに関して如何なる保証（これらのサービスの機能、性能、継続性に関する保証を含みますが、これに限定されません。）も致しません。これらのサービスは、予告なく変更されることがありますので、予めご了承ください。

ワイヤレスLAN製品使用時のセキュリティに関するご注意

ワイヤレスLANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。
セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

緊急電話サービスに関するご注意

インターネット電話は本来の電話サービスに取って代わるものではありません。緊急電話には使用できませんので、あらかじめご了承ください。

記録内容や機会損失などの補償はできません

- 本機、および本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
- 万一、本機や記録メディアなどの不具合により、保存や再生などができなかった場合、記録内容の保証については、ご容赦ください。
- 本機の保証条件については、付属の「スタートアップガイド」の「保証書とアフターサービス」をご参照ください。

本書について

- 本書で使用している画面は、実際のものとは異なる場合があります。
- 本書の内容の全部または一部を複製すること、および賃借することを禁じます。

目次

準備

What's Up

次のページにつづく

Communication ─ Skype

次のページにつづく

Communication — Google Talk

Communication — PLAYLOG

Communication — Ad Hoc Application

次のページにつづく

目次
索引

Web

Music

Photo

次のページにつづく

Video

Text

Tools

次のページにつづく

その他

目次
索引

各部の名前

本体

前面

* 液晶画面から保護シートをはがしてからお使いください。

次のページにつづく

目次
索引

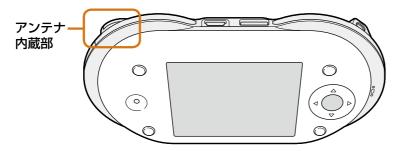
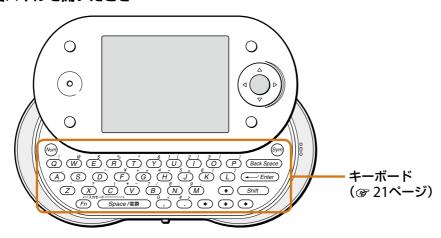
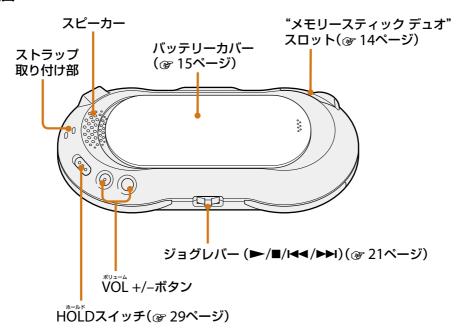
アンテナ内蔵部について

ワイヤレスLAN機能用のアンテナが内蔵されています。

前面パネルを開いたとき

裏面

次のページにつづく ⟹

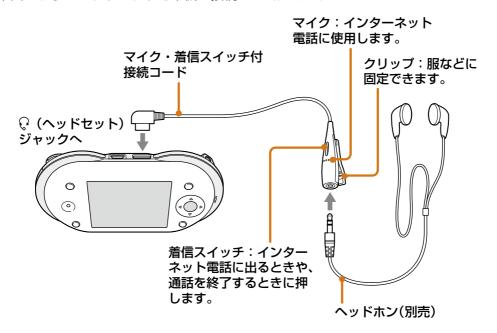
目次
索引

画面

ステータスバー

ステータスバーのアイコン	意味
	バッテリー残量（☞ 18ページ）
	ワイヤレスネットワークの信号の強さ（☞ 34ページ）
/	ワイヤレスLANモード（☞ 32、35ページ）
	Skypeの状態／新着情報（☞ 54ページ）
	Google Talkの状態／新着情報（☞ 85ページ）
P	PLAYLOGの状態／新着情報（☞ 98ページ）
	Ad Hoc Applicationの状態（☞ 36、104、107、110ページ）
	音量バー
AVLS	AVLS （☞ 155ページ）
HOLD	HOLD状態（☞ 29ページ）
あ	文字入力モード（☞ 22ページ）
Shift	キーボードの修飾キーの状態（☞ 22ページ）
12:00 PM	時計（☞ 154ページ）

次のページにつづく

ヘッドセットをつなぐ

下図のようにヘッドセットを本機と接続してください。

“メモリースティック デュオ”（別売）を出し入れする

下図のように“メモリースティック デュオ”を挿入してください。
“メモリースティック デュオ”のデータを読み込み中や書き出し中は、“メモリースティック デュオ”アクセスインジケーターが点滅します。

“メモリースティック デュオ”を取り出すときは、“メモリースティック デュオ”をカチッというまで押し込んでから離してください。

ご注意

- データが破損するおそれがあるため、“メモリースティック デュオ”アクセスインジケーター点滅中は、“メモリースティック デュオ”を取り出さないでください。

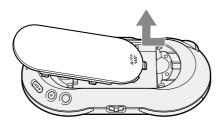
目次
索引

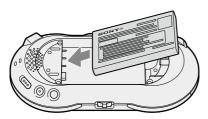
電源の準備

本機を使用する前に、バッテリーが入っていることを確認してください。

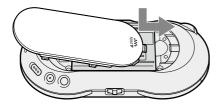
バッテリーを入れる

1 バッテリーカバーを開く。

バッテリーカバーの「OPEN」の文字の上に指を置き、矢印の方向へスライドすると開きます。

2 バッテリーを入れる。

ラベル面を上にし、バッテリーの金属部が、本体の金属部と重なるように入れてください。

3 バッテリーカバーを閉める。

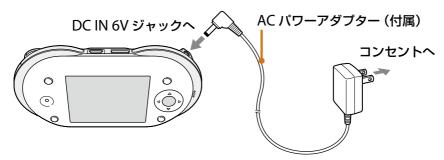
カチッと音がするまでスライドしてください。

ご注意

- バッテリーの交換は、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。電源を入れた状態でバッテリーを取り出すと、データの破損や、本機の故障の原因となります。
- 付属のACパワーアダプター、またはUSBケーブルを接続して使用するときも、必ずバッテリーを入れて使用してください。バッテリーを入れずに使用することは非推奨かつサポート対象外です。
- 専用のバッテリー以外は入れないでください。

次のページにつづく

目次
索引

ACパワーアダプター(付属)で充電する

1 ACパワーアダプターを、本機のDC IN 6Vジャック、コンセントの順で接続する。

自動的に本機の電源が入り、充電が始まります。
CHARGEインジケーターとPOWERインジケーターが点灯し、液晶画面のバッテリーインジケーター()が充電中のアニメーション表示になります。
充電が完了するには、約3 ~ 7.5時間*かかります。

* 充電中に操作を行うと、充電にかかる時間は長くなります。また、本機が以下のような状態のときは、充電されません。
  – 本体の内蔵スピーカーで音楽を聞いている
  – ビデオを再生している
  – 画像を見ている
  – ワイヤレスLANが起動している(チャットやインターネット電話の待ち受け状態は除く)

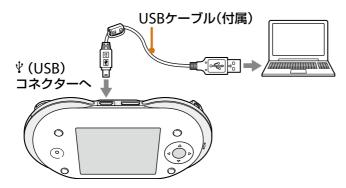
ご注意

- 「自動パワーオフ」を「しない」に設定している場合、充電が完了するまでに7.5時間以上かかることがあります。
- 充電中に本機を使用すると、充電時間が長くかかることがあります。
- 周囲の温度によって、充電にかかる時間は変わります。また、周囲の温度が5 ~ 35℃以外の環境では、充電ができないことがあります。

次のページにつづく

目次
索引

USBケーブル(付属)で充電する

1 **USBケーブル(付属)を、本機の (USB)コネクター、パソコンの (USB)コネクターの順で接続する。**

自動的に本機の電源が入り、充電が始まります。
CHARGEインジケーターとPOWERインジケーターが点灯します。
充電が完了するには、約4時間かかります。

ご注意

- USBケーブル(付属)で接続中に、パソコンがパワーセーブモード(スタンバイ状態、スリープ状態、休止状態など)に入ると、本機のバッテリー残量は減っていきます。
- AC電源に接続していないノートパソコンに長時間接続したままにしないでください。パソコンのバッテリー残量が減っていきます。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続しても自動的に本機の電源が入らない場合、数分間待ってから、本機のPOWERスイッチを矢印の方向へスライドして電源を入れてください(☞19ページ)。
- USBハブを経由した接続には対応していません。USBケーブルは直接パソコンに接続してください。
- 充電中に本機を使用すると、充電時間が長くかかることがあります。
- 周囲の温度によって、充電にかかる時間は変わります。また、周囲の温度が5 ～ 35℃以外の環境では、充電ができないことがあります。

次のページにつづく

目次
索引

バッテリー残量を確認する

バッテリーの残量は、ステータスバーに表示されます。バッテリー残量が減るに従って、インジケーターの点灯部分が小さくなります。バッテリー残量がなくなると、「充電してください」と5秒間表示され、自動的に電源が切れます。バッテリーを充電してから、電源を入れなおしてください（☞ 16ページ）。

→ → → → → 「充電してください」

ご注意

- 液晶画面のバッテリーインジケーターは目安です。「」の表示が、バッテリー残量がちょうど半分であることを指しているわけではありません。
- 液晶画面のバッテリーインジケーターは、使用状況や周囲の環境によって正確でないことがあります。

目次
索引

基本操作

電源を入れる

まず、バッテリーが充電されていることを確認してください。充電のしかたは、
☞ 16ページをご覧ください。

POWERスイッチ／インジケーター

1 POWERスイッチを矢印の方向へスライドしたままにする。
電源が入り、POWERインジケーターが緑色に点灯します。
お買い上げ後、はじめて使用するときは、起動画面が約30秒表示され、続けて初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って初期設定を行ってください。
通常は、前回電源を切ったときに表示していた画面が表示されます。

電源を切るには

POWERスイッチを矢印の方向へスライドしたままにしてください。電源が切れ、POWERインジケーターが消灯します。

ご注意

- 起動画面表示中は、ACパワーアダプターを抜かないでください。
- 3日以上本機の電源を入れていないときは、起動画面が約30秒表示された後、Homeメニューが表示されます。
- 起動画面表示中、またはHOLDスイッチが「ON」のときは、電源を切ることはできません。

ヒント

- 本機は、以下の動作中を除き、約10分間操作をしないと、自動的に電源が切れるように設定されています（自動パワーオフ機能）。
  設定の解除は、Homeメニューから「Tools」－「設定」－「一般設定」の順で進み、「自動パワーオフ」を「しない」に設定します。
  – 音楽の再生
  – ビデオの再生
  – スライドショーの再生
  – ソフトウェアのアップデート
  – USBケーブルをはずしたときのデータベースのアップデート
  – 内蔵メモリーの初期化
  – 設定のリセット
  – ワイヤレスネットワークへの接続
  – USBケーブル（付属）でのパソコンとの接続

次のページにつづく

目次
索引

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて電源を入れると、初期設定ウィザードが表示されます。画面の指示に従って、以下の項目を設定してください。

- タイムゾーン
- 日付と時刻
- プロフィール

あとで設定するときは、☞ 154ページをご覧ください。

Homeメニューから操作する

Homeメニューから、各種アプリケーションを起動できます。

❶ **HOMEボタンを押す。**
Homeメニューが表示されます。

❷ **△/▽で使用したいアプリケーションを選び、センターボタン（または▷）を押す。**
選んだアプリケーションが表示されます。

❸ **同様に、△/▽で選択、センターボタンで決定しながら操作する。**
各画面の機能、操作方法については、各アプリケーションの説明をご覧ください。

前の画面に戻るには

BACKボタン（または◁）を押す。

次のページにつづく

目次
索引

ジョグレバーを使う

こんなときは	操作
音楽を再生する	ジョグレバー（►■）を押す。
音楽を停止する	ジョグレバー（►■）を押す。
再生中の曲の先頭に戻る	ジョグレバーを⏮に一回傾ける。
前の曲の先頭に戻る	希望の曲になるまで何度かジョグレバーを⏮に傾ける。
次の曲の先頭に進む	ジョグレバーを⏭に一回傾ける。
先の曲の先頭に進む	希望の曲になるまで何度かジョグレバーを⏭に傾ける。
早戻しする	ジョグレバーを⏮に傾けたままにする。
早送りする	ジョグレバーを⏭に傾けたままにする。

ご注意

- Video機能利用時は、ビデオ再生用のボタンとなります（☞ 146ページ）。
- ファイルマネージャーを使用しているときは、ジョグレバーは働きません。

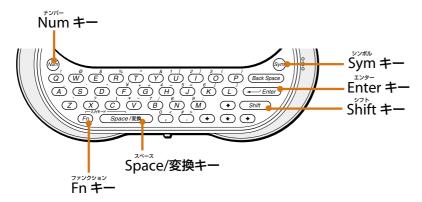
キーボードを使う

本機での文字入力には、全角ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字の5つの入力モードがあります。
ひらがなやカタカナを入力するときは、ローマ字で入力してください。かな入力には対応していません。

ヒント

- キーボード上にない記号を入力したいときは、「きごう」と入力してSpace/変換キーを押してください。変換候補に入力可能な記号が現れます。入力したい記号を選んでください。

次のページにつづく

目次
索引

入力モードを変更するには

Fnキー＋Space/変換キーを押すたびに、以下の順序でモードが切り換わります。

全角ひらがな → 全角カタカナ → 全角英数字 → 半角カタカナ → 半角英数字 → 全角ひらがな…

希望のモードを選択したら、入力を始めてください。

ヒント

- Fnキー＋Space/変換キーを押した後、←/→キーで入力モードを切り換えることもできます。
- Fnキー＋「,」キーを押すと、全角ひらがなモードと半角英数モードを直接切り換えられます。

予測変換機能を使うには

Homeメニューから「Tools」－「設定」－「一般設定」の順で進み、「予測変換」を「ON」に設定してください。
全角ひらがなモードのとき、入力した文字から始まる変換候補が画面下部に表示されます。
変換候補を選択するには、Space/変換キーか↑/↓キーを押します。

アルファベットの大文字、数字、記号を入力するには

修飾キー（Shiftキー、Numキー、Symキー、Fnキー）を押してから、特定のキーを押します。それぞれのキーの割り当てについては、☞ 24ページから☞ 28ページの表をご覧ください。
修飾キーを押すと、以下のアイコンがステータスバーに表示されます。
修飾キーをロックするには、2回押します。解除するには、もう一度押します。

修飾キー	一回押したときのアイコン	二回押したときのアイコン
Shift	Shift	Shift（アルファベットを大文字に固定）
Num	Num	Num
Sym	Sym	Sym
Fn	Fn	Fn

次のページにつづく

目次
索引

ショートカットを使うには

Fnキーを一回押してから、以下の表にあるキーを押します。

操作	機能
Fn +「A」	すべて選択
Fn +「X」	切り取り（カット）
Fn +「C」	コピー
Fn +「V」	貼り付け（ペースト）
Fn +「Space/変換」	文字入力モードの切り換え
Fn +「,」	全角ひらがなモードと半角英数字モードを変換
Fn +「R」*	全角ひらがなへ変換
Fn +「T」*	全角カタカナへ変換
Fn +「Y」*	半角カタカナへ変換
Fn +「U」*	全角英数字へ変換
Fn +「I」*	半角英数字へ変換

* 全角ひらがなモードのときのみ有効なショートカットです。文字を入力した後、確定前にこの操作を行うと、各文字種に変換できます。

ご注意

- ご利用のアプリケーションによっては、ショートカットが使えない場合があります。

次のページにつづく

目次

索引

キーの割り当て

全角ひらがなモード

キーボード上の表示	通常押したとき	Shiftキーと組み合わせて押したとき	Numキーと組み合わせて押したとき	Symキーと組み合わせて押したとき
Q	q	Q	q	!
W	w	W	w	@
E	え	E	え	$
R	r	R	r	%
T	t	T	t	^
Y	y	Y	y	&
U	う	U	1	「
I	い	I	2	」
O	お	O	3	(
P	p	P	p	)
A	あ	A	あ	_
S	s	S	s	’
D	d	D	d	”
F	f	F	f	¥
G	g	G	+	+
H	h	H	4	−
J	j	J	5	=
K	k	K	6	{
L	l	L	l	}
Z	z	Z	z	‘
X	x	X	x	?
C	c	C	c	｜
V	v	V	*	〜
B	b	B	7	・
N	n	N	8	:
M	m	M	9	;
,	、	、	0	<
.	。	。	#	>

次のページにつづく

目次
索引

全角カタカナモード

キーボード上の表示	通常押したとき	Shiftキーと組み合わせて押したとき	Numキーと組み合わせて押したとき	Symキーと組み合わせて押したとき
Ｑ	ｑ	Ｑ	ｑ	！
Ｗ	ｗ	Ｗ	ｗ	＠
Ｅ	エ	Ｅ	エ	＄
Ｒ	ｒ	Ｒ	ｒ	％
Ｔ	ｔ	Ｔ	ｔ	＾
Ｙ	ｙ	Ｙ	ｙ	＆
Ｕ	ウ	Ｕ	１	「
Ｉ	イ	Ｉ	２	」
Ｏ	オ	Ｏ	３	（
Ｐ	ｐ	Ｐ	ｐ	）
Ａ	ア	Ａ	ア	＿
Ｓ	ｓ	Ｓ	ｓ	’
Ｄ	ｄ	Ｄ	ｄ	”
Ｆ	ｆ	Ｆ	ｆ	￥
Ｇ	ｇ	Ｇ	＋	＋
Ｈ	ｈ	Ｈ	４	－
Ｊ	ｊ	Ｊ	５	＝
Ｋ	ｋ	Ｋ	６	｛
Ｌ	ｌ	Ｌ	ｌ	｝
Ｚ	ｚ	Ｚ	ｚ	‘
Ｘ	ｘ	Ｘ	ｘ	？
Ｃ	ｃ	Ｃ	ｃ	｜
Ｖ	ｖ	Ｖ	＊	～
Ｂ	ｂ	Ｂ	７	・
Ｎ	ｎ	Ｎ	８	：
Ｍ	ｍ	Ｍ	９	；
，	、	、	０	＜
．	。	。	＃	＞

次のページにつづく

目次
索引

半角カタカナモード

キーボード上の表示	通常押したとき	Shiftキーと組み合わせて押したとき	Numキーと組み合わせて押したとき	Symキーと組み合わせて押したとき
Q	q	Q	q	!
W	w	W	w	@
E	ｴ	E	ｴ	$
R	r	R	r	%
T	t	T	t	^
Y	y	Y	y	&
U	ｳ	U	1	｢
I	ｲ	I	2	｣
O	ｵ	O	3	(
P	p	P	p	)
A	ｱ	A	ｱ	_
S	s	S	s	'
D	d	D	d	"
F	f	F	f	¥
G	g	G	+	+
H	h	H	4	-
J	j	J	5	=
K	k	K	6	{
L	l	L	l	}
Z	z	Z	z	`
X	x	X	x	?
C	c	C	c	|
V	v	V	*	~
B	b	B	7	·
N	n	N	8	:
M	m	M	9	;
,	､	､	0	<
.	｡	｡	#	>

次のページにつづく

目次
索引

全角英数字モード

キーボード上の表示	通常押したとき	Shiftキーと組み合わせて押したとき	Numキーと組み合わせて押したとき	Symキーと組み合わせて押したとき
Ｑ	ｑ	Ｑ	ｑ	！
Ｗ	ｗ	Ｗ	ｗ	＠
Ｅ	ｅ	Ｅ	ｅ	＄
Ｒ	ｒ	Ｒ	ｒ	％
Ｔ	ｔ	Ｔ	ｔ	＾
Ｙ	ｙ	Ｙ	ｙ	＆
Ｕ	ｕ	Ｕ	１	［
Ｉ	ｉ	Ｉ	２	］
Ｏ	ｏ	Ｏ	３	（
Ｐ	ｐ	Ｐ	ｐ	）
Ａ	ａ	Ａ	ａ	＿
Ｓ	ｓ	Ｓ	ｓ	’
Ｄ	ｄ	Ｄ	ｄ	”
Ｆ	ｆ	Ｆ	ｆ	￥
Ｇ	ｇ	Ｇ	＋	＋
Ｈ	ｈ	Ｈ	４	－
Ｊ	ｊ	Ｊ	５	＝
Ｋ	ｋ	Ｋ	６	｛
Ｌ	ｌ	Ｌ	ｌ	｝
Ｚ	ｚ	Ｚ	ｚ	‘
Ｘ	ｘ	Ｘ	ｘ	？
Ｃ	ｃ	Ｃ	ｃ	｜
Ｖ	ｖ	Ｖ	＊	～
Ｂ	ｂ	Ｂ	７	／
Ｎ	ｎ	Ｎ	８	：
Ｍ	ｍ	Ｍ	９	；
，	，	，	０	＜
．	．	．	＃	＞

次のページにつづく

目次
索引

半角英数字モード

キーボード上の表示	通常押したとき	Shiftキーと組み合わせて押したとき	Numキーと組み合わせて押したとき	Symキーと組み合わせて押したとき
Q	q	Q	q	!
W	w	W	w	@
E	e	E	e	$
R	r	R	r	%
T	t	T	t	^
Y	y	Y	y	&
U	u	U	1	[
I	i	I	2	]
O	o	O	3	(
P	p	P	p	)
A	a	A	a	_
S	s	S	s	'
D	d	D	d	"
F	f	F	f	¥
G	g	G	+	+
H	h	H	4	-
J	j	J	5	=
K	k	K	6	{
L	l	L	l	}
Z	z	Z	z	`
X	x	X	x	?
C	c	C	c	|
V	v	V	*	~
B	b	B	7	/
N	n	N	8	:
M	m	M	9	;
,	,	,	0	<
.	.	.	#	>

次のページにつづく

目次
索引

新着情報の詳細を確認する(INFO)

メッセージやチャット、登録リクエストなどを受信したとき、ステータスバーに新着情報を表すアイコンが表示されます。このとき、INFOボタンを1回押すと、新着イベントの一覧が表示されます。表示されたイベントの処理を行いたいときは、そのイベントを選んで、センターボタンを押してください。そのイベントに応じた画面に切り換わります。
Music以外のアプリケーションを使用しながら音楽を聞いているときは、INFOボタンを2回押すと、再生中の音楽情報を表示できます。

INFOボタンを1回押したとき

INFOボタンを2回押したとき

誤操作を防止する(HOLD)

本機のボタン操作をロックして、誤操作を防止できます。

1. **HOLDスイッチを矢印(➡)の方向にスライドする。**
   HOLD がステータスバーに表示されます。

ホールド機能を解除するには

HOLDスイッチを矢印(➡)の反対方向にスライドしてください。

ヒント

- HOLDスイッチを「ON」にしていても、電源を入れることはできます。電源を入れたあと、HOLD がステータスバーに表示されます。必要に応じて、HOLD機能を解除してください。
- ホールド中でも、Skypeでの電話を受けたり、それに関連した操作はできます。

次のページにつづく

目次
索引

サンプルデータについて

本機は、内蔵メモリーにサンプルデータを保存しています。データをより多く保存したいときは、以下のデータを削除してください。

サンプルデータを削除するには

サンプルデータ	削除に使うメニュー
音楽ファイル	ファイルマネージャー
画像ファイル	PhotoのOPTIONメニュー
ビデオファイル	VideoのOPTIONメニュー
テキストファイル	TextのOPTIONメニュー

ご注意

- サンプルデータを削除すると元に戻すことはできません。削除する前にバックアップを取っておくことをおすすめします。バックアップを取るときは、付属アプリケーションの「mylo Utility」をご利用ください。

目次
索引

ワイヤレスネットワークへの接続方法を設定する－インフラストラクチャーモード

本機に登録したネットワークへ自動接続するか、毎回、ネットワークを選択して接続するかを設定します。
よく利用するネットワークが決まっているときは、自動接続に設定しておくと便利です。

1. Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。
2. △/▽で「設定」を選択し、センターボタンを押す。
3. △/▽で「ネットワーク設定」を選択し、センターボタンを押す。
4. △/▽で「ワイヤレスLAN自動接続」を選択し、センターボタンを押す。

5. △/▽で「ON」または「OFF」を選択し、センターボタンを押す。

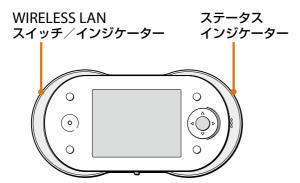
「ON」を選択したとき
ワイヤレスLANを起動すると、登録済みのワイヤレスネットワークに接続しようとします。接続したいワイヤレスネットワークをあらかじめ登録しておいてください（☞ 32ページ）。

「OFF」を選択したとき
ワイヤレスLANを起動すると、利用可能なワイヤレスネットワークの一覧がワイヤレスLAN接続ダイアログに表示されます。接続ごとに、一覧からネットワークを選択してください。

次のページにつづく

目次
索引

自動接続のためのワイヤレスネットワークを登録する

「ワイヤレスLAN自動接続」で「ON」を選択する場合、自動接続するワイヤレスネットワークをあらかじめ登録しておく必要があります。通常は、もっともよく使うワイヤレスネットワークを登録します。

1 WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにしてワイヤレスLANを起動する。

WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターが青色に点灯します。ワイヤレスLAN接続ダイアログが表示されます。
ワイヤレスLAN接続ダイアログが表示されないときは、「ワイヤレスLAN接続ツール」を起動してください（☞ 162ページ）。

2 △/▽で登録したいワイヤレスネットワークを選択し、センターボタンを押す。

ご注意

- 本機は、ワイヤレス規格の無線技術IEEE802.11b対応です。ネットワーク一覧には、IEEE802.11gのネットワークが表示されることがありますが、このネットワークには接続できないことがあります。ネットワークの状態については、ネットワーク管理者にご確認ください。

3 接続が完了したら、画面の指示に従って、選択したワイヤレスネットワークを登録する。

選択したワイヤレスネットワークの登録をすると、接続を開始します。

ステータスバーの［アイコン］は、ネットワークへの接続状況を示しています：
　青く点滅：ワイヤレスネットワークへ接続しようとしている
　青く点灯：ワイヤレスネットワークへの接続が完了した
　白く点灯：ワイヤレスネットワークへ接続できなかった

次回インフラストラクチャーモードでワイヤレスLANを起動すると、登録したワイヤレスネットワークに自動的に接続します（ネットワークが使用できない場合や近くにない場合は除く）。
登録したいワイヤレスネットワークがワイヤレスLAN接続ダイアログに表示されないときは、ワイヤレスLAN接続ツールを使って登録し直してください（☞ 164ページ）。

次のページにつづく ⇒

目次
索引

ご注意

- 公衆ワイヤレスLANアクセスポイントに接続する場合、Webブラウザーでのログインが必要になることがあります。選択されたワイヤレスアクセスポイントが、Webブラウザーでのログイン操作が必要かどうかを確認するために、本機は自動的に以下のWebサイトへの接続を行います：
  http://www.sony.net/Products/mylo/check/index.html
  このサイトへの接続により、本機からお客様の個人情報やネットワーク情報などが送信されることはありません。このサイトは、本機に登録された情報、その他ユーザーに関するいかなる情報も収集するものではありません。

ワイヤレスネットワークがWEP/WPA-PSKセキュリティキーを要求した場合

WEP/WPA-PSKセキュリティキーを要求されるワイヤレスネットワークを選択した場合、ワイヤレスネットワーク設定画面が表示されます。画面の表示に従って、接続を完了してください。

設定項目	説明
表示名	ワイヤレスLAN接続ツール(☞ 162ページ)などで表示されるワイヤレスネットワークの名前を入力します。
SSID	ワイヤレスネットワークにおけるアクセスポイントの識別名。 Service Set IDentifierの略。
WEP/WPA	「使用しない」、「WEPキーを使う」、「WPA-PSKを使う」から選択します。
キー	必要に応じて、ワイヤレスネットワークのセキュリティキーを入力します。(セキュリティキーがわからない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。)
IPアドレス	ネットワークがIPアドレスの割り当てサービスを行っている場合、自動的に以下の設定を検知します。 • IPアドレス • サブネットマスク • ゲートウェイ • DNSサーバーのIPアドレス これらの設定は、手動で設定することもできます。 手動で設定する項目の設定内容がわからないときは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
Webプロキシ	会社のネットワークなど、ファイアーウォールで保護されたネットワークに接続する場合、プロキシサーバーの使用が必要になることがあります。この設定が必要かどうかわからない場合、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 「以下のWebプロキシを使用する」を選択した場合、以下の設定を入力できます。 • アドレス(プロキシサーバーのIPアドレスまたはホスト名) • ポート(プロキシサーバーのポート番号)

次のページにつづく

目次
索引

ワイヤレスネットワークを手動で追加するには

登録したいネットワークが、ワイヤレスLAN接続ダイアログに表示されないときは、手動で登録できます。

ワイヤレスLAN接続ツール（☞ 162ページ）で「手動で登録」を選択します。ワイヤレスネットワーク設定画面が表示されます。登録したいワイヤレスネットワークに合わせて、画面に表示された項目を入力してください。

ワイヤレスネットワークとの接続を切断するには

WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにすると、接続が切断されます。WIRELESS LANインジケーターとステータスインジケーターが消灯し、ステータスバーの が「OFF」になります。

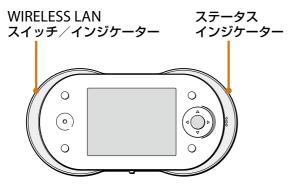
ワイヤレスネットワークの信号の強さを確認するには

接続しているネットワークの信号の強さがステータスバー上に表示されます。アンテナの周りに表示されている波紋の数が多ければ多いほど、信号が強いことを表します。ワイヤレスネットワークに接続していないときは、アンテナがグレーで表示されます。

→ → → →

目次
索引

他のmyloユーザーを登録するーアドホックモード

アドホックモードを使うと、インターネットに接続しなくても、近くにいる友人のmyloと通信できます。
この機能を使うためには、あらかじめ友人のmyloを、アドホックコンタクトリストに登録する必要があります。

1. Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。

2. △/▽で「Ad Hoc Application」を選択し、センターボタンを押す。

   ワイヤレスLANがアドホックモードで起動します。
   WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターがオレンジ色に点灯します。
   アドホックモードで、ワイヤレスLANを起動すると、アドホックコンタクトリスト画面が表示され、ステータスバーで が点滅します。
   画面には、通信範囲内で、アドホックモードでワイヤレスLANを起動しているmyloのニックネームが、一覧表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

③ ステータスが「未登録」のユーザーを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

選択したユーザーと接続すると、 が点滅から点灯に変わります。

④ 画面の指示に従って、選択したユーザーへ登録リクエストを送る。

選択したユーザーが登録リクエストに承認すると、ユーザーのプロフィール情報があなたのコンタクトリストに登録されます。
同時に、あなたのプロフィール情報が相手のコンタクトリストに登録されます。

ご注意

- 登録するには、相手と自分のmyloが、通信範囲内で、アドホックモードでワイヤレスLANを起動している必要があります。

他のmyloユーザーからの登録リクエストに回答する

他のユーザーからの登録リクエストを受信すると、 がステータスバーに表示され（☞ 13ページ）、アラームが鳴ります。

① INFOボタンを押す。

Communicationパネルが表示されます。

② 「開く」を選択してセンターボタンを押す。

確認のダイアログが表示されます。

③ ◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。

相手のユーザーがコンタクトリストに追加されます。
「拒否」を選択すると、登録リクエストがキャンセルされます。
「ブロック」を選択すると、そのユーザーがAd Hoc Applicationブロックリストに登録され、それ以降そのユーザーからの接続を無視します。ブロックしたユーザーと音楽を共有するには、そのユーザーをブロックリストから解除してください（☞ 157ページ）。

What's Up

What's Up画面を表示する

What's Up画面には、友人のIDを割り当てることで接続が簡単にできるボックスが90個あります。
例えば、友人が複数のアプリケーションのIDを持っている場合、それらのIDを、1つのボックスにまとめて登録しておくと、そのボックスから接続したいIDを選択できます。
あるグループのメンバー全員のIDをまとめて登録しておけば、各メンバーのステータスを見ることもできます。
ボックスを利用する他にも、再生中の音楽情報を表示できます。

1 **HOMEボタンを長押しする。またはHomeメニューから、△/▽で「What's Up」を選択し、センターボタンを押す。**

What's Up画面が表示されます。
ワイヤレスネットワークに接続していない場合、前回接続したときと同じモードでワイヤレスLANが起動します。
ワイヤレスLANのモードを変更するには、OPTIONボタンを押し、OPTIONメニューから「ワイヤレスLANモード」を選択します。

ご注意

- 公衆ワイヤレスLANアクセスポイントに接続する場合、Webブラウザーでのログインが必要になることがあります。

次のページにつづく

目次
索引

ワイヤレスネットワークとの接続を切断するには

WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにすると、接続が切断されます。WIRELESS LANインジケーターとステータスインジケーターが消灯し、ステータスバーの や が「OFF」になります。

ワイヤレスネットワークの信号の強さを確認するには

インフラストラクチャーモードで接続している場合は、接続しているワイヤレスネットワークの信号の強さがステータスバー上に表示されます。アンテナの周りに表示されている波紋の数が多ければ多いほど、信号が強いことを表します。ワイヤレスネットワークに接続していないときは、アンテナがグレーで表示されます。

→ → → →

目次
索引

ボックスにIDを登録する

1 友人のユーザー IDを登録したいアプリケーションにサインインする。

Ad Hoc Application用のユーザーを登録する場合、ステップ2から始めてください。

2 HOMEボタンを長押しする。またはHomeメニューから、△/▽で「What's Up」を選択し、センターボタンを押す。

What's Up画面が表示されます。

3 What's Up画面で、△/▽でページを選択し、センターボタンを押す。

ひとつの画面に30個のボックスが表示されます。画面は全部で3ページあるので、計90個のボックスを使用できます。

4 IDを追加したいボックスを△/▽/◁/▷で選択する。

5 センターボタンを押す。

「コンタクトIDの追加」が表示されます。

6 センターボタンをもう一度押す。

アプリケーションを選択する画面が表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

7 友人のIDが登録されているアプリケーションを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

ユーザーを選択する画面が表示されます。

8 追加したいユーザー IDを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

9 △/▽で「追加」を選択し、センターボタンを押す。

選択したアプリケーションのユーザー IDがボックスに登録されます。

目次
索引

ボックスの登録内容を編集する

友人が複数のアプリケーションのIDを持っている場合、その友人の接続情報すべてをひとつのボックスにまとめられます。そのボックスから友人と接続するIDを選択できます。
複数の友人をひとつのボックスにまとめることもできます。

1. **What's Up画面で、△/▽でページを選択し、センターボタンを押す。**

2. **編集したいボックスを△/▽/◁/▷で選択し、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

3. **△/▽で「編集」を選択し、センターボタンを押す。**
登録情報の編集画面が表示されます。

4. **△/▽で「コンタクトIDの追加」(IDを追加する)または「変更」(What's Up画面の画像を変更する)を選択し、センターボタンを押す。**
画面の指示に従って操作してください。

5. **登録情報の編集画面で、△/▽で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**
ボックスの編集が完了します。

次のページにつづく

目次
索引

ボックスの登録内容を丸ごとコピーする

1. What's Up画面で、△/▽でページを選択し、センターボタンを押す。

2. **コピーしたいボックスを△/▽/◁/▷で選択し、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。

3. **△/▽で「コピー」を選択し、センターボタンを押す。**

4. **ボックスを貼り付けたい場所を△/▽/◁/▷で選択し、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。

5. **△/▽で「ペースト」を選択し、センターボタンを押す。**
   コピーしたボックスが貼り付けられます。

次のページにつづく

目次

索引

ボックスの登録内容を丸ごと削除する

1. What's Up画面で、△/▽でページを選択し、センターボタンを押す。

2. 削除したいボックスを△/▽/◁/▷で選択し、OPTIONボタンを押す。
   OPTIONメニューが表示されます。

3. △/▽で「削除」を選択し、センターボタンを押す。
   選択したボックスが削除されます。

目次
索引

What's Upを使う

1. What's Up画面で、△/▽でページを選択し、センターボタンを押す。

2. **△/▽/◁/▷でボックスを選択し、センターボタンを押す。**
   選択したボックスに登録されている全IDの一覧が表示されます。

3. **通信したいIDを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
   そのアプリケーションのコンタクトリストが表示されます。
   アプリケーションの操作を行ってください。

ご注意

- 各アプリケーションのコンタクトリスト画面でBACKボタンを押しても、What's Up画面には戻りません。What's Up画面に戻るには、HOMEボタンを長押しするか、HOMEボタンを押してから「What's Up」を選択してください。

目次
索引

What's UpのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	What's Up 画面	登録情報の編集画面
コンタクトIDの追加	○	
削除	○	
コンタクトIDの削除		○
編集	○	
コピー	○	○
ペースト	○	○
ワイヤレスLANモード	○	
1つ上へ		○
1つ下へ		○
プロフィールの表示		○
この画像を使用 [1]		○
この表示名を使用 [2]		○

[1] 選択しているIDの画像をボックスの表示に使います。
[2] 選択しているIDの名前をボックスの表示に使います。

目次
索引

Skypeに登録する

Skype名をすでにお持ちの場合は、「Skypeを起動する」(☞ 48ページ)に進んでください。
お持ちでない場合は、Skypeを使用する前に、以下の手順に従ってSkype名を取得してください。

1 Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。

2 △/▽で「Skype」を選択し、センターボタンを押す。

サインイン画面が表示されます。

3 △/▽で「新規作成」を選択し、センターボタンを押す。

ワイヤレス LAN がインフラストラクチャーモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターが青色に点灯します。ステータスバーには が表示されます。

は、ネットワークへの接続状況を示しています：
青く点滅：ワイヤレスネットワークに接続しようとしている
青く点灯：ワイヤレスネットワークに接続した
白く点灯：ワイヤレスネットワークに接続できなかった

ワイヤレスネットワークへの接続が完了したら、もう一度「新規作成」を選択してセンターボタンを押してください。
Skypeアカウントの新規作成画面が表示されます。

次のページにつづく

目次

索引

4 空欄に入力してから、画面の指示に従ってサインインする。

Skype名が登録されます。
ここで入力した情報がSkypeのプロフィールに使われます。

ご注意

- 公衆ワイヤレスLANアクセスポイントに接続する場合、Webブラウザーでのログインが必要になることがあります。

ワイヤレスネットワークへの接続を切断するには

WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにすると、接続が切断されます。WIRELESS LANインジケーターとステータスインジケーターが消灯し、ステータスバーの が「OFF」になります。

ワイヤレスネットワークの信号の強さを確認するには

接続中のネットワークの信号の強さがステータスバー上に表示されています。アンテナの周りに表示されている波紋の数が多いほど、信号が強いことを表します。ネットワークに接続していないときは、アンテナがグレーで表示されます。

→ → → →

目次
索引

Skypeを起動する

サインインする

Skypeを使用する前に、あらかじめSkype名を登録してください（☞ 46ページ）。

1. **Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。**

2. **△/▽で「Skype」を選択し、センターボタンを押す。**
   サインイン画面が表示されます。

3. **キーボードでSkype名とパスワードを入力する。**

次のページにつづく

目次
索引

4 △/▽/◁/▷で「サインイン」を選択し、センターボタンを押す。

ワイヤレスLANがインフラストラクチャーモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターが青色に点灯します。ステータスバーには、 が表示されます。

は、ネットワークへの接続状況を示しています：
青く点滅：ワイヤレスネットワークに接続しようとしている
青く点灯：ワイヤレスネットワークに接続した
白く点灯：ワイヤレスネットワークに接続できなかった

ワイヤレスネットワークへの接続が完了したら、もう一度「サインイン」を選択してセンターボタンを押してください。本機で使用したことがないSkype名でログインしようとした場合、確認のダイアログが表示されます。画面の表示に従ってSkypeにサインインしてください。
サインインが成功すると、Contacts画面が表示され、（オンライン）がステータスバーに表示されます。

オンラインアイコン

自動的にSkypeにサインインするには

サインイン画面で「自動サインイン」と「パスワードの保存」のチェックボックスをチェックします。インフラストラクチャーモードでワイヤレスLANに接続すると、自動的にSkypeにサインインします。

Skype名に登録してある個人情報をすべて削除するには

本機の設定をリセットし、本機に保存している個人情報を全て削除してください。詳しくは、☞ 155ページをご覧ください。

次のページにつづく

目次
索引

サインアウトする

ワイヤレスネットワークとの接続を切断しても、Skypeからはサインアウトしません。サインアウトするには､以下の手順に従って操作してください。

1 Skype画面で、OPTIONボタンを押す。

OPTIONメニューが表示されます。

2 △/▽で｢サインアウト｣を選択し､センターボタンを押す。

Skypeからサインアウトすると､サインイン画面が表示され､ステータスバーに(オフライン)が表示されます。
メニューに戻るには、BACKボタンを押します。

オフラインアイコン

次のページにつづく

目次
索引

Skypeの各種画面紹介

Contacts画面

Skypeにサインインすると、Contacts画面が表示されます。
この画面には、登録してあるコンタクト（☞ 58ページ）がすべて表示されます。
△/▽でハイライトを移動すると、ハイライトされたコンタクトのメッセージが表示されます。

ステータスアイコン

ステータスアイコンには、以下の意味があります。

アイコン	意味
（オンライン）	Skypeにサインインしている。（初期設定）
（オフライン）	Skypeにサインインしていない。または、ステータスを「オンライン状態を隠す」か「オフライン」に設定している。
（Skype Me）	Skypeにサインインしており、他のSkypeユーザーと積極的にコミュニケーションしたいときに設定する。（知らないユーザーや未承諾のユーザーからも話しかけられることがあります。）
（一時退席中）	Skypeにサインインしているが、しばらく本機を操作していない。
（退席中）	Skypeにサインインしているが、長時間本機を操作していない。
（取り込み中）	Skypeにサインインしているが、忙しくて応答できない。
（転送設定中）	他のSkype名や一般回線に転送設定をしている。
（未承認）	まだ相手に承認されていない（☞ 59ページ）。
（SkypeOut）	SkypeOut（Skypeで一般回線と通話できるサービス）を設定している。
（ボイスメール受信可能）	ボイスメール（☞ 73ページ）を契約しているユーザーで、Skypeにサインインしていない。または、ステータスを「オンライン状態を隠す」か「オフライン」に設定している。

次のページにつづく

目次
索引

Chats画面

Contacts画面で、△/▽で「Chats」を選択してセンターボタンを押すと、Chats画面が表示されます。
この画面には、現在進行中のチャットがすべて表示されます。

チャットアイコン

現在進行中のチャットが99件を超えたとき、またはサインアウトしたときは、Recent Chats（最近のチャット）に移動します。
それぞれのチャットには、個別のチャット画面があります。
Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。
チャットアイコンには、以下の意味があります。

アイコン	意味
	進行中のチャット
	ブックマークしているチャット
	最近のチャット

Events画面

Contacts画面で、△/▽で「Events」を選択してセンターボタンを押すと、Events画面が表示されます。
この画面には、発信・着信履歴、不在着信履歴、ボイスメールの受信履歴、コンタクトの登録リクエストなどの履歴が表示されます。

イベントアイコン　新着イベントアイコン

Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。

次のページにつづく

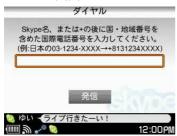
目次
索引

イベントアイコンには、以下の意味があります。

アイコン	意味
	不在着信
	発信したコール
	受信したコール
	送信履歴
	受信履歴
	再生済みのボイスメール
	新着ボイスメール
	登録リクエスト
	ファイル受信リクエスト

ダイヤル画面／通話画面

Contacts画面で、△/▽で「Dial」を選択してセンターボタンを押すと、ダイヤル画面が表示されます。
この画面から、Skypeユーザーや、一般回線の電話に、電話をかけます。

ダイヤル画面

Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。
Skypeコールを発信したり受信したりすると、通話画面が表示されます。通話中は、相手のSkype名や表示名が通話画面に表示されます。

通話画面

ご注意

- Skypeで一般回線に発信するにはSkypeクレジットの購入が必要です。

次のページにつづく

目次
索引

Tools画面

Contacts画面で、△/▽で「Tools」を選択してセンターボタンを押すと、Tools画面が表示されます。
この画面では、各種設定を変えられます(☞ 75ページ)。

Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。

ステータスバーを確認する

Skypeにサインインすると、(オンライン)がステータスバーに表示されます。なにかイベントが起こると、(オンライン)がイベントアイコンに変わります。
詳細を確認したいときは、INFOボタンを1回押し、Communicationパネルを開きます。
Skypeからサインアウトすると、(オフライン)が表示されます。

イベントアイコン

アイコン	意味
	コール受信中
	新着チャット
	不在着信、登録リクエスト、ファイル転送、ボイスメール受信

目次
索引

自分のステータスを設定する

自分のオンライン状態やプロフィールを設定する

1. Skype画面で、OPTIONボタンを押す。
   OPTIONメニューが表示されます。

2. △/▽で「自分のステータス」を選択し、センターボタンを押す。
   自分のステータス画面が表示されます。

3. △/▽で「ステータス」を選択し、センターボタンを押す。
   選択できるステータスの一覧が表示されます。

4. △/▽でステータスを選択し、センターボタンを押す。

5. △/▽で「保存」を選択し、センターボタンを押す。

次のページにつづく

目次
索引

自分のステータスについて

以下のステータスが選択できます。

アイコン	意味
（オンライン）	Skypeにサインインしている。（初期設定）
（Skype Me）	通話やチャットをしたいと他のユーザーに知らせる。（知らないユーザーや未承諾のユーザーから話しかけられることがあります。）
（一時退席中）	Skypeにサインインしているが、しばらく本機を操作していない。
（退席中）	Skypeにサインインしているが、長時間本機を操作していない。
（取り込み中）	Skypeにサインインしているが、忙しくて応答できない。
（オンライン状態を隠す）	他のユーザーから自分が「オフライン」状態に見えるようにする。（オンラインのときと同様にSkypeを使えます。）

メッセージを入力する

自己紹介や友人へのメッセージなど簡単なコメントを、プロフィール画面に記載できます。入力したメッセージは、他のユーザーに公開されます。

1 Skype画面で、OPTIONボタンを押す。
OPTIONメニューが表示されます。

2 △/▽で「自分のステータス」を選択し、センターボタンを押す。
自分のステータス画面が表示されます。

3 △/▽で「ムードメッセージ」を選択し、センターボタンを押す。
ムードメッセージボックスが選択されます。

4 キーボードでメッセージを入力し、センターボタンを押す。

5 △/▽で「保存」を選択し、センターボタンを押す。

次のページにつづく

目次
索引

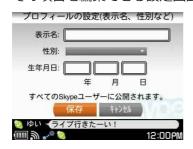
プロフィールを編集する

生年月日や住所などのプロフィールを編集できます。このプロフィールは、他のユーザーに公開されます。

1. **Skype画面で、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で「自分のステータス」を選択し、センターボタンを押す。**
   自分のステータス画面が表示されます。

3. **△/▽で「プロフィール詳細設定」を選択し、センターボタンを押す。**
   プロフィール詳細設定画面が表示されます。

4. **△/▽/◁/▷で編集したい項目が表示されているボタンを選択し、センターボタンを押す。**
   その項目を編集できる設定画面が表示されます。

5. **編集したい項目を△/▽で選択し、センターボタンを押す。**

6. **△/▽で「保存」を選択し、センターボタンを押す。**

目次
索引

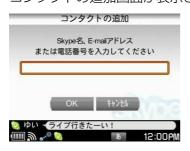
Skypeコンタクトリストに他のSkypeユーザーを登録する

電話やチャットなどSkypeの機能を使うには、あらかじめ友人をSkypeのコンタクトリストに追加してください。

登録リクエストを送信する

本機では、コンタクトリストに301人以上のコンタクトが登録されているSkype名は使えません。コンタクトリストが300人以下のSkype名を使うか、本機用に新しいSkype名を登録してください。

1. **Contacts画面で、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で「コンタクトの追加」を選択し、センターボタンを押す。**
   コンタクトの追加画面が表示されます。

3. **追加したいユーザーのSkype名やE-mailアドレス、一般回線の電話番号をキーボードで入力する。**

次のページにつづく

目次

索引

4 △/▽で「OK」を選択し、センターボタンを押す。

ステップ3で入力したSkype名やメールアドレスに合致するSkypeユーザーの検索が始まり、結果が表示されます。ステップ3で一般回線の電話番号を入力した場合は、名前入力画面が表示されます。

5 △/▽/◁/▷で「追加」を選択し、センターボタンを押す。

選択したユーザーに登録リクエストが送られます。相手が承認すれば、コンタクトリストに相手の個人情報が登録されます。

登録リクエストを再送する

(未承認)が表示されているユーザーは、登録リクエストをまだ承認していません。登録リクエストをもう一度送るには、以下の操作を行ってください。

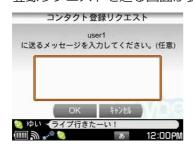
1 Contacts画面で、△/▽で (未承認)が表示されているユーザーを選択し、OPTIONボタンを押す。

OPTIONメニューが表示されます。

2 △/▽で「登録リクエストの送信」を選択し、センターボタンを押す。

登録リクエストを送る画面が表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

3 **選択したコンタクトへ送るメッセージをキーボードで入力する。**

4 **△/▽/◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**

選択したユーザーに、登録リクエストが送られます。相手が承認すれば、コンタクトリストに追加されます。

他のSkypeユーザーからの登録リクエストに回答する

他のユーザーが登録リクエストを送ってきたとき、 がステータスバーに表示されます（☞ 54ページ）。

1 **INFOボタンを押す。**

Communicationパネルが表示されます。

2 **△/▽で新しい登録リクエストを選択し、センターボタンを押す。**

ユーザーのリクエスト画面が表示されます。

3 **▷で「追加」を選択し、センターボタンを押す。**

相手のユーザーがコンタクトリストに追加されます。
「無視」を選択すると、登録リクエストを無視します。
「ブロック」を選択すると、相手のユーザーがブロックリストに追加され、その相手からのリクエストを受け付けなくなります。
「無視」や「ブロック」を選択した場合、そのユーザーはコンタクトリストには追加されません。

ブロックを解除するには

ブロックリストに登録してあるユーザーと通話やチャットなどをできるようにするには、「ブロックリストの管理」機能（☞ 76ページ）を使って、ブロックリストから、そのユーザーを解除してください。

コンタクトリストを編集する

OPTIONメニューを使ってコンタクトリストを編集できます。

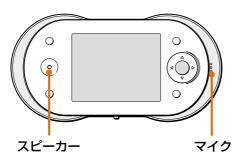
1 **Contacts画面で、編集したいコンタクトを△/▽で選択し、OPTIONボタンを押す。**

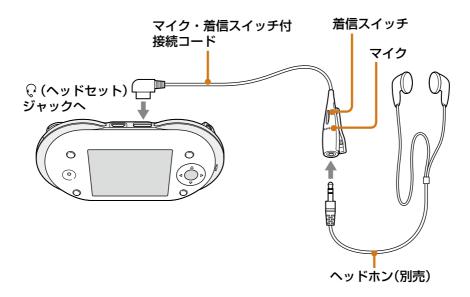
OPTIONメニューが表示されます。

2 **△/▽で希望の機能を選択し、センターボタンを押す（☞ 77ページ）。**

目次
索引

電話をかける／受ける

Skypeでの通話には、本体のスピーカーとマイクを使うことも、ヘッドセットを使うこともできます。

ヘッドセットを接続するには

ヘッドセット使用中は、着信スイッチを押して電話を受けることもできます。

音量を調節するには

通話中にVOL +/-ボタンを押してください。

次のページにつづく

目次
索引

Skypeユーザーに電話をかける

1 Contacts画面またはEvents画面で、通話したいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

選択肢が表示されます。

2 △/▽で「発信」を選択し、センターボタンを押す。

選択したユーザーへの発信が始まり、通話画面が表示されます。

Skype名を入力して電話をかけるには

1 ダイヤル画面で、通話したい相手のSkype名を、キーボードを使って入力する。

2 △/▽で「発信」を選択し、センターボタンを押す。

ヒント

- Chat画面、Recent Chats画面、Bookmarked Chats画面で、OPTIONメニューで「発信」を選択しても電話をかけられます。

次のページにつづく

目次
索引

一般回線に電話をかける（SkypeOut）

Skypeから一般回線に電話をかけるには、あらかじめSkypeクレジットを購入しておく必要があります。SkypeOutやSkypeクレジット購入について詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
http://www.skype.com

1 Contacts画面で、△/▽で「Dial」を選択し、センターボタンを押す。

ダイヤル画面が表示されます。

2 発信したい電話番号（+の後に国・地域番号を含めた国際電話番号）を、キーボードを使って入力し、センターボタンを押す。

入力した電話番号への発信が始まり、通話画面が表示されます。

電話番号の入力例：

東京03-1234-XXXXに電話をする場合、日本の国番号「81」を含め、
+8131234XXXX
と入力します。

次のページにつづく

目次

索引

電話を受ける

着信すると、着信音が鳴り、ステータスインジケーターが点滅し、着信画面が表示されます。
一般回線からの電話を受けるには、あらかじめSkypeInの番号を入手しておく必要があります。SkypeInやSkypeIn番号について詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
http://www.skype.com

1. ◁/▷で「応答」を選択し、センターボタンを押す。

2. 本体のスピーカーとマイク、またはヘッドセットを使って会話する。
   通話画面が表示されます。

着信音を消すには
着信画面で「消音」を選択してください。着信音が消えます。ただし、着信は続きます。

着信を拒否するには
着信画面で「拒否」を選択してください。着信が切れます。同時に、着信音が止まり、着信画面が消えます。

通話を保留するには
通話画面で「保留」を選択してください。通話が保留されます。
通話に戻るには、「保留解除」を選択します。

消音機能を使うには
通話画面で「消音」を選択してください。こちらの声が相手に聞こえなくなります。相手の声は聞こえます。

ヘッドセットの使用中に通話に出るには
ヘッドセットの着信スイッチを押してください。

次のページにつづく ⇀

目次
索引

ヒント

- 音楽ファイルやビデオファイル、画像ファイルのスライドショーを再生しているときに通話に出ると、通話が終わるまで再生が停止します。通話が終わると、停止した場所から音楽ファイルや画像ファイルのスライドショーの再生が再開します。ビデオファイルの再生を再開するには、センターボタンを押してください。
- 他のアプリケーションの使用中でも、着信があると着信画面が表示され、電話を受けることができます。
- 着信音や通話相手の声の大きさは、Tools画面で調節できます。
- 通話中にVOL +/-ボタンを押すと、相手の声の大きさを調節できます。

ご注意

- 通話中は、他のコンタクトからの通話は着信できません。

電話を切る

1 通話画面で、◁/▷で「終了」を選択し、センターボタンを押す。

通話が終了します。

目次
索引

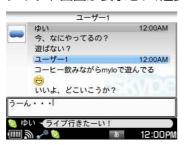
チャットを楽しむ

チャットを開始する

1 **Contacts画面で、チャットしたいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**

選択肢が表示されます。

2 **△/▽で「チャット」を選択し、センターボタンを押す。**

チャット画面が表示され、選択したコンタクトとチャットできる状態になります。

Events画面から新たにチャットを始めるには

1 SkypeのContacts画面で、△/▽で「Events」を選択し、センターボタンを押す。

2 **チャットしたいユーザーを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
選択肢が表示されます。

3 **△/▽で「チャット」を選択し、センターボタンを押す。**
チャット画面が表示され、選択したユーザーに送信するメッセージを作成できます。

次のページにつづく

目次
索引

チャット画面での基本操作

こんなときは	操作
スクロールする	↑/↓ キーまたはFn+↑/↓ キーを押す。
カーソルを移動する	↑/↓/←/→ キーを押す。
改行する	Fn＋Enterキーを押す。
メッセージを送信する	Enterキーを押す。

チャット中にエモーティコンを使うには

キーボードの↑/↓/←/→ キー、または十字ボタン（△/▽/◁/▷）で、エモーティコンを挿入したい場所へカーソルを移動し、OPTIONメニューから「エモーティコンの挿入」を選択してください。一覧からエモーティコンを選択すると、そのエモーティコンが挿入されます。

チャットに答える

他のユーザーが新しくメッセージを送ってくると、 がステータスバーに表示されます（☞ 54ページ）。

❶ **INFOボタンを押す。**
Communicationパネルが表示されます。

❷ **新しいチャットイベントを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
メッセージがチャット画面に表示されます。

次のページにつづく ⟶

目次
索引

進行中のチャットを開く

1. Contacts画面で、△/▽で「Chats」を選択し、センターボタンを押す。
   Chats画面が表示されます。現在進行中のチャットが一覧で表示されます。

2. △/▽でチャットを選択し、センターボタンを押す。
   チャット画面が表示され、選択したユーザーに送信するメッセージを作成できます。

チャットをブックマークする

1. チャット画面で、OPTIONボタンを押す。
   OPTIONメニューが表示されます。

2. △/▽で「ブックマークする」を選択し、センターボタンを押す。

次のページにつづく

目次
索引

マルチチャットする

進行中のチャットに、他のコンタクトを招待することができます。

1. **チャット中に、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で「チャットに追加する」を選択し、センターボタンを押す。**
コンタクトリストが表示されます。

3. **チャットに招待したいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
そのコンタクトのチェックボックスがチェックされます。

4. **◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**
選択したコンタクトがチャットに加わり、メッセージを交換できるようになります。

ヒント
- ブックマークしたマルチチャットは、Bookmarked Chats画面から再開できます。
- 終了したマルチチャットを、もう一度Recent Chats画面で選択すると、再開できます。
- マルチチャットでは、自分を含めて50人まで参加できます。
- チャットに参加している4人のコンタクトの画像が画面に表示されます。

マルチチャットから退席するには

チャットから退席すると、メッセージが届かなくなります。
チャットに参加している他のユーザーに自分がチャットから退席したことが通知され、自分の名前がチャットから消えます。
同じチャットにまた参加するには、他のユーザーに招待してもらう必要があります。

1. **チャット画面で、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。
2. **△/▽で「チャットを退席」を選択し、センターボタンを押す。**

次のページにつづく

目次
索引

チャットを終了する

1. **Chats画面で、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。
2. **△/▽で「Recent Chatsに移動」を選択し、センターボタンを押す。**
   Chats画面からそのチャットが消え、Recent Chats画面に登録されます。

目次
索引

ファイルを転送する

ファイルを送信する

本機に保存しているファイルを、他のコンタクトに送信できます。

ご注意

- お客様個人として楽しむ以外の目的で、他人の著作物を許可なく転送することは、著作権法上禁止されています。

1 **Contacts画面またはEvents画面で、ファイルを送信したいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**

選択肢が表示されます。

2 **△/▽で「ファイル送信」を選択し、センターボタンを押す。**

本機に保存しているファイルの一覧が表示されます。

3 **送信したいファイルを選択し、センターボタンを押す。**

相手のEvents画面にファイル受信リクエストが表示されます。相手が受信を承認すると、ファイル転送が開始されます。

次のページにつづく

目次
索引

転送を中止するには

ファイル転送中に「キャンセル」を選択してください。

ファイルを受信する

コンタクトがあなたにファイルを送信しようとすると、ファイルを受信するかどうか確認するメッセージが表示されます。

❶ ◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。

ファイル転送が始まります。転送されたファイルは、「Drop Box」に保存されます（☞ 170ページ）。ファイルの種類に応じて、それぞれのアプリケーションから開いてください。
「Drop Box」に同じ名前のファイルがすでにあるときは、メッセージが表示されます。画面の指示に従って、ファイルの名前を変更してください。

他のアプリケーションが表示されているときは

コンタクトがあなたにファイルを送信しようとすると、 がステータスバーに表示されます（☞ 54ページ）。

1 INFOボタンを押す。
Communicationパネルが表示されます。

2 ファイル受信リクエストを△/▽で選択し、センターボタンを押す。
確認ダイアログが表示されます。

3 ◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。
ファイルの転送が始まります。転送されたファイルは「Drop Box」に保存されます。

ファイル転送を拒否するには

ファイル転送ダイアログが表示されたら「キャンセル」を選択してください。
送り手にはファイル転送が拒否されたことを知らせるメッセージが届き、ファイル転送がキャンセルされます。

目次
索引

ボイスメールを使う

ボイスメールを使うには、受信側または送信側のユーザーが、あらかじめSkypeボイスメールを購入する必要があります。
Skypeボイスメールの購入について詳しくは、以下のアドレスをご覧ください：
http://www.skype.com

ボイスメールを受信する

ボイスメールが届くと、Events画面に (新着ボイスメール)が表示されます。

❶ Contacts画面で、△/▽で「Events」を選択し、センターボタンを押す。
Events画面が表示されます。

❷ ボイスメールを残したコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。
ボイスメールの再生画面が表示され、ボイスメールが再生されます。

他のアプリケーションが表示されているときは

コンタクトからボイスメールが届くと、 がステータスバーに表示されます（☞ 54ページ）。

1 **INFOボタンを押す。**
Communicationパネルが表示されます。

2 **新規ボイスメールイベントを△/▽で選択して、センターボタンを押す。**
ボイスメールが再生されます。

次のページにつづく

目次
索引

ボイスメールを送信する

1. **Contacts画面またはEvents画面で、ボイスメールを送りたいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**

   選択肢が表示されます。

   Contacts 画面

2. **△/▽で「ボイスメール」を選択し、センターボタンを押す。**

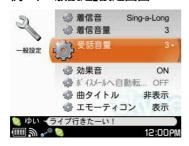
   ボイスメール画面が表示されます。画面の指示に従ってメッセージを残してください。

目次
索引

Skypeの設定を変更する

1 Contacts画面で、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。
Tools画面が表示されます。

2 △/▽で項目を選択し、センターボタンを押す。
選択した項目の選択肢や設定が表示されます。

例：「一般設定」設定画面

Skype設定項目とその内容

SkypeのTools画面で、Skypeの以下の機能の設定を、変更できます。

設定項目	設定内容
設定－一般設定	• 着信音：着信音を以下から選択できます。 ＜OFF / Bubbly / Old Phone / Bounce / Boing / Sing-a-Long（初期設定）＞ • 着信音量：着信音の音量を、0（消音）から5（最大音量）まで調節できます。初期設定は「3」です。 • 受話音量：通話時の相手の音量を1（最小音量）から5（最大音量）まで調節できます。初期設定は「3」です。 • 効果音：「ON」（初期設定）に設定すると、新しいイベントが起こったときアラームが鳴ります。 • ボイスメールへ自動転送：Skypeボイスメールを購入し、ボイスメールを受信できるときだけ設定できます。「ON」に設定すると、呼び出しから15秒後に、自動的にボイスメールに切り換わります。初期設定は「OFF」です。 • 曲タイトル：「表示」に設定すると、再生中の曲名が他のコンタクトに公開されます。初期設定は「非表示」です。 • エモーティコン：「表示」（初期設定）に設定すると、チャット中にエモーティコンがグラフィックとして表示されます。 • タイムスタンプ：「表示」（初期設定）に設定すると、チャット中にメッセージを送信した時刻がメッセージごとに表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

設定項目	設定内容
設定－プライバシーの設定	• 通話の許可：電話を許可するユーザーを以下から設定できます。 <すべてのユーザー（初期設定）/ コンタクトリストのみ / 認証ユーザーのみ> • チャットの許可：チャットを許可するユーザーを以下から設定できます。 <すべてのユーザー（初期設定）/ コンタクトリストのみ / 認証ユーザーのみ> • チャット履歴の保存：「ON」（初期設定）に設定すると、チャットの内容が本機内に保存されます。 • チャット履歴の削除：保存してあるチャット履歴をすべて削除します。 • マイピクチャーの公開：マイピクチャーを公開するユーザーを以下から設定できます。 <すべてのユーザー（初期設定）/ コンタクトリストのみ / 認証ユーザーのみ>
設定－接続設定	• ポート：Skypeが使用する、ネットワークのポート番号を設定できます。
アカウント	• Skypeクレジット：現在使用できるSkypeクレジットについての情報を表示します。 • Skypeボイスメール：ボイスメールを使用可能かどうかを表示します。<有効/無効> • SkypeIn：SkypeInを使用可能かどうかを表示します。 <有効/無効> • マイアカウントページへ：マイアカウントページを表示します。 • パスワードの変更：Skypeにサインインするパスワードを変更します。
ブロックリストの管理	ブロックリストに登録されたユーザーを解除できます。解除したいユーザーの横のチェックボックスを選択して「解除」を選択してください。 ブロックリストに登録されたユーザーは、あなたに電話やチャットをしたり、ファイルを送信したり、ボイスメールを残したりできません。
Skypeについて	Skypeのソフトに関する情報を表示します。

目次
索引

SkypeのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	サインイン画面	Contacts画面	Events画面	ダイヤル画面
パスワードを忘れたら	○			
チャットを開始				○
発信				○
ファイルの送信（☞ 71ページ）				○
プロフィールの表示		○	○	
リストから削除		○	○	
チャット履歴の表示		○		
このユーザーをブロック [1)]		○	○	
登録リクエストの送信（☞ 59ページ）		○	○	
表示名の変更		○		
コンタクトリストに追加			○	
イベントの全削除			○	
カット（☞ 79ページ）				○
コピー（☞ 79ページ）				○
ペースト（☞ 79ページ）				○
コンタクトの追加（☞ 58ページ）		○		
自分のステータス（☞ 55ページ）		○	○	○
サインアウト（☞ 50ページ）		○	○	○

1) この項目を選択すると、選択されたユーザーはブロックリストに登録され、Contacts画面とEvents画面には表示されなくなります。ブロックリストに登録されたユーザーに連絡するときは、「ブロックリストの管理」機能（☞ 76ページ）で、そのユーザーをブロックリストから解除してください。

次のページにつづく ⇒

目次
索引

項目	Chats 画面	Recent Chats 画面	Bookmark Chats 画面	1対1の チャット 画面	マルチ チャット 画面
エモーティコンの挿入 (☞ 67ページ)				○	○
チャットを開始	○	○	○		○
発信	○	○	○	○	○
ボイスメールの送信 (☞ 74ページ)	○	○	○		
ファイルの送信 (☞ 71ページ)	○	○	○	○	○
プロフィールの表示	○	○	○	○	○
リストから削除		○			
チャットに追加する				○	○
チャットのタイトル設定				○	○
チャット履歴の表示	○				
ブックマークする	○				
リストから削除			○		
ブックマークする/ ブックマークを解除 (☞ 68ページ)				○	○
登録リクエストの送信 (☞ 59ページ)	○	○	○		
Recent Chatsに移動 (☞ 69、70ページ)	○				
チャットを退席 (☞ 70ページ)	○				○
自分のステータス (☞ 55ページ)	○	○	○	○	○
ヘルプ				○	○
サインアウト (☞ 50ページ)	○	○	○	○	○

次のページにつづく

目次
索引

項目	Tools 画面	チャット履歴 画面	プロフィール 画面	登録リクエスト の送信画面
カット (☞ 下記)				○
コピー (☞ 下記)				○
ペースト (☞ 下記)				○
自分のステータス (☞ 55ページ)	○	○	○	○
サインアウト (☞ 50ページ)	○	○	○	○

項目	コンタクトの 追加画面	プロフィールの 詳細設定画面	Webプロキシ 設定画面	自分のステー タス画面
カット (下記)	○	○	○	○
コピー (下記)	○	○	○	○
ペースト (下記)	○	○	○	○
自分のステータス (☞ 55ページ)	○	○	○	
サインアウト (☞ 50ページ)	○	○	○	○

文字を切り取るには

Shiftボタンと⬆/⬇/⬅/➡ キーで切り取りたい文字を選択し、OPTIONメニューから「カット」を選択します。選択した文字がクリップボードに保存されます。

文字をコピーするには

Shiftボタンと⬆/⬇/⬅/➡ キーでコピーしたい文字を選択し、OPTIONメニューから「コピー」を選択します。選択した文字がクリップボードに保存されます。

文字を貼り付けるには

⬆/⬇/⬅/➡ キーで文字を貼り付けたい場所にカーソルを移動し、OPTIONメニューから「ペースト」を選択します。クリップボードに保存されていた文字が貼り付けられます。

目次
索引

Google Talkを起動する

サインインする

Google Talkを使用する前に、あらかじめGmailのアカウントを登録してください。
Gmailのアカウントをお持ちでない場合は、以下のアドレスから取得できます。
http://www.sony.co.jp/mylo/partners/
Gmailのアカウントをすでにお持ちの場合は、本機でそのアカウントを使用できます。

1. **Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。**

2. **△/▽で「Google Talk」を選択し、センターボタンを押す。**
サインイン画面が表示されます。

3. **キーボードでユーザー名(Gmailのアカウント)とパスワードを入力する。**

次のページにつづく

目次

索引

4 △/▽で「サインイン」を選択し、センターボタンを押す。

ワイヤレスLANがインフラストラクチャーモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターが青色に点灯します。ステータスバーには、 が表示されます。

 は、ネットワークへの接続状況を示しています：
青く点滅：ワイヤレスネットワークに接続しようとしている
青く点灯：ワイヤレスネットワークに接続した
白く点灯：ワイヤレスネットワークに接続できなかった

ワイヤレスネットワークへの接続が完了したら、もう一度「サインイン」を選択してセンターボタンを押してください。
サインインが成功すると、Contacts画面が表示され、 (オンライン)がステータスバーに表示されます。

オンラインアイコン

ご注意

- 公衆ワイヤレスLANアクセスポイントに接続する場合、Webブラウザーでのログインが必要になることがあります。

自動的にGoogle Talkにサインインするには

サインイン画面で「自動サインイン」と「パスワードの保存」のチェックボックスをチェックします。インフラストラクチャーモードでワイヤレスLANに接続すると、自動的にGoogle Talkにサインインします。

Gmailのアカウントに登録してある個人情報をすべて削除するには

本機の設定をリセットし、本機に保存している個人情報を全て削除してください。詳しくは、☞ 155ページをご覧ください。

次のページにつづく

目次
索引

ワイヤレスネットワークへの接続を切断するには

WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにすると、接続が切断されます。WIRELESS LANインジケーターとステータスインジケーターが消灯し、ステータスバーの が「OFF」になります。
ワイヤレスネットワークとの接続を切断すると、自動的にGoogle Talkからサインアウトします。

ワイヤレスネットワークの信号の強さを確認するには

接続中のネットワークの信号の強さがステータスバー上に表示されています。アンテナの周りに表示されている波紋の数が多いほど、信号が強いことを表します。ネットワークに接続していないときは、アンテナがグレーで表示されます。

→ → → →

サインアウトする

1 Google Talk画面で、OPTIONボタンを押す。

OPTIONメニューが表示されます。

2 △/▽で「サインアウト」を選択し、センターボタンを押す。

サインイン画面に戻り、ステータスバーには (オフライン)が表示されます。
Communicationメニューに戻るには、BACKボタンを押します。

次のページにつづく

目次
索引

Google Talkの各種画面紹介

Contacts画面

Google Talkにサインインすると、Contacts画面が表示されます。
ここでは、登録してあるコンタクト(☞ 89ページ)がすべて表示されます。
△/▽でハイライトを移動すると、ハイライトされたコンタクトのメッセージが表示されます。

ステータスアイコンには、以下の意味があります。

アイコン	意味
●（オンライン）	Google Talkにサインインしている。
●（アイドル）	Google Talkにサインインしているが、しばらく操作していない。
●（取り込み中）	Google Talkにサインインしているが、ステータスを「取り込み中」に設定している。
●（オフライン）	Google Talkにサインインしていない。
ー（招待中）	相手があなたからの登録リクエストを承認していない。

次のページにつづく

目次
索引

Chats画面

Contacts画面で、△/▽で「Chats」を選択してセンターボタンを押すと、Chats画面が表示されます。
この画面には、現在進行中のチャットがすべて表示されます。

それぞれのチャットには、個別のチャット画面があります。
Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。
チャットアイコンには、以下の意味があります。

アイコン	意味
	未読のメッセージがあるチャット
	進行中のチャット

Events画面

Contacts画面で、△/▽で「Events」を選択してセンターボタンを押すと、Events画面が表示されます。
この画面には、他のGoogle Talkユーザーからの登録リクエストが表示されます。

Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。

Gmail

Contacts画面で、△/▽で「Gmail Inbox」を選択してセンターボタンを押すと、Webブラウザーが起動し、Gmailのログイン画面を表示します。

次のページにつづく

目次

索引

Tools画面

Contacts画面で、△/▽で「Tools」を選択してセンターボタンを押すと、Tools画面が表示されます。
Tools画面では、Google Talkの各種設定を変更できます（☞ 93ページ）。

Contacts画面に戻るには、BACKボタンを押します。

ステータスバーを確認する

Google Talkにサインインすると、（オンライン）がステータスバーに表示されます。なにかイベントが起こると、（オンライン）が以下のイベントアイコンに変わります。詳細を確認したいときは、INFOボタンを1回押し、Communicationパネルを開きます。
Google Talkからサインアウトすると、（オフライン）が表示されます。

イベントアイコン

アイコン	意味
	新着の登録リクエスト
	新着チャットメッセージ

目次
索引

自分のステータスを設定する

自分のオンライン状態や表示画像を設定する

1. Google Talk画面で、OPTIONボタンを押す。
   OPTIONメニューが表示されます。

2. △/▽で「自分のステータス」を選択し、センターボタンを押す。
   自分のステータス画面が表示されます。

3. △/▽で「ステータス」を選択し、センターボタンを押す。
   選択できるステータスの一覧が表示されます。

4. △/▽でステータスを選択し、センターボタンを押す。

5. △/▽で「保存」を選択し、センターボタンを押す。

次のページにつづく

目次
索引

自分のステータスについて

以下のステータスが選択できます。

アイコン	意味
(オンライン)	サインインしていることを知らせる。
(取り込み中)	チャット可能な状態でないことを知らせる。

メッセージを入力する

自己紹介や友人へのメッセージなど、簡単なメッセージをプロフィール画面に記載できます。このメッセージは、他のユーザーに公開されます。

1 **Google Talk画面で、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2 **△/▽で「自分のステータス」を選択し、センターボタンを押す。**
自分のステータス画面が表示されます。

3 **△/▽で「カスタムメッセージ」を選択し、センターボタンを押す。**
カスタムメッセージボックスが選択されます。

4 **キーボードでメッセージを入力し、センターボタンを押す。**

5 **△/▽で「保存」を選択し、センターボタンを押す。**

次のページにつづく

目次
索引

マイピクチャーを変更する

1. **Google Talk画面で、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で「自分のステータス」を選択し、センターボタンを押す。**
自分のステータス画面が表示されます。

3. **△/▽で「画像変更」を選択し、センターボタンを押す。**
マイピクチャー画面が表示されます。

4. **使用したい画像を△/▽/◁/▷で選択し、センターボタンを押す。**
マイピクチャーが変更されます。

目次
索引

Googleコンタクトリストに他のGoogle Talkユーザーを登録する

チャットなどGoogle Talkの機能を使うには、あらかじめ友人をGoogle Talkのコンタクトリストに登録してください。

1 Contacts画面で、OPTIONボタンを押す。

OPTIONメニューが表示されます。

2 △/▽で「コンタクトの追加」を選択し、センターボタンを押す。

Gmailアカウントの入力画面が表示されます。

3 追加したいユーザーのGmailアカウントをキーボードで入力する。

ご注意

- 本機で扱えるのは、Gmailアカウントのみです。Gmail以外のメールアドレスには対応していません。

4 △/▽/◁/▷で「次へ」を選択し、センターボタンを押す。

確認ダイアログが表示されます。

5 ◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。

選択したユーザーに登録リクエストが送られ、そのユーザー名がコンタクトリストに表示されます。相手が承認すれば、そのユーザー名の横にステータスアイコンが表示されます（☞ 83ページ）。

次のページにつづく

目次
索引

もう一度登録リクエストを送るには

登録リクエストを送った相手が承認したかどうかは、そのユーザー名の横に、アイコンが表示されているかどうかで判断できます。
アイコンが表示されていないときは、未承認です。もう一度、登録リクエストを送りたいときは、以下の操作を行ってください。

1 **Contacts画面で、△/▽でコンタクトを選択し、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2 **△/▽で「登録リクエストの送信」を選択し、センターボタンを押す。**
選択したユーザーにもう一度登録リクエストが送られます。相手が承認すれば、そのユーザー名の横にステータスアイコンが表示されます（☞ 83ページ）。

他のGoogle Talkユーザーからの登録リクエストを承認する

他のユーザーから登録リクエストが送られてくると、ⓘ（新着の登録リクエスト）がステータスバーに表示されます（☞ 85ページ）。

1. **INFOボタンを押す。**
Communicationパネルが表示されます。

2. **△/▽で新着の登録リクエストを選択し、センターボタンを押す。**
確認画面が表示されます。

3. **◁/▷で「はい」を選択し、センターボタンを押す。**
相手のユーザーがコンタクトリストに追加されます。

コンタクトリストを編集する

OPTIONメニューを使ってコンタクトリストを編集できます。

1. **Contacts画面で、編集したいコンタクトを△/▽で選択し、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で希望の機能を選択し、センターボタンを押す（☞ 94ページ）。**

目次
索引

チャットを楽しむ

チャットを開始する

1. Contacts画面で、チャットしたいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

2. **センターボタンを押す。**

チャット画面が表示され、チャットできる状態になります。

チャット画面での基本操作

こんなときは	操作
スクロールする	⬆/⬇ キーまたはFn+⬆/⬇ キーを押す。
カーソルを移動する	⬆/⬇/⬅/➡ キーを押す。
改行する	Fn＋Enter キーを押す。
メッセージを送信する	Enter キーを押す。

次のページにつづく

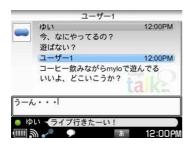
目次
索引

チャットに答える

他のユーザーが新しくメッセージを送ってくると、(新着チャットメッセージ)がステータスバーに表示されます(☞ 85ページ)。

1. **INFOボタンを押す。**
   Communicationパネルが表示されます。
2. **新しく受信したチャットを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
   メッセージがチャット画面に表示されます。

進行中のチャットを開く

1. **Contacts画面で、△/▽で「Chats」を選択し、センターボタンを押す。**
   Chats画面が表示されます。現在チャット中のユーザーが表示されます。
2. **チャットしたいコンタクトを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
   チャット画面が表示され、メッセージを作成できます。

チャットを終了する

1. **チャット画面で、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。
2. **△/▽で「チャットの終了」を選択し、センターボタンを押す。**
   チャットが終了し、チャット画面が消えます。

目次
索引

Googleの設定を変更する

1 **Contacts画面で、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。**
Tools画面が表示されます。

2 **△/▽で項目を選択し、センターボタンを押す。**
選択した項目の選択肢や設定が表示されます。

例：「一般設定」設定画面

Google設定項目とその内容

Google TalkのTools画面で、Google Talkの以下の機能の設定を、変更できます。

設定項目	設定内容
一般設定	• 効果音：「ON」（初期設定）に設定すると、新しいイベントが起こったときアラームが鳴ります。 • 曲タイトル：「表示」に設定すると、再生中の曲名が他のコンタクトに公開されます。初期設定は「非表示」です。 • タイムスタンプ：「表示」（初期設定）に設定すると、チャット中にメッセージを送信した時刻がメッセージごとに表示されます。

目次
索引

Google TalkのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	Contacts画面	Events画面	Chats画面	進行中のチャット画面
プロフィールの表示	○		○	○
表示名の変更	○			
削除	○			
登録リクエストの送信(☞ 90ページ)	○			
チャットの終了(☞ 92ページ)			○	○
コンタクトの追加(☞ 89ページ)	○			
自分のステータス(☞ 86ページ)	○	○	○	○
ヘルプ				○
サインアウト(☞ 82ページ)	○	○	○	○

項目	Tools画面	プロフィール画面	コンタクトの追加画面	自分のステータス画面
カット(☞ 95ページ)			○	○
コピー(☞ 95ページ)			○	○
ペースト(☞ 95ページ)			○	○
自分のステータス(☞ 86ページ)	○	○	○	
サインアウト(☞ 82ページ)	○	○	○	○

次のページにつづく

目次

索引

文字を切り取るには

切り取りたい範囲をキーボードのShift＋↑/↓/←/→ キーで選択し、OPTIONメニューから「カット」を選択する。切り取った文字はクリップボードに保存されます。

文字をコピーするには

コピーしたい範囲をキーボードのShift＋↑/↓/←/→ キーで選択し、OPTIONメニューから「コピー」を選択する。コピーした文字はクリップボードに保存されます。

文字を貼り付けるには

キーボードの↑/↓/←/→ キーで文字を貼り付けたい位置にカーソルを移動し、OPTIONメニューから「ペースト」を選択する。クリップボードに保存されている文字が貼り付けられます。

目次
索引

PLAYLOGを起動する

PLAYLOGを使用する前に、あらかじめPLAYLOGのサイトで登録手続きをしてください。PLAYLOGのアカウントをすでにお持ちの場合は、本機でそのアカウントを使用できます。

1 Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。

2 △/▽で「PLAYLOG」を選択し、センターボタンを押す。

PLAYLOGメニューが表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

3 △/▽で「マイページ」を選択し、センターボタンを押す。

Web ブラウザーが起動し、ワイヤレス LAN がインフラストラクチャーモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターが青色に点灯します。ステータスバーには が表示されます。

は、ネットワークへの接続状況を示しています：
青く点滅：ワイヤレスネットワークに接続しようとしている
青く点灯：ワイヤレスネットワークに接続した
白く点灯：ワイヤレスネットワークに接続できなかった

接続が完了したら、PLAYLOGのログイン画面が表示されます。

4 登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ログインする。

PLAYLOGに登録していない場合、表示されるトップページから「新規登録」を選択し、PLAYLOGの登録手続きをしてください。

ワイヤレスネットワークへの接続を切断するには

WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにすると、接続が切断されます。WIRELESS LANインジケーターとステータスインジケーターが消灯し、ステータスバーの が「OFF」になります。

ワイヤレスネットワークの信号の強さを確認するには

接続中のネットワークの信号の強さがステータスバー上に表示されています。アンテナの周りに表示されている波紋の数が多いほど、信号が強いことを表します。ネットワークに接続していないときは、アンテナがグレーで表示されます。

→ → → →

目次
索引

プレイログをPLAYLOGのサイトへ送信する

ワイヤレスネットワーク接続中に音楽を再生すると、その曲の曲名、アーティスト名、送信日時などのプレイログを、PLAYLOGのサイトへ送信するように設定できます。
送信の設定をするには、あらかじめ、PLAYLOGのサイトで登録手続きをしておく必要があります。
また、ログを正しく残すためには、本機の時計を設定しておくことをおすすめします（☞ 154ページ）。

PLAYLOGのIDとパスワードを設定する

PLAYLOGのサイトで登録したIDとパスワードを入力します。

1. **PLAYLOGメニューで、△/▽で「IDとパスワード設定」を選択し、センターボタンを押す。**
   IDとパスワード設定画面が表示されます。
2. **キーボードでIDとパスワードを入力する。**
3. **△/▽で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**
   IDとパスワードが設定され、ステータスバーに（または）が表示されます。

PLAYLOGアイコンについて

PLAYLOGアイコンには、以下の意味があります。

アイコン	意味
	プレイログの自動アップロード設定をしてある状態で、ワイヤレスネットワークに接続している。
	プレイログの自動アップロード設定をしてある状態で、ワイヤレスネットワークに接続していない。
	IDとパスワードを設定してある状態でワイヤレスネットワークに接続中、マイページに新着コメントやメッセージが届いた。
	IDとパスワードを設定してあるが、プレイログの自動アップロード設定はしていない状態で、ワイヤレスネットワークに接続している。
	IDとパスワードを設定してあるが、プレイログの自動アップロード設定はしていない状態で、ワイヤレスネットワークに接続していない。
	入力したIDとパスワードが、PLAYLOGでユーザー登録したときのID、パスワードと異なっているため、プレイログを送信できなかった。
	PLAYLOGサーバーとの接続に失敗してプレイログを送信できなかった。

ご注意

- PLAYLOGのアイコンは、アドホックモードで他のmyloと通信中は、表示されません。

次のページにつづく

目次
索引

プレイログが送信されるように設定する

1 PLAYLOGメニューで、△/▽で「プレイログ送信」を選択し、センターボタンを押す。

2 「ON」を選択し、センターボタンを押す。

ステータスバーのPLAYLOGアイコンが、P に変わります。
ログの送信が行われると P が点滅し、送信が完了すると点灯に戻ります。

ご注意

- IDとパスワードを設定していないと、「プレイログ送信」で「ON」を選択できません。

ヒント

- 「プレイログ送信」を「ON」に設定すると、ワイヤレスネットワークへ未接続中に再生した音楽のプレイログと、送信に失敗したプレイログが、本機に保存されるようになります（最大100曲）。
- 保存されたログは、次にワイヤレスネットワークへ接続したときに、自動送信されます。
- プレイログの送信、保存が不要なときは、「プレイログ送信」を「OFF」（初期設定）に設定してください。
- 「プレイログ送信」は、Music画面のOPTIONメニュー（☞ 134ページ）からも設定できます。

送信されなかったプレイログを見るには

1 **PLAYLOGメニューから「未送信ログ」を選択し、センターボタンを押す。**
未送信のプレイログが表示されます。

2 **詳細を表示したい曲を△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
選択した曲の詳細情報が表示されます。

ヒント

- OPTIONメニューの「すべて削除」を選択すると、すべての未送信ログを削除できます。

次のページにつづく

目次
索引

プレイログの送信状態を確認する

プレイログの送信状態を確認できます。

1. **PLAYLOGメニューで、△/▽で「ステータス情報」を選択し、センターボタンを押す。**

   PLAYLOGステータスが表示されます。

項目	表示内容
状態	PLAYLOGサーバーとの接続状態と「プレイログ送信」の設定を表示する。 • 認証失敗 • 接続失敗 • 接続中 • 未接続（IDとパスワードを設定していない、またはワイヤレスネットワークに接続していない状態）
最終接続日時	最後にPLAYLOGサーバーに接続した日時を表示する。
最新の送信	最後に送信したプレイログについて、以下を表示する。 • 送信した曲名 • 送信したアーティスト名 • 送信した日時

ヒント

- PLAYLOGサーバーの認証に失敗してプレイログが送信されなかったとき、ステータスバーの P が P? に変わり点滅します。ID、パスワードが正しく入力されているかどうか確認してください。
- PLAYLOGサーバーとの接続に失敗してプレイログが送信されなかったとき、ステータスバーの P が Px に変わり点滅します。ワイヤレスネットワークの信号が強い場所に移動してください。そのまましばらく待つと、接続できることもあります。

目次
索引

PLAYLOGのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

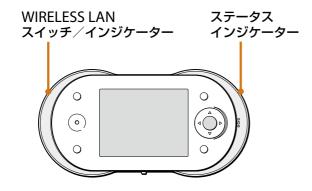
項目	未送信ログ画面	ID とパスワード設定画面
すべて削除	○	
プロパティ	○	
カット		○
コピー		○
ペースト		○

目次
索引

Ad Hoc Applicationを起動する

Ad Hoc Applicationを使うと、アドホックモードでワイヤレス接続をしている本機2台間で音楽ファイルをストリーミング再生できます。
アドホックモードについて詳しくは、「スタートアップガイド」の「友人のmyloと接続する－アドホックモード」をご覧ください。

ご注意

- 「一般設定」の「プロフィール」で設定した内容（☞ 154ページ）は、Ad Hoc Application使用中、他のユーザーから見えるようになります。Ad Hoc Applicationを使用する前に、「個人情報の取り扱いについて」（☞ 186ページ）をご覧ください。

❶ Homeメニューから、△/▽で「Communication」を押し、センターボタンを押す。

❷ △/▽で「Ad Hoc Application」を選択し、センターボタンを押す。

ワイヤレスLANがアドホックモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターがオレンジ色に点灯します。
画面には、アドホックコンタクトリスト画面が表示され、ステータスバーで ●»● が点滅します。
通信範囲内に、アドホックモードでワイヤレスLANを起動しているmyloがあるときは、そのニックネームが一覧表示されます。

目次
索引

アドホックコンタクトリストに他のmyloユーザーを登録する

Ad Hoc Applicationが起動すると、アドホックモードで起動している近くのmyloのニックネームが一覧表示されます。

ご注意

- 登録するには、相手と自分のmyloが、通信範囲内で、アドホックモードでワイヤレスLANを起動している必要があります。

アドホックユーザーのステータス

アイコン	意味
オンライン	アドホックモードでワイヤレスLANを起動している、登録済みのユーザーです。
オフライン	アドホックモードでワイヤレスLANを起動していない、登録済みのユーザーです。
通信中	他のユーザーと通信中のユーザーです。通信中になっているユーザーに対しては通信・登録作業ができません。
受信中	あなたと通信中のユーザーです。このユーザーは現在、あなたがmyloで共有設定している音楽を聞いています（☞ 109ページ）。
送信中	あなたと通信中のユーザーです。あなたは現在、このユーザーがmyloで共有設定している音楽を聞いています（☞ 109ページ）。
未登録	コンタクトリストにまだ登録されていないユーザーです。登録のしかたについて詳しくは、☞ 104ページをご覧ください。

次のページにつづく

目次
索引

1 ステータスが「未登録」のユーザーを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

2 画面の指示に従って、選択したユーザーに登録リクエストを送る。

選択したユーザーが、登録リクエストに承認すると、そのユーザーのプロフィールがコンタクトリストに登録されます。同時に、あなたのプロフィールが、そのユーザーのコンタクトリストに登録されます。

他のmyloユーザーからの登録リクエストに回答する

他のユーザーからの登録リクエストを受信すると、88 がステータスバーに表示され（☞ 13ページ）、アラームが鳴ります。

1 INFOボタンを押す。

Communicationパネルが表示されます。

2 「開く」を選択してセンターボタンを押す。

確認のダイアログが表示されます。

3 ◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。

相手のユーザーがコンタクトリストに追加されます。
「拒否」を選択すると、登録リクエストがキャンセルされます。
「ブロック」を選択すると、そのユーザーがAd Hoc Applicationブロックリストに登録され、それ以降そのユーザーからの接続を無視します。ブロックしたユーザーと音楽を共有するには、そのユーザーをブロックリストから解除してください（☞ 157ページ）。

次のページにつづく

目次
索引

コンタクトリストを編集する

OPTIONメニューを使ってコンタクトを編集できます。

1. **アドホックコンタクトリストで、編集したいコンタクトを△/▽/◁/▷で選択し、OPTIONボタンを押す。**

   OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で希望の機能を選択し、センターボタンを押す（☞ 112ページ）。**

目次
索引

音楽ファイルをストリーミング再生する

ミュージックストリーミング機能を使うと、友人のmyloに保存された音楽を聞いたり、自分のmyloに保存された音楽を友人と共有することができます。
他のユーザーと音楽を共有するには、そのユーザーをアドホックコンタクトリストに登録してください（☞ 103ページ）。

友人のmyloに保存された音楽を聞く

アドホックコンタクトリストに相手を登録していれば、友人のmyloに保存された音楽ファイルを、ワイヤレスLANを使ってストリーミング再生して聞けます。
友人の音楽ファイルを聞くには、音楽ファイルを共有するように設定してもらう必要があります。

1. **Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。**

2. **△/▽で「Ad Hoc Application」を選択し、センターボタンを押す。**
ワイヤレスLANがアドホックモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターがオレンジ色に点灯します。
ステータスバーで ●»● が点滅し始め、アドホックモードでオンライン状態のユーザーが近くにいる場合は、その一覧（アドホックコンタクトリスト）が表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

3 オンライン状態のユーザーを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

ミュージックストリーミング接続が開始し、 の点滅が止まります。 と選択したmyloのニックネームがステータスバーに表示されます。
相手が共有設定している曲やプレイリストが表示されます。

4 聞きたい曲やプレイリストを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

選択した曲やプレイリストが表示されます。

5 聞きたい曲を△/▽で選択し、センターボタンを押す。

選択した曲からリストの終わりまでストリーミング再生が始まります。

次のページにつづく

目次

索引

プレイリストの最初からストリーミング再生するには

ステップ3のあと、聞きたいプレイリストを選択し、ジョグレバー（►）を押してください。選択したプレイリストの最初の曲からリストの終わりまで、リスト上のすべての曲を再生します。

友人のmyloで再生中の曲をストリーミング再生するには

ステップ3のあと、「**'s Playing」（**は接続している相手のニックネーム）を選択し、センターボタンを押してください。友人が再生している曲が本機でストリーミング再生されます。ストリーミング再生は、友人が再生を止めるまで再生を続けます。
ミュージックストリーミング接続は、友人が再生を止めてから3分間維持されます。友人が3分以内に再生を再開すると、ストリーミング再生が継続します。3分以内に再生を再開しないと、友人との接続が切断されます。

ミュージックストリーミング接続を切断するには

以下のとき、現在のミュージックストリーミング接続が切断されます。
– OPTIONメニューの「通信の終了」を選択したとき
– Ad Hoc Application画面で「通信の終了」を選択したとき
– アドホックコンタクトリストで別のユーザーを選択したとき
– 接続している友人が、アドホックコンタクトリストで別のユーザーを選択したとき
– 接続して3分以内にストリーミング再生を始めなかったとき

ご注意

- 友人のmyloで再生中の曲をストリーミング再生しているとき、友人が再生を停止すると、本機でのストリーミング再生も停止します。
- 友人のmyloで再生中の曲をストリーミング再生しているときは、あなたのmyloでは、早戻しや早送りなどの操作はできません。
- 以下の曲は、本機ではストリーミング再生ができません。
  – “メモリースティック デュオ”に保存されている曲
  – 共有設定されていないプレイリストの曲
  – 著作権保護されたWMAの曲

次のページにつづく

目次

索引

保存した音楽をストリーミングできるように設定する

本機に保存した音楽ファイルを、友人がストリーミング再生できるようにするには、あらかじめ音楽ファイルを共有するように設定します。

1 **Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。**

2 **△/▽で「設定」を選択し、センターボタンを押す。**
設定画面が表示されます。

3 **△/▽で「Communication設定」を選択し、センターボタンを押す。**

4 **△/▽で「Ad Hoc Application」を選択し、センターボタンを押す。**

5 **△/▽で「曲の共有設定」を選択し、センターボタンを押す。**
左側にチェックボックスが表示された項目一覧が表示されます。

6 **△/▽で項目を選択し、センターボタンを押す。**
選択した項目のチェックボックスにチェックがつきます。

7 **▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**
選択した項目が共有され、ストリーミング再生できるようになります。

次のページにつづく

目次
索引

他のユーザーがあなたのプレイリストのストリーミング再生を始めるには

アドホックコンタクトリストに登録してある友人は、あなたがアドホックモードでワイヤレスLANを起動しているときはいつでも、共有設定したあなたのプレイリストを、ストリーミング再生できます。
本機に保存されているプレイリストをストリーミング再生し始めると、友人のmyloのニックネームと がステータスバーに表示されます。

ご注意

- “メモリースティック デュオ”に保存されている音楽ファイルや著作権保護されたWMAファイルはストリーミング再生できません。

ストリーミングログ（履歴）を見る

過去のミュージックストリーミングの履歴は、ストリーミングログとして保存されます。

1. **Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。**

2. **△/▽で「Ad Hoc Application」を選択し、センターボタンを押す。**
   アドホックコンタクトリストが表示されます。

3. **△/▽で「ストリーミングログ」を選択し、センターボタンを押す。**
   ストリーミングログが表示されます。

目次
索引

Ad Hoc Applicationを終了する

Ad Hoc Applicationを終了して、他のユーザーとの接続を切断するには、以下の二つの方法があります。

アドホックコンタクトリストから終了するには

1 **Homeメニューから、△/▽で「Communication」を選択し、センターボタンを押す。**

2 **△/▽で「Ad Hoc Application」を選択し、センターボタンを押す。**

3 **△/▽で「通信の終了」を選択し、センターボタンを押す。**

OPTIONメニューから終了するには

1 **アドホックコンタクトリストで、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2 **△/▽で「通信の終了」を選択し、センターボタンを押す。**

ご注意

- 上記の方法のほかに、HomeメニューからSkypeやGoogle Talkなどインフラストラクチャーモードで使用するアプリケーションを選択することでAd Hoc Applicationを終了することもできます。これらの通信アプリケーションを起動すると、自動的にAd Hoc Applicationが終了し、ワイヤレスLANモードがインフラストラクチャーモードに切り換わります。

目次
索引

Ad Hoc ApplicationのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	アドホックコンタクトリスト画面	ストリーミングログ画面	ストリーミング再生画面
通信の終了（☞ 111ページ）	○		
並べ替え [1]	○		
削除	○	○	
選択削除	○	○	
プロフィールの表示	○		
プロパティ		○	
再生モード			○
My Playlistへ追加			○
画面表示切替 [2]			○
プレイログ送信			○

[1] アドホックコンタクトリストのユーザーを以下の2つの方法で並べ替えます。
- オンラインユーザー優先（初期設定）
- 登録ユーザー優先

[2] 通常の再生画面とジャケットの拡大画面を切り換えます。

目次
索引

Webサイトを見る

❶ Homeメニューから、△/▽で「Web」を押し、センターボタンを押す。

❷ Webメニューで、△/▽で以下のいずれかを選択し、センターボタンを押す。

項目	表示
最後に表示したページ	Webブラウザーで最後に表示したWebページが表示されます。
ホームページ	ホームページに設定してあるWebページが表示されます。
ブックマーク	ブックマークフォルダの一覧が表示されます。表示したいブックマークを選択してください。
保存したページ	保存してあるページの一覧が表示されます。表示したいWebページを選択してください。
アドレスの入力	Webサイトのアドレスをキーボードで入力してください。そのページが表示されます。
履歴	過去に表示したWebページの一覧が表示されます。

Webブラウザーが起動し、ワイヤレスLANがインフラストラクチャーモードで起動します。
WIRELESS LANインジケーターが緑色に、ステータスインジケーターが青色に点灯します。ステータスバーには、 が表示されます。

 は、インターネットへの接続状況を示しています：
青く点滅：ワイヤレスネットワークに接続しようとしている
青く点灯：ワイヤレスネットワークに接続した
白く点灯：ワイヤレスネットワークに接続できなかった

接続が完了すると、選択したWebページが表示されます。

ご注意

- 公衆ワイヤレスLANアクセスポイントに接続する場合、Webブラウザーでのログインが必要になることがあります。

ワイヤレスネットワークとの接続を切断するには

WIRELESS LANスイッチを矢印の方向へスライドしたままにすると、接続が切断されます。WIRELESS LANインジケーターとステータスインジケーターが消灯し、ステータスバーの が「OFF」になります。

次のページにつづく ⟹

目次
索引

ワイヤレスネットワークの信号の強さを確認するには

接続中のネットワークの信号の強さがステータスバー上に表示されています。アンテナの周りに表示されている波紋の数が多いほど、信号が強いことを表します。ネットワークに接続していないときは、アンテナがグレーで表示されます。

→ → → →

現在のページをブックマークする

1. **ブックマークしたいWebページを表示する。**
2. **OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。
3. **△/▽で「ブックマークに追加」を選択し、センターボタンを押す。**
   ブックマークフォルダの一覧が表示されます。
4. **△/▽でフォルダを選択し、センターボタンを押す。**
   表示しているWebページがブックマークされます。

現在のページを保存する

1. **保存したいWebページを表示する。**
2. **OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。
3. **△/▽で「このページを保存」を選択し、センターボタンを押す。**
   表示しているWebページが保存されます。

次のページにつづく

現在のページをホームページに設定する

1. **ホームページに設定したいWebページを表示する。**

2. **OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

3. **△/▽で「ホームページに設定」を選択し、センターボタンを押す。**
表示しているWebページがホームページに設定されます。

目次
索引

目次
索引

Webブラウザーの基本操作

こんなときは	ボタン操作	キーボード操作
前のページを表示する	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「戻る」を選択する。	Sym＋◆キーを押す。
次のページを表示する	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「進む」を選択する。	Sym＋◆キーを押す。
ページの読み込みを中止する	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「中止」を選択する。 または、BACKボタンを押す。	—
ページを再読み込みする	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「更新」を選択する。	—
ブックマークを表示する	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「ブックマークから選択」を選択する。	—
上へスクロールする（画面単位）	—	Fn＋“P”キーを押す。
下へスクロールする（画面単位）	—	Fn＋“L”キーを押す。
ページの先頭へ行く	—	Fn＋“O”キーを押す。
ページの終わりへ行く	—	Fn＋“K”キーを押す。
スクロールする	Fn＋△/▽/◁/▷を押す。	Fn＋◆/◆/◆/◆キーを押す。
拡大／縮小する	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「ズーム」を選択する。	Sym＋◆/◆キーを押す。
リンクをたどる	△/▽/◁/▷を押す。	◆/◆/◆/◆キーを押す。
決定する（パソコンのクリックと同様）[1)]	センターボタンを押す。	Enterキーを押す。
表示モードを変える[2)]	OPTIONボタンを押してメニューを表示し、「表示モード」を選択する。	—
文字を切り取る（カット）	—	切り取りたい範囲をShift＋◆/◆/◆/◆キーで選択し、Fn＋“X”キーを押す。

次のページにつづく

目次
索引

こんなときは	ボタン操作	キーボード操作
文字をコピーする	—	コピーしたい範囲をShift＋↑/↓/←/→ キーで選択し、Fn＋“C”キーを押す。
文字を貼り付ける（ペースト）	—	切り取り／コピーした文字を貼り付けたい場所にカーソルを移動し、Fn+ “V”キーを押す。
改行する	—	Fn＋Enter キーを押す。

1) 選択しているリンク先に飛んだり、項目を決定したりするなど、パソコンのクリックと同じ働きをします。

2) 表示モードを以下の2つから選択します。
- ノーマル（通常サイズで表示する）（初期設定）
- 画面にフィット（液晶画面のサイズに合わせて表示する）

目次
索引

WebのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	Webページ表示画面	ブックマークフォルダ一覧画面	ブックマーク一覧画面
戻る(☞ 116ページ)	○		
進む(☞ 116ページ)	○		
中止(☞ 116ページ)	○		
更新(☞ 116ページ)	○		
ブックマークから選択(☞ 116ページ)	○		
ブックマークに追加(☞ 114ページ)	○		
このページを保存(☞ 114ページ)	○		
ホームページに設定(☞ 115 ページ)	○		
アドレスの編集	○		○
表示モード(☞ 116ページ)	○		
文字コード	○		
文字サイズ [1)	○		
ウィンドウの切替	○		
ウィンドウを閉じる	○		
ズーム(☞ 116ページ)	○		
ヘルプ	○		
新規		○	
名前の変更		○	○
削除		○	○
移動			○

1) Webページで表示する最小文字サイズを設定します。

次のページにつづく

項目	保存したページ一覧画面	履歴一覧画面	アドレスの入力画面
削除	○	○	
選択削除	○		
すべて削除		○	
カット			○
コピー			○
ペースト			○

目次
索引

目次
索引

パソコンから音楽ファイルを転送する

対応音楽転送ソフト

以下のソフトウェアで音楽ファイルをパソコンから転送できます。転送方法など詳しくは、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

- SonicStage（付属）[1)]
- Windows Media Player 10 [2)]
- Windowsエクスプローラ（ドラッグ&ドロップ）

1) パソコンに接続する前に、本機のUSBモードを「MSC」（Mass Storage Class、初期設定）に設定しておく必要があります（☞ 121ページ）。
2) パソコンに接続する前に、本機のUSBモードを「MTP」（Media Transfer Protocol）に設定しておく必要があります（☞ 121ページ）。

対応フォーマット

- ATRAC
- MP3
- WMA（Windows Media Audio）

次のページにつづく ⇒

目次
索引

USBモードを切り換える

本機をパソコンに接続する前に、音楽ファイルの転送に使うソフトウェアに合わせてUSBモードを設定してください。

ソフトウェア	USB モード
SonicStage Windowsエクスプローラ	MSC (Mass Storage Class)(初期設定)
Windows Media Player 10	MTP (Media Transfer Protocol)

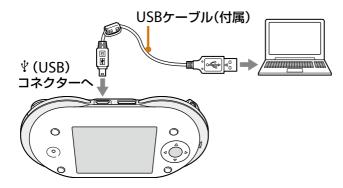
1. **Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。**
2. **△/▽で「設定」を選択し、センターボタンを押す。**
3. **△/▽で「一般設定」を選択し、センターボタンを押す。**
4. **△/▽で「USBモード」を選択し、センターボタンを押す。**

5. **△/▽で「MSC」か「MTP」を選択し、センターボタンを押す。**
選択したUSBモードに設定されます。

次のページにつづく

目次
索引

本機をパソコンに接続する

USBケーブル(付属)で本機とパソコンを接続してから、音楽ファイルを転送してください。パソコンとの接続中は、本機の操作はできません。

パソコンとの接続中は、本機の液晶画面にUSB接続を示す画面が表示されます。
転送が終わったら、本機からUSBケーブルをはずしてください。液晶画面に「データベースをアップデートしています...」と表示されるので、メッセージが消えるまで待ってください。

ご注意

- 音楽ファイルの転送中は、USBケーブルを抜かないでください。
- USBケーブルで本機とパソコンが接続されているときは、本機のバッテリーを取り出さないでください。本機に保存されているデータが失われるおそれがあります。
- パソコンとの接続を切断すると、本機の液晶画面に「データベースをアップデートしています...」と表示されます。転送される曲数により、このメッセージの表示時間は異なります。

次のページにつづく

目次
索引

SonicStageを使う

SonicStageの「マイライブラリ」に保存されている曲（音楽ファイル）を、本機に転送できます。音楽ファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MSC」に設定してから（☞ 121ページ）、パソコンに接続してください（☞ 122ページ）。

1. SonicStageを起動する。

2. 「音楽を転送する▼」にマウスを合わせ、プルダウンメニューから「ATRAC Audio Device」を選択する。

3. マイライブラリの転送したいアルバムや曲をクリックする。

4. → をクリックする。
   選択したアルバムや曲の転送が始まります。
   転送が完了すると、そのアルバムや曲がATRAC Audio Deviceに表示されます。

ご注意

- ジャケット画像を転送したいときは、ジャケット画像のデータを、音楽ファイルに添付してください。

目次
索引

Windows Media Player 10を使う

Windows Media Player 10を使って、パソコン上の曲(音楽ファイル)を本機に転送できます。音楽ファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MTP」に設定してから(☞ 121ページ)、パソコンに接続してください(☞ 122ページ)。

1. **Windows Media Player 10を起動する。**

2. **ウィンドウの上部にある「同期」をクリックし、右側のウィンドウで本機を選択する。**

   本機がPersonal Communicatorとして表示されます。
   Windows Media Player 10について詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

3. **左側のウィンドウで、転送したい音楽ファイルを選択し、「同期の開始」をクリックする。**

   転送が終わったら、本機からUSBケーブルをはずしてください。液晶画面に「データベースをアップデートしています...」と表示されるので、メッセージが消えるまでお待ちください。
   転送される曲数により、このメッセージの表示時間は異なります。

Windowsエクスプローラを使う(ドラッグ&ドロップ)

Windowsエクスプローラ上のドラッグ&ドロップで、パソコン上の曲(音楽ファイル)を本機に転送できます。音楽ファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MSC」に設定してから(☞ 121ページ)、パソコンに接続してください(☞ 122ページ)。

1. **Windowsエクスプローラを起動する。**

   本機のUSBモードが「MSC」のとき、本機の内蔵メモリーや"メモリースティック デュオ"はリムーバブルディスクとして表示されます。
   "メモリースティック デュオ"に音楽ファイルを転送するときは、あらかじめWindowsエクスプローラで"メモリースティック デュオ"上に「MUSIC」フォルダを作成してください。

2. **フォルダ階層の一番上に表示されている「MUSIC」フォルダへ、転送したい音楽ファイルをドラッグ&ドロップする。**

   転送が終わったら、本機からUSBケーブルをはずしてください。液晶画面に「データベースをアップデートしています...」と表示されるので、メッセージが消えるまでお待ちください。
   転送される曲数により、このメッセージの表示時間は異なります。

次のページにつづく ⇒

目次
索引

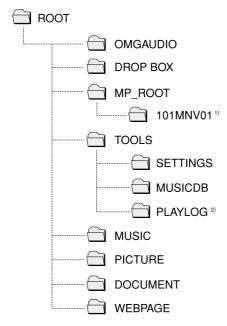
フォルダ構成について

本機の内蔵メモリーと“メモリースティック デュオ”のフォルダ構成は以下のとおりです。

内蔵メモリーのフォルダ構成について

音楽ファイルは、ファイルを転送するソフトウェアや機能によって、以下のように異なるフォルダに保存されます。

ソフトウェア／機能	保存先
SonicStage	「OMGAUDIO」フォルダ
Windows Media Player Windowsエクスプローラ	「MUSIC」フォルダ*
Skypeのファイル転送機能 （☞ 71ページ）	「DROP BOX」フォルダ

* 5階層までのサブフォルダが保存できます。

1) フォルダ名称は例です。メモリースティックビデオフォーマットの規則に従ってフォルダが作成されて名前が付けられます。

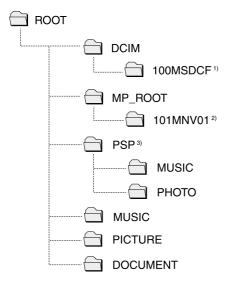
2) PLAYLOGの下にあるファイルはPLAYLOG管理用のファイルです。ユーザーによる編集は禁止されています。

次のページにつづく

目次

索引

“メモリースティック デュオ”のフォルダ構成について

本機では、以下の“メモリースティック デュオ”のフォルダのみ使えます。
「MUSIC」フォルダには、Windowsエクスプローラ（ドラッグ&ドロップ）でパソコンから転送された音楽ファイル（または、音楽ファイルが含まれているフォルダ）だけが保存されます。「MUSIC」フォルダには、5階層までのサブフォルダが保存できます。

1) フォルダ名称は例です。DCF規格に従ってフォルダが作成されて名前が付けられます。

2) フォルダ名称は例です。メモリースティックビデオフォーマットの規則に従ってフォルダが作成されて名前が付けられます。

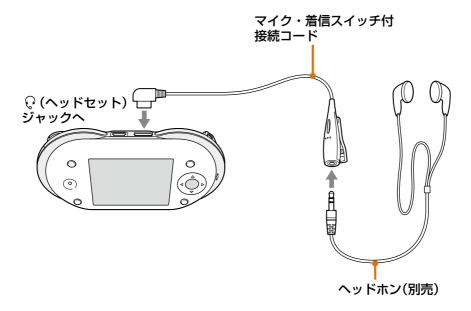
3) 「PSP」フォルダ内の「MUSIC」フォルダや「PHOTO」フォルダには、プレイステーション・ポータブルで“メモリースティック デュオ”使用時に保存された音楽ファイルや画像ファイル（または、それらが含まれているフォルダ）が表示されます。「MUSIC」フォルダや「PHOTO」フォルダには、サブフォルダを1階層だけ保存できます。

ご注意

- SonicStageを使って、本機に挿入した“メモリースティック デュオ”に音楽ファイルを転送することはできません。
- SonicStageを使って“メモリースティック デュオ”に転送した音楽ファイルは、本機では再生できません。

目次
索引

音楽ファイルを再生する―基本操作

本機のスピーカー、またはヘッドセットで楽しめます。

基本操作

こんなときは	操作
再生する	ジョグレバー(►■)を押す。前回停止した場所から再生が始まります。
停止する	ジョグレバー(►■)を押す。
音量を調節する	VOL +/-ボタンまたは∆/∇を押す。
再生中の曲の先頭に戻る	ジョグレバーを⏮に一回傾ける。または、◁を押す。
前の曲の先頭に戻る	希望の曲になるまで何度かジョグレバーを⏮に傾ける。または、◁を押す。
次の曲の先頭に進む	ジョグレバーを⏭に一回傾ける。または、▷を押す。
先の曲の先頭に進む	希望の曲になるまで何度かジョグレバーを⏭に傾ける。または、▷を押す。
早戻しする	ジョグレバーを⏮に傾けたままにする。
早送りする	ジョグレバーを⏭に傾けたままにする。

ヒント

- 「イコライザー」を使うとお好みの音色に変更できます(☞ 159ページ)。

次のページにつづく ⇒

目次
索引

Now Playing画面について

Now Playing画面では、再生中の曲の情報が表示されます。
Now Playing画面を表示するには、Homeメニューで「Music」を選択してから、Music画面で「Now Playing」を選択してください。

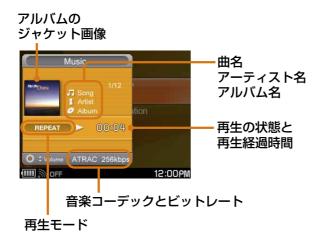
アルバムのジャケットを拡大するには

OPTIONボタンを押してOPTIONメニューを表示し、「画面表示切替」を選択します。アルバムのジャケットが拡大されて表示されます。

他のアプリケーションを使用時に再生中の曲の情報を表示するには

INFOボタンを2回押してMusicパネルを表示します。

次のページにつづく

目次
索引

再生する曲を選択する

再生を始める曲を選択できます。

1 Homeメニューから、△/▽で「Music」を選択し、センターボタンを押す。

2 Musicメニューから、以下のいずれかの項目を△/▽で選択し、センターボタンを押す。

選択されたメニュー項目によって、表示される曲が変わります。

項目	表示される曲
Drop Box	Skypeのファイル転送機能（☞ 71ページ）で転送され、内蔵メモリーの「DROP BOX」フォルダに保存されている曲
All Tracks	内蔵メモリーに保存されているすべての曲
Playlists	My Playlist（☞ 133ページ）や、パソコンから転送されたプレイリストの曲
アーティスト名	SonicStageでパソコンから転送された、特定のアーティストの曲
フォルダ名	Windows Media PlayerやWindowsエクスプローラ（ドラッグ&ドロップ）でパソコンから転送された、特定のフォルダの曲
曲名	Windows Media PlayerやWindowsエクスプローラ（ドラッグ&ドロップ）でパソコンから転送された曲
M.S.Duo	“メモリースティック デュオ”に保存されているすべての曲

3 再生したい曲やアルバム、フォルダ、プレイリスト、または「All Tracks」を選択し、ジョグレバー（►）を押す。

再生が始まります。
選択した項目によって、再生する曲が決まります。詳しくは、「再生する曲の範囲」（☞ 130ページ）をご覧ください。

次のページにつづく

目次

索引

再生される曲の範囲

ジョグレバー（►）を押したときに選択している項目によって、再生される曲が変わります。

選択している項目	再生範囲
「All Tracks」	内蔵メモリーに保存されているすべての曲*
「All Tracks」の中の曲	
アーティストのアルバム	そのアルバムの全曲（下図の A）
アーティストのアルバム内の曲	
アーティスト名	そのアーティストの全曲（下図の B）
アーティストフォルダ内の「All」	
アーティストフォルダ内の「All」内の曲	
プレイリスト	そのプレイリストの全曲（下図の C）
プレイリストの曲	
フォルダ内の曲	そのフォルダの全曲（下図の D）
フォルダ	そのフォルダとサブフォルダの全曲（下図の E）

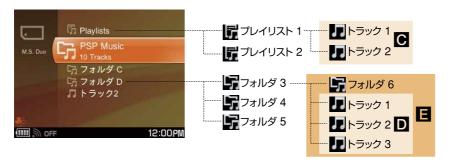
* “メモリースティック デュオ”に保存されている曲は再生されません。

内蔵メモリーのMusicメニューの例

次のページにつづく

目次

索引

“メモリースティック デュオ”のMusicメニューの例

ご注意

- 内蔵メモリーと“メモリースティック デュオ”に保存されている曲は、同じ再生範囲には含まれません。

次のページにつづく

目次
索引

再生モード(再生方法)を変える

以下の再生モード(再生方法)が選択できます。

再生モード	説明
ノーマル	現在の再生範囲(☞ 130ページ)に含まれている全曲を、曲一覧の順に1回再生します。
リピート	現在の再生範囲(☞ 130ページ)に含まれている全曲を、曲一覧の順に繰り返し再生します。
1曲リピート	再生中の曲を繰り返し再生します。
シャッフル	現在の再生範囲(☞ 130ページ)に含まれている全曲を、順不同に繰り返し再生します。

Toolsメニューから再生モードを変える

1 Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。
2 △/▽で「設定」を選択し、センターボタンを押す。
3 △/▽で「Music設定」を選択し、センターボタンを押す。
4 △/▽で「再生モード」を選択し、センターボタンを押す。

5 △/▽で再生モードを選択し、センターボタンを押す。

Now Playing画面から再生モードを変える

1 Now Playing画面で、OPTIONボタンを押す。
2 △/▽で「再生モード」を選択し、センターボタンを押す。

3 △/▽で再生モードを選択し、センターボタンを押す。

目次

索引

プレイリストを作成する

本機上で作成するプレイリストは、「My Playlist」として保存されます。
その他のプレイリストは、パソコンにインストールしてあるSonicStageなどのソフトウェアからインポートします。
My Plyalistは、以下の2つの方法で作成できます。

再生中の曲をMy Playlistへ追加する

1 **再生画面で、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2 **△/▽で「My Playlistへ追加」を選択し、センターボタンを押す。**
再生中の曲がMy Playlistに追加されます。

一覧画面からMy Playlistへ追加する

1 **曲一覧やアルバム一覧、アーティスト一覧、プレイリストから、一覧の中にある曲を△/▽で選択し、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

2 **△/▽で「My Playlistへ追加」を選択し、センターボタンを押す。**

プレイリストを再生する

❶ Homeメニューから、△/▽で「Music」を選択し、センターボタンを押す。

❷ △/▽で「Playlists」を選択し、センターボタンを押す。

❸ △/▽で「My Playlist」を選択し、センターボタンを押す。
My Playlistの曲一覧画面が表示されます。

❹ △/▽で曲を選択し、センターボタンを押す。
選択した曲から再生が始まります。

目次
索引

MusicのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	曲一覧画面	再生画面	M.S.Duo画面	My Playlist 画面
My Playlistへ追加（☞ 133ページ）	○	○		
削除 *				○
選択削除 *				○
再生モード（☞ 132ページ）		○		
画面表示切替（☞ 128ページ）		○		
プレイログ送信		○		
プロパティ	○		○	○

* 選択した楽曲は、プレイリストから削除されますが、ファイルそのものは削除されません。ファイルそのものを削除したいときは、本機をパソコンと接続し、音楽ファイルの管理に使っているソフトウェアを使って削除してください。

目次
索引

パソコンから画像ファイルを転送する

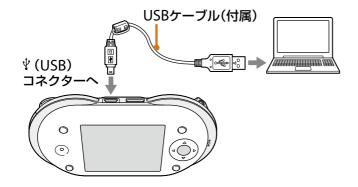
対応フォーマット

- JPEG
- PNG
- BMP

ヒント

- 付属のCD-ROMに収録されている「mylo Image Transfer」を使うと、TIFFやGIFの画像を、JPEGやPNGに変換して本機に転送できます。

本機をパソコンに接続する

USBケーブル（付属）で本機とパソコンを接続してから、画像ファイルを転送してください。パソコンとの接続中は、本機の操作はできません。

ご注意

- 画像ファイルの転送中は、USBケーブルを抜かないでください。
- 本機がUSBケーブルでパソコンに接続されているときは、バッテリーを取り出さないでください。本機に保存されているデータが失われるおそれがあります。

次のページにつづく

目次
索引

mylo Image Transferを使う

mylo Image Transferを使って、パソコン上の画像ファイルを本機に転送できます。画像ファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MSC」に設定してから（☞ 121ページ）、パソコンに接続してください（☞ 135ページ）。
ソフトウェアのインストールについては、「スタートアップガイド」をご覧ください。
ソフトウェアの機能や操作については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

1. **mylo Image Transferを起動する。**

2. **「リストに追加」をクリックする。**
   転送したい画像ファイル、またはフォルダを選択してください。
   選択した画像ファイルが転送元リストに表示されます。

3. **転送元リストで、転送したいファイルをクリックする。**

4. **をクリックする。**
   選択したファイルの転送が始まります。転送が完了すると、そのファイルが右側のウィンドウに表示されます。

次のページにつづく

目次

索引

Windowsエクスプローラを使う(ドラッグ&ドロップ)

Windowsエクスプローラ上のドラッグ&ドロップで、パソコン上の画像ファイルを本機に転送できます。画像ファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MSC」に設定してから(☞ 121ページ)、パソコンに接続してください(☞ 135ページ)。
USBモードが「MSC」に設定されているときは、内蔵メモリーと"メモリースティック デュオ"がドライブとして表示されます。

1 Windowsエクスプローラを起動する。

本機の内蔵メモリーや"メモリースティック デュオ"はリムーバブルディスクとして表示されます。"メモリースティック デュオ"に画像ファイルを転送するときは、あらかじめWindowsエクスプローラで"メモリースティック デュオ"上に「PICTURE」フォルダを作成してください。

2 フォルダ階層の一番上に表示されている「PICTURE」フォルダへ、転送したい画像ファイルをドラッグ&ドロップする。

転送が終わったら、本機からUSBケーブルをはずしてください。液晶画面に「データベースをアップデートしています...」と表示されるので、メッセージが消えるまでお待ちください。転送されるファイル数により、このメッセージの表示時間は異なります。

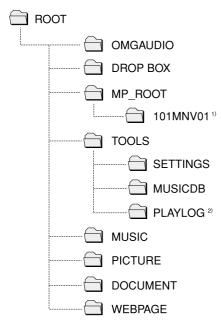
次のページにつづく

目次
索引

フォルダ構成について

本機の内蔵メモリーと"メモリースティック デュオ"のフォルダ構成は以下のとおりです。

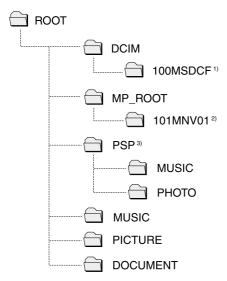
内蔵メモリーのフォルダ構成について

「PICTURE」フォルダには、mylo Image TransferかWindowsエクスプローラ(ドラッグ&ドロップ)でパソコンから転送された画像ファイル(または、画像ファイルが含まれているフォルダ)が保存されます。「PICTURE」フォルダには、5階層までのサブフォルダが保存できます。
Skypeのファイル転送機能で他のmyloから転送された画像ファイルは、「DROP BOX」フォルダに保存されます。

1) フォルダ名称は例です。メモリースティックビデオフォーマットの規則に従ってフォルダが作成されて名称が付けられます。
2) PLAYLOGの下にあるファイルはPLAYLOG管理用のファイルです。ユーザーによる編集は禁止されています。

次のページにつづく

目次
索引

“メモリースティック デュオ”のフォルダ構成について

本機では、以下の“メモリースティック デュオ”のフォルダのみ使えます。
「PICTURE」フォルダには、mylo Image Transfer、またはWindowsエクスプローラ（ドラッグ&ドロップ）でパソコンから転送された画像ファイル（または、画像ファイルが含まれているフォルダ）が保存されます。「PICTURE」フォルダには、5階層までのサブフォルダが保存できます。
「DCIM」フォルダには、デジタルカメラで撮影された画像ファイルが保存されます。

1) フォルダ名称は例です。DCF規格に従ってフォルダが作成されて名前が付けられます。

2) フォルダ名称は例です。メモリースティックビデオフォーマットの規則に従ってフォルダが作成されて名前が付けられます。

3) 「PSP」フォルダ内の「MUSIC」フォルダや「PHOTO」フォルダには、プレイステーション・ポータブルで“メモリースティック デュオ”使用時に保存された音楽ファイルや画像ファイル（または、それらが含まれているフォルダ）が表示されます。「MUSIC」フォルダや「PHOTO」フォルダには、サブフォルダを1階層だけ保存できます。

目次

索引

画像ファイルを表示する

❶ **Homeメニューから、△/▽で「Photo」を選択し、センターボタンを押す。**

画像ファイルとフォルダの一覧が表示されます。

❷ **画像ファイルやフォルダ、「M.S.Duo」を△/▽で選択し、センターボタンを押す。**

画像ファイルを選択すると、選択した画像が表示されます。

フォルダを選択すると、画像ファイルの一覧が表示されます。
「M.S.Duo」を選択すると、フォルダと画像ファイルの一覧が表示されます。

❸ **ステップ❷でフォルダを選択したときは、△/▽で画像ファイルを選択し、センターボタンを押す。**

基本操作

こんなときは	操作
次の画像ファイルを見る	▷を押す。
前の画像ファイルを見る	◁を押す。

次のページにつづく

目次
索引

スライドショー（連続再生）をする

1. **画像ファイルとフォルダの一覧で、OPTIONボタンを押す。**
2. **△/▽で「スライドショーの開始」を選択し、センターボタンを押す。**
   スライドショーが始まります。

スライドショーを終了するには
センターボタンかBACKボタンを押してください。
スライドショーが終了し、画像ファイルとフォルダの一覧画面が再度表示されます。

他のユーザーから転送された画像ファイルを表示する（Drop Box）

「Drop Box」フォルダには、Skypeのファイル転送機能を使って受信した画像ファイルが保存されます。

1. **画像ファイルとフォルダの一覧で、△/▽で「Drop Box」を選択し、センターボタンを押す。**
   「Drop Box」フォルダに保存されている画像ファイルの一覧が表示されます。
2. **△/▽で画像ファイルを選択し、センターボタンを押す。**
   選択した画像が表示されます。

画像をマイピクチャーリストに追加する

SkypeやAd Hoc Applicationなどのプロフィール用の画像を追加できます。

1. **画像ファイルとフォルダの一覧で、追加したい画像を選択し、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。
2. **△/▽で「マイピクチャーへ追加」を選択し、センターボタンを押す。**
   選択した画像が「マイピクチャー」（☞ 154ページ）に登録されます。

次のページにつづく ⇒

画像を壁紙リストに追加する

本機の壁紙用に画像を追加できます。

1. **画像ファイルとフォルダの一覧で、追加したい画像を選択し、OPTIONボタンを押す。**

   OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で「壁紙へ追加」を選択し、センターボタンを押す。**

   選択した画像が「壁紙」（☞ 154ページ）に登録されます。

目次
索引

PhotoのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	ファイル、フォルダ一覧画面、Drop Box 画面	画像表示画面	M.S.Duo画面
スライドショーの開始（☞ 141ページ）	○		○
壁紙へ追加（☞ 142ページ）	○	○	
マイピクチャーへ追加（☞ 141ページ）	○	○	
削除	○	○	○
選択削除	○		○
プロパティ	○	○	○
表示モード		○	
ステータスバーの表示		○	

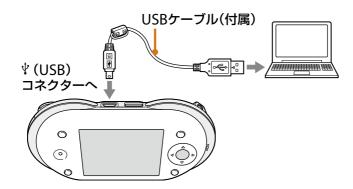
目次
索引

パソコンからビデオファイルを転送する

対応フォーマット

- MPEG-4（メモリースティックビデオフォーマット準拠）
  パソコンからの転送には、Image Converter 2以降（別売）の使用を推奨します。

本機をパソコンに接続する

USBケーブル（付属）で本機とパソコンを接続してから、ビデオファイルを転送してください。パソコンとの接続中は、本機の操作はできません。

ご注意

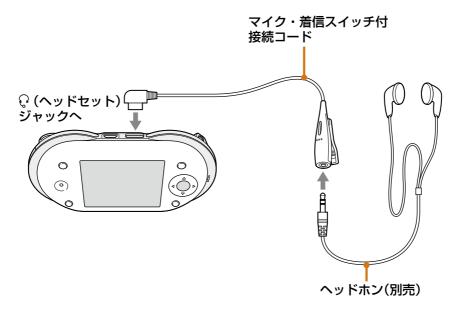
- ビデオファイルの転送中は、USBケーブルを抜かないでください。
- USBケーブルで本機とパソコンが接続されているときは、本機のバッテリーを取り出さないでください。本機に保存されているデータが失われるおそれがあります。

Image Converterを使う

Image Converter 2以降（別売）を使って、パソコン上のビデオファイルを本機に適したフォーマットに変換してから（☞ 上記）、本機に転送できます。ビデオファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MSC」に設定してから（☞ 121ページ）、パソコンに接続してください（☞ 上記）。

目次
索引

ビデオファイルを再生する

音声は、本機のスピーカー、またはヘッドセットで聞くことができます。

1 Homeメニューから、△/▽で「Video」を選択し、センターボタンを押す。

ビデオファイルの一覧が表示されます。

2 ファイルや「M.S.Duo」を△/▽で選択し、センターボタンを押す。

ビデオファイルを選択すると、選択したビデオが再生されます。

次のページにつづく

目次
索引

再生を再開するには

ビデオ再生を途中で停止した場合は、ビデオファイル一覧で ▶❙ が付いて表示されます。ビデオファイルを選択し、センターボタンを押すと、前回停止した場所から再生が再開します(リジューム再生)。他のビデオを再生すると、リジュームが解除されます。

基本操作

ビデオ再生には、以下の2つのモードがあります。モードを切り換えるには、OPTIONメニューかVideo設定(☞ 160ページ)から「操作モード」を選択してください。

- モードA：テレビ番組や映画など、長いビデオに適しています(初期設定)。
- モードB：短いビデオに適しています。

こんなときは	操作
再生する	センターボタンを押す。▶❙ が付いている場合、前回停止した場所から再生が始まります。 モードAでは、再生中のビデオが終わると、再生が一時停止します。モードBでは、再生中のビデオが終わると、次のビデオの再生が始まります。
停止する	センターボタンを押す。
音量を調節する	VOL +/-ボタンか△/▽を押す。
早送りする	モードA：▷ を押す。 モードB：▷ を押したままにする。
次のビデオを頭出しする	モードA：キーボードの「M」キーを押す。 モードB：キーボードの「M」キーか ▷ を押す。
早戻しする	モードA：◁ を押す。 モードB：◁ を押したままにする。
再生中のビデオ／前のビデオの頭出しをする	モードA：キーボードの「N」キーを押す。 モードB：キーボードの「N」キーか ◁ を押す。
前へスキップする*	キーボードの「P」キーを押す。
後へスキップする*	キーボードの「O」キーを押す。
5分後にジャンプする	キーボードの「L」キーを押す。
5分前にジャンプする	キーボードの「K」キーを押す。
一覧に戻る	BACKボタンを押す。
スロー再生する	再生一時停止中に ▷ を押す。

* あらかじめ設定してある秒数だけ早送りしたり、早戻ししたりできます。
この秒数は、Video設定の「スキップ時間の設定」(☞ 160ページ)で設定できます。

ヒント

- ジョグレバーを使って操作することもできます。

目次
索引

VideoのOPTIONメニュー

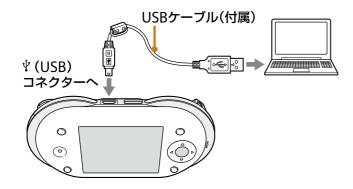
OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	ビデオファイル一覧画面	ビデオ再生画面
削除	○	
選択削除	○	
操作モード （☞ 146ページ）	○	○
プロパティ	○	○
ヘルプ	○	○
前へスキップ （☞ 146ページ）		○
後へスキップ （☞ 146ページ）		○
ジャンプ （☞ 146ページ）		○
ステータスバーの表示		○
表示モード （☞ 160ページ）		○
音声切替 （☞ 160ページ）		○

目次
索引

パソコンからテキストファイルを転送する

本機をパソコンに接続する

パソコンからテキストファイルを転送する前に、USBケーブル（付属）で本機とパソコンを接続してください。パソコンとの接続中は、本機上では操作できません。

ご注意

- テキストファイルの転送中にUSBケーブルを抜かないでください。
- 本機がUSBケーブルでパソコンに接続されているときは、バッテリーを取り出さないでください。本機に保存されているデータが失われるおそれがあります。

次のページにつづく

Windowsエクスプローラを使う（ドラッグ&ドロップ）

Windowsエクスプローラ上のドラッグ&ドロップで、パソコン上のテキストファイルを本機に転送できます。テキストファイルを転送する前に、本機のUSBモードを「MSC」に設定してから（☞ 121ページ）、パソコンに接続してください（☞ 148ページ）。
USBモードが「MSC」に設定されているときは、内蔵メモリーと“メモリースティック デュオ”がドライブとして表示されます。

1 Windowsエクスプローラを起動する。

本機の内蔵メモリーや“メモリースティック デュオ”はリムーバブルディスクとして表示されます。“メモリースティック デュオ”にテキストファイルを転送するときは、あらかじめWindowsエクスプローラで“メモリースティック デュオ”上に「DOCUMENT」フォルダを作成してください。

2 フォルダ階層の一番上に表示されている「DOCUMENT」フォルダへ、転送したいテキストファイルをドラッグ&ドロップする。

転送が終わったら、本機からUSBケーブルをはずしてください。液晶画面に「データベースをアップデートしています...」が表示されるので、メッセージが消えるまでお待ちください。転送されるファイル数により、このメッセージの表示時間は異なります。

目次
索引

テキストファイルを作成する

❶ **Homeメニューから、△/▽で「Text」を選択し、センターボタンを押す。**
テキストファイルの一覧が表示されます。

❷ **△/▽で「New」を選択し、センターボタンを押す。**
テキスト編集画面が表示されます。
キーボードでテキストを入力してください。

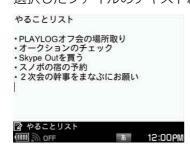
❸ **保存したいときは、OPTIONボタンを押す。**
OPTIONメニューが表示されます。

❹ **△/▽で「名前を付けて保存」または「保存」を選択し、センターボタンを押す。**
画面に従って操作してください。

目次
索引

テキストファイルを開く

❶ **Homeメニューから、△/▽で「Text」を選択し、センターボタンを押す。**
テキストファイルの一覧が表示されます。

❷ **△/▽でテキストファイルか「M.S.Duo」を選択し、センターボタンを押す。**
選択したファイルのテキスト編集画面が表示されます。

「M.S.Duo」を選択したときは、一覧からテキストファイルを選択してください。

他のユーザーから転送されたテキストファイルを表示する（Drop Box）

「Drop Box」フォルダには、Skypeのファイル転送機能を使って受信したテキストファイルが保存されます。

❶ **テキストファイル一覧で、△/▽で「Drop Box」を選択し、センターボタンを押す。**
「Drop Box」フォルダに保存されているテキストファイルの一覧が表示されます。

❷ **△/▽でテキストファイルを選択し、センターボタンを押す。**
選択したファイルのテキスト編集画面が表示されます。

上書き保存するには
OPTIONボタンを押して、△/▽で「保存」を選択してください。

新しいファイルとして保存するには
OPTIONボタンを押して、△/▽で「名前を付けて保存」を選択してください。保存する場所を選択し、ファイル名を入力してファイルを保存してください。

目次
索引

TextのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	ファイル一覧画面、Drop Box画面、M.S.Duo画面	テキスト編集画面
名前の変更	○	
削除	○	
選択削除	○	
プロパティ	○	
保存 (☞ 151ページ)		○
名前を付けて保存 (☞ 151ページ)		○
カット (☞ 下記)		○
コピー (☞ 下記)		○
ペースト (☞ 下記)		○
文字サイズ		○
ヘルプ		○

文字を切り取るには

切り取りたい範囲をキーボードのShift+⬆/⬇/⬅/➡ キーで選択し、OPTIONメニューから「カット」を選択する。切り取った文字はクリップボードに保存されます。

文字をコピーするには

コピーしたい範囲をキーボードのShift+⬆/⬇/⬅/➡ キーで選択し、OPTIONメニューから「コピー」を選択する。コピーした文字はクリップボードに保存されます。

文字を貼り付けるには

キーボードの⬆/⬇/⬅/➡ キーで文字を貼り付けたい位置にカーソルを移動し、OPTIONメニューから「ペースト」を選択する。クリップボードに保存されている文字が貼り付けられます。

設定を変更する

❶ Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。

❷ △/▽で「設定」を選択し、センターボタンを押す。

設定メニューが表示されます。それぞれの設定について詳しくは、☞ 154ページから☞ 161ページをご覧ください。

❸ △/▽で設定したいグループを選択し、センターボタンを押す。

例：「一般設定」設定画面

❹ △/▽で設定したい項目を選択し、センターボタンを押す。

選択した項目の選択肢や設定項目が表示されます。

例：「画面の明るさ」

目次
索引

一般設定

項目	選択肢／説明
日付と時刻	• 日時の設定：日付と時刻を設定します。 • タイムゾーン：タイムゾーンを設定します。初期設定は「GMT+09:00 Tokyo」です。 • 日付表示：日付の表示方法を設定します。 ＜YYYY.MM.DD（初期設定）/ MM.DD.YYYY / DD.MM.YYYY＞ • 時間表示：時刻の表示方法を設定します。 ＜12時間（初期設定）/ 24時間＞
プロフィール	以下の情報は、Ad Hoc Application使用時に他のユーザーに公開されます（☞ 102ページ）。ニックネーム以外の入力は、任意です。 • ニックネーム：ニックネーム（32文字まで）を入力します。 • 自己紹介：コメントや自己紹介（127文字まで）を入力します。 • 生年月日：誕生日を入力します。 「日付と時刻」の「日付表示」で設定した表示方法で表示されます。 • マイピクチャー：SkypeやGoogle Talk、Ad Hoc Application、What's Upで使用する表示画像を設定します。 • Skype名：Skypeで使用しているIDを入力します。 • Google ID：Google Talkで使用しているGmailアカウントを入力します。 • マイカラー：音楽プレイヤーの再生画面の背景の色を設定します。 • プロフィール：自分のプロフィールを表示します。
壁紙	画像ファイルやプリセットされているファイルから、壁紙を設定します。
USBモード（☞ 121ページ）	USBケーブルでパソコンと接続するときに使うUSBモードを設定します。
画面の明るさ	液晶画面の明るさを3段階で選択します。初期設定は「2」です。
自動バックライトオフ	「する」（初期設定）に設定されているときは、2分間操作をしないと自動的にバックライトが暗くなり、4分間操作をしないと消灯します。
自動パワーオフ	「する」（初期設定）に設定されているときは、10分間操作をしないと自動的に電源が切れます。

次のページにつづく

目次
索引

項目	選択肢／説明
キー操作音	「ON」（初期設定）に設定されているときは、操作をするたびに音が鳴ります。
AVLS	「ON」に設定されているときは、音楽再生時に聴覚を傷つけないよう、最大音量が制限されます。初期設定は「OFF」です。AVLSは、Automatic Volume Limiter Systemの略です。
予測変換（☞ 下記）	「ON」に設定されているときは、キーボードで文字を入力中（☞ 21ページ）、単語の変換候補がテキスト入力画面の下に表示されます。初期設定は「ON」です。
設定のリセット	本機の設定を初期設定に戻します。SkypeやGoogle Talk、PLAYLOGのIDなどの個人情報はすべて削除されますが、音楽ファイルやビデオファイル、テキストファイル、ブックマークなどは削除されません。これらを削除したいときは、内蔵メモリーの初期化（☞ 次項）を行ってください。
内蔵メモリーの初期化	内蔵メモリーを初期化します。内蔵メモリーが初期化されると、本機に保存されているファイルはすべて削除されます。必要なデータは、初期化前にパソコンに保存してください。

予測変換を使うには

1 **キーボードでテキストを入力する。**
入力中の文字で始まる単語の変換候補が画面下部に表示されます。

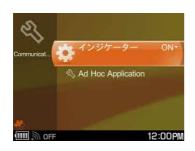
2 **キーボードの↑/↓で単語を選択し、Enterキーを押す。**
選択した単語がテキスト編集画面に表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

ネットワーク設定

項目	選択肢／説明
ワイヤレスLAN自動接続	「ON」(初期設定)に設定されているときは、あらかじめ登録してあるワイヤレスネットワークに自動的に接続しようとします(☞ 32ページ)。 「OFF」に設定されているときは、ワイヤレスネットワークの一覧から、接続したいネットワークを手動で選択、接続してください。
アドレス情報	現在のワイヤレスLAN接続情報を表示します。

Communication設定

項目	選択肢／説明
インジケーター	「ON」(初期設定)に設定されているときは、ワイヤレスLAN起動中にステータスインジケーターが点灯します。
Ad Hoc Application	• 曲の共有設定：プレイリストの一覧が表示され、ミュージックストリーミング機能で共有するプレイリストを選択できます(☞ 157ページ)。 • ブロックリストの管理：Ad Hoc Applicationで本機に接続するのを禁止しているユーザーの一覧を表示します(☞ 104ページ)。 • 自動ブロック：「ON」に設定されているときは、他のユーザーから登録リクエストが届いても無視します。

次のページにつづく

目次

索引

ブロックリストから特定のユーザーを解除するには

1 ブロックリストの管理ダイアログで、ブロックを解除したいユーザーを△/▽で選択する。

2 センターボタンを押してユーザーの名前の横にあるチェックボックスにチェックを付ける。

3 △/▽/◁/▷で「解除」を選択し、センターボタンを押す。
選択したユーザーがブロックリストから解除されます。

ミュージックストリーミング機能で共有する音楽を設定するには

アドホックモードでワイヤレスLANを起動したときに、他のユーザーが本機に保存してある音楽ファイルをストリーミング再生できるようにするには、そのファイルが含まれている項目を選択します（☞ 109ページ）。
△/▽で項目を選択し、センターボタンを押してチェックボックスにチェックを付けます。すべての項目を選択するには、 OPTIONボタンを押し、「すべてチェック」を選択します。すべての項目の選択を解除するには、OPTIONボタンを押し、「すべてのチェックを解除」を選択します。

次のページにつづく ⟹

目次
索引

Web設定

項目	選択肢／説明
ホームページ	ホームページのアドレスを設定します。 初期設定は、以下のアドレスです。 http://www.sony.co.jp/mylo/mini/
文字コード	文字のエンコードを以下から設定します。 ＜自動（初期設定）/ Unicode / Shift-JIS / EUC-JP / ISO8859-1＞
Javaスクリプト	「ON」（初期設定）に設定されているときは、Webページに含まれているJavaスクリプトのコードがブラウザーによって実行されます。
文字サイズ [1]	文字のサイズを「大」、「中」（初期設定）、「小」から設定します。
Cookie	「許可」（初期設定）に設定されているときは、すべてのWebページでcookieが有効になります。
Cookieの削除	ブラウザーに保存されているcookieがすべて削除されます。
ズーム	画面のズーム比率を以下から設定します。 ＜50% / 60% / 70% / 80% / 90% / 100%（初期設定）/ 120% / 150%＞
表示モード	画面のサイズを「ノーマル」（初期設定）と「画面にフィット」（画面の大きさに合わせる）から設定します。

[1] Webページで表示する最小文字サイズを設定します。

次のページにつづく

目次
索引

Music設定

項目	選択肢／説明
再生モード	再生モードを以下から設定します（☞ 132ページ）。 <ノーマル（初期設定）/ リピート / 1曲リピート / シャッフル>
イコライザー	プリセットサウンド設定またはカスタムサウンド設定（☞ 下記）を以下から設定します。 <OFF（初期設定）/ Rock / Pop / Jazz / R & B / Classical / Electronic / Bass Boost1/Bass Boost2 / Custom1 / Custom2>
WMA権利情報の初期化	WMAファイルが再生できないときに、WMAファイルの権利情報を初期化します。初期化後、ファイルをパソコンから再転送してください。

カスタムサウンド設定を作るには

1 **「Music設定」の「イコライザー」で、△/▽で「Custom 1」か「Custom 2」を選択し、センターボタンを押す。**

カスタムイコライザーが表示されます。

2 **△/▽/◁/▷で各周波数のサウンドレベルを設定する。**

3 **△/▽/◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**

次のページにつづく

目次
索引

Photo設定

項目	選択肢／説明
スライドショーの速さ	スライドショー時の間隔を、「速い」、「ノーマル」（初期設定）、「遅い」から設定します。
スライドショーシャッフル	「ON」に設定されているときは、スライドショー時に、画像がランダムな順序で表示されます。

Video設定

項目	選択肢／説明
スキップ時間の設定	ビデオ再生中に、キーボード操作などでビデオをスキップさせる間隔を設定します。間隔は1秒から99秒の間で設定できます。初期設定は30秒です。
表示モード	再生画面のサイズを、「オリジナル」（初期設定）と「画面にフィット」から設定します。
音声切替	音声の出力チャンネルを「主+副（ステレオ）」（初期設定）、「主音声（左）」、「副音声（右）」から設定します。
操作モード （☞ 146ページ）	ビデオ再生の操作モードを「モードA」（初期設定）と「モードB」から設定します。

次のページにつづく

目次
索引

Text設定

項目	選択肢／説明
文字サイズ	表示される文字のサイズを「大」、「中」（初期設定）、「小」から設定します。

目次

索引

ワイヤレスLAN接続ツールを使う

1 Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。

2 △/▽で「ワイヤレスLAN接続」を選択し、センターボタンを押す。

ワイヤレスLANがインフラストラクチャーモードで起動します。周囲のワイヤレスネットワークを探した後、利用可能なワイヤレスネットワークの一覧を表示します：

- 本機に登録済みのワイヤレスネットワーク
- まだ登録していないが、現在使用可能なワイヤレスネットワーク（本機がインフラストラクチャーモードで起動しているときだけ、「未登録」として表示される）

それぞれのワイヤレスネットワークについて、以下の情報が表示されます。

- ワイヤレスネットワークの表示名、またはSSID
- WEP/WPA-PSKセキュリティキーが必要かどうかを表すアイコン
- ワイヤレスネットワークの信号の強さ
- ワイヤレスネットワークがワイヤレスLAN接続ツールに登録されているかどうかを表すアイコン
- 本機がワイヤレスネットワークに接続しているかどうかを表すアイコン

次のページにつづく

目次
索引

自動接続時の接続順を変更する

「ワイヤレスLAN自動接続」の設定を「ON」(初期設定)にしていると、本機は、表示順(上から順)に、登録済みワイヤレスネットワークへの接続を試みます。優先順位を変更したいときは、以下の操作をして、表示順を変更してください。

1. **表示位置を変えたいワイヤレスネットワークを△/▽で選択し、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。
2. **「1つ上へ」または「1つ下へ」を選択しセンターボタンを押す。**
   選択したワイヤレスネットワークの表示位置が変わります。

ご注意
- ワイヤレスネットワークに接続しているかどうかを示すアイコンが、「接続中」になっているときは、表示位置の入れ替えはできません。
- 表示位置が上でも、信号を受信していないワイヤレスネットワークの接続順位は、信号を受信しているワイヤレスネットワークのあとになります。
- SSIDを隠す設定をしているネットワーク機器へ接続したいときは、「ワイヤレスLAN自動接続」を「OFF」にして、ワイヤレスLAN接続ツールを使って接続してください。

ワイヤレスLAN接続ツールからワイヤレスネットワークに接続する

1. **ワイヤレスLAN接続ツールで、登録済みのワイヤレスネットワークを△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
   まだ登録していないワイヤレスネットワークに接続するには、希望のネットワークを選択してセンターボタンを押し、画面の指示に従って操作してください。

接続したいワイヤレスネットワークが一覧に表示されないときは

1. **ワイヤレスLAN接続ツール画面に表示されている「手動で登録」を選択する。**
   ワイヤレスネットワーク設定画面が表示されます。
2. **接続したいワイヤレスネットワークに合わせ、画面に表示された項目を入力し、「接続」を選択する。**
   ワイヤレスネットワークが本機に登録されたあと、接続を開始します。

次のページにつづく

目次
索引

ワイヤレスネットワークを登録する

❶ ワイヤレスLAN接続ツールで、未登録のワイヤレスネットワークを△/▽で選択し、センターボタンを押す。

画面の指示に従って、選択したネットワークを登録してください。
WEP/WPA-PSKキーが必要なネットワークを選択した場合、ワイヤレスネットワーク設定画面が表示されます（☞ 165ページ）。

登録したいワイヤレスネットワークが一覧に表示されないときは

1 ワイヤレスLAN接続ツール画面に表示されている「手動で登録」を選択する。

ワイヤレスネットワーク設定画面が表示されます。

2 登録したいワイヤレスネットワークに合わせ、画面に表示された項目を入力し、「接続」を選択する。

ワイヤレスネットワークが本機に登録されたあと、接続を開始します。

目次
索引

ワイヤレスネットワークの設定画面について

以下の項目を設定できます。
「未登録」のワイヤレスネットワークのときは、項目設定後、「接続」を選択すると、本機への登録を行い、その後、ワイヤレスネットワークへの接続を開始します。
「登録済み」のワイヤレスネットワーク、または「手動で登録」を選択したときは、項目設定後、「OK」を選択すると、接続は開始されず、ワイヤレスLAN接続ツール画面に戻ります。

設定項目	説明
表示名	ワイヤレスLAN接続ツールなどで表示されるワイヤレスネットワークの名前を入力します。
SSID	ワイヤレスネットワークにおけるアクセスポイントの識別名。 Service Set IDentifierの略。
WEP/WPA	「使用しない」、「WEPキーを使う」、「WPA-PSKを使う」から選択します。
キー	必要に応じて、ワイヤレスネットワークのセキュリティキーを入力します。(セキュリティキーがわからない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。)
IPアドレス	ネットワークがIPアドレスの割り当てサービスを行っている場合、自動的に以下の設定を検知します。 • IPアドレス • サブネットマスク • ゲートウェイ • DNSサーバーのIPアドレス これらの設定は、手動で設定することもできます。 手動で設定する項目の設定内容がわからないときは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
Webプロキシ	会社のネットワークなど、ファイアーウォールで保護されたネットワークに接続する場合、プロキシサーバーの使用が必要になることがあります。この設定が必要かどうかわからない場合、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 「以下のWebプロキシを使用する」を選択した場合、以下の設定を入力できます。 • アドレス(プロキシサーバーのIPアドレスまたはホスト名) • ポート(プロキシサーバーのポート番号)

ご注意

- 接続しているワイヤレスネットワークの設定を編集するには、そのワイヤレスネットワークの接続を切断する必要があります。

次のページにつづく

目次
索引

ファイルマネージャーを使う

本機の内蔵メモリーや“メモリースティック デュオ”に保存してあるフォルダやファイルを管理できます。

1 Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。

2 △/▽で「ファイルマネージャー」を選択し、センターボタンを押す。
ファイルマネージャー画面が表示されます。

3 管理したい項目を△/▽で選択し、センターボタンを押す。

4 コピー／移動／削除したいファイルやフォルダを△/▽で選択する。

5 OPTIONボタンを押して、使いたい機能を選択する。

6 「コピー先の選択」（または「移動先の選択」）を選んだときは、コピー先（または移動先）を△/▽/◁/▷で選択し、センターボタンを押す。

7 △/▽で「ここにコピー」（または「ここに移動」）を選択し、センターボタンを押す。
コピー（または移動）の確認のダイアログが表示されます。

8 ◁/▷で「OK」を選択し、センターボタンを押す。

次のページにつづく

目次
索引

複数のフォルダ／ファイルを選択する(複数選択モード)

複数選択モードでは、複数のファイルやフォルダを選択し、それらを一度にコピーや移動、削除ができます。

1. **ファイルマネージャー画面で、OPTIONボタンを押す。**

2. **△/▽で「複数選択モード」を選択し、センターボタンを押す。**
   ファイルやフォルダの一覧の左側に選択チェックボックスが表示されます。

3. **△/▽でフォルダやファイルを選択し、センターボタンを押す。**
   選択したフォルダやファイルがチェックされ、一度にコピーや移動、削除ができるようになります。

4. **OPTIONボタンをもう一度押してから「コピー先の選択」(☞ 166ページ)や「移動先の選択」(☞ 166ページ)、「削除」を選択する。**

複数選択モードを解除するには

OPTIONボタンを押し、OPTIONメニューから「複数選択モードの中止」を選択してください。

目次
索引

ユーザー辞書を使う

通常の変換では変換候補に上がらない語句を、ユーザー辞書に登録できます。語句をユーザー辞書に登録すると、変換候補にその語句が表示されるようになります。
ユーザー辞書には、100個まで語句を登録できます。

1. **Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。**

2. **△/▽で「ユーザー辞書」を選択し、センターボタンを押す。**
   ユーザー辞書画面が表示されます。

3. **△/▽で「新規登録」を選択し、センターボタンを押す。**
   語句登録画面が表示されます。

4. **キーボードを使って、登録したい語句と読みがなを入力する。**

5. **△/▽で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**
   入力した語句がユーザー辞書に登録されます。

ご注意

- 登録できるのは、語句、読みがな、いずれも32文字までです。

次のページにつづく

目次
索引

ユーザー辞書の語句を編集する

1. **ユーザー辞書画面で、編集したい語句を△/▽で選択し、センターボタンを押す。**
   語句登録画面が表示されます。

2. **キーボードを使って、語句や読みがなを編集する。**

2. **△/▽で「OK」を選択し、センターボタンを押す。**
   編集した内容がユーザー辞書に登録されます。

ユーザー辞書から語句を削除する

1. **ユーザー辞書画面で、削除したい語句を△/▽で選択し、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。

2. **△/▽で「削除」または「選択削除」を選択し、センターボタンを押す。**
   画面に従って操作してください。

目次
索引

Drop Boxを見る

Drop Box画面では、Skypeのファイル転送機能を使って受信したファイルが一覧表示されます。

1. **Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。**

2. **△/▽で「Drop Box」を選択し、センターボタンを押す。**

3. **△/▽でファイルを選択し、OPTIONボタンを押す。**
   OPTIONメニューが表示されます。

4. **△/▽で「プロパティ」を選択し、センターボタンを押す。**
   選択したファイルの詳細が表示されます。

ご注意

- Drop Box画面からは、ファイルの内容を再生したり見たりすることができません。
- Drop Box画面からは、ファイルの名前や拡張子を変えられません。

目次

索引

ソフトウェアをアップデートする

mylo本体のソフトウェアを、常に最新のバージョンにアップデートしてお使いになることをおすすめします。
アップデートの情報、最新のシステムソフトウェアのダウンロードとも、ステップ1に記載のサイトでご案内しています。

1 パソコンで以下にアクセスし、最新のシステムソフトウェアをパソコン上にダウンロードする。
http://www.sony.co.jp/mylo/support/

2 本機のUSBモードを「MSC」に設定してから（☞ 121ページ）、USBケーブルを使って本機とパソコンを接続する（☞ 17ページ）。
本機とパソコンを接続する前に、バッテリーが正しく挿入されているかどうか、ACパワーアダプターが正しく接続されているかどうかを確認してください（☞ 16ページ）。

3 パソコン上で、本機に付属のソフトウェア「mylo Tools」を立ち上げる。

4 「myloの情報」のプルダウンメニューから、「Personal Communicator」を選択する。
内蔵メモリーの空き容量が、バーで表示されます。

5 「選択」をクリックする。
「システムソフトウェアの選択」画面が表示されます。ステップ1でパソコン上にダウンロードしたシステムソフトウェアを選択してください。

6 「実行」をクリックする。
システムソフトウェアのアップデートが始まります。

7 アップデートが正常に始まったことを示すメッセージが表示されたら、本機とパソコンの接続を切断する。

ご注意

- システムソフトウェアの保存先に“メモリースティック デュオ”は選択できません。
- アップデートが正常に始まったことを示すメッセージが表示されるまで、本機とパソコンの接続を切断しないでください。
- システムソフトウェアのサイズが、本機の内蔵メモリーの空き容量を超えているとき、エラーメッセージが表示され、アップデートがキャンセルされます。不要なファイルを削除して空き容量を増やしてから、もう一度ステップ4から操作してください。
- アップデートが何回も失敗した場合、本機のアップデートが正しく行われていない可能性があります。この場合、ネットコミュニケーションカスタマーリンクにご連絡ください（☞ 175ページ）。

ヒント

- mylo Toolsの操作方法詳細は、mylo Toolsのヘルプをご覧ください。

目次
索引

システム情報を表示する

システム情報画面では、本機のMACアドレスやシステムソフトウェアのバージョンが表示されます。

1. Homeメニューから、△/▽で「Tools」を選択し、センターボタンを押す。

2. △/▽で「システム情報」を選択し、センターボタンを押す。
   システム情報画面が表示されます。

目次
索引

ToolsのOPTIONメニュー

OPTIONボタンを押すと、OPTIONメニューが表示されます。このメニューから、各種の操作ができます。選択できるメニュー項目は、以下の表のように、画面によって異なります。

項目	文字入力画面	マイピクチャー画面、壁紙画面	曲の共有設定画面	ユーザー辞書画面
カット（☞ 下記）	○			
コピー（☞ 下記）	○			
ペースト（☞ 下記）	○			
すべてチェック（☞ 157ページ）			○	
すべてのチェックを解除（☞ 157ページ）			○	
削除		○		○
選択削除				○

文字を切り取るには

切り取りたい範囲をキーボードのShift＋🡅/🡇/🡄/🡆 キーで選択し、OPTIONメニューから「カット」を選択する。切り取った文字はクリップボードに保存されます。

文字をコピーするには

コピーしたい範囲をキーボードのShift＋🡅/🡇/🡄/🡆 キーで選択し、OPTIONメニューから「コピー」を選択する。コピーした文字はクリップボードに保存されます。

文字を貼り付けるには

キーボードの🡅/🡇/🡄/🡆 キーで文字を貼り付けたい位置にカーソルを移動し、OPTIONメニューから「ペースト」を選択する。クリップボードに保存されている文字が貼り付けられます。

次のページにつづく ⇒

項目	ワイヤレスLAN 接続ツール画面	ファイル マネージャー画面	Drop Box ファイル一覧画面
スキャン	○		
編集	○		
削除	○	○	○
選択削除			○
1つ上へ (☞ 162ページ)	○		
1つ下へ (☞ 162ページ)	○		
コピー先の選択 (☞ 166ページ)		○	
移動先の選択 (☞ 166ページ)		○	
複数選択モード/複数選択 モードの中止 (☞ 167ページ)		○	
名前の変更		○	
プロパティ		○	○

目次
索引

故障かな？と思ったら

困ったときは、以下の流れに従って、確認を行ってください。

1 以下の項目を確認する。

音楽ファイルの転送に使用しているソフトウェアのヘルプも参照し、状態を確認してください。

2 mylo公式ホームページで確認する。

myloに関する最新サポート情報、よくあるお問合せと回答を確認いただけます。
http://www.sony.co.jp/mylo/support/

3 それでも問題が解決しない場合は、ネットコミュニケーションカスタマーリンクにお問合せください。

ネットコミュニケーションカスタマーリンク修理窓口： 0466-30-3080

- 担当オペレーターが対応し、修理が必要と判断された場合は、引取修理をさせていただきます。

電源

症状	原因/処置
電源が入らない。	→ バッテリーが正しく挿入されているか確認する。 → バッテリーが充電されているか確認する。
バッテリーが充電されない。または満充電されない。	→ ACパワーアダプターが、本機とコンセントに正しく接続されているか確認する。 → 推奨温度の範囲内で充電する（☞ 16、17ページ）。 → 充電中に本機を使用しているため、充電に時間がかかっている。本機の使用をやめ、本機の電源を切る。 → バッテリーが寿命に達した。新しいバッテリーと交換する。
バッテリーの持続時間が短い。	→ 周囲の温度が高すぎる、または低すぎる。推奨温度の範囲内で操作する（☞ 16、17ページ）。 → バッテリーが寿命に達した。新しいバッテリーと交換する。 → バッテリー残量が早く減る設定になっている。「自動バックライトオフ」を「する」に、「自動パワーオフ」を「する」にする。
電源が切れない。	→ HOLD機能が有効になっている。HOLDスイッチを矢印の反対側へ戻す（☞ 29ページ）。 → 起動画面が表示されている。起動画面が消えてから、電源を切る。 → バッテリー、ACパワーアダプター、USBケーブルを、本機から取りはずす。再度電源を入れる際は、数分後にバッテリー、ACパワーアダプターの順番で本機に接続し直してください。

次のページにつづく

目次
索引

症状	原因/処置
「システムエラーが発生しました。電源を入れ直してください。」が表示される。	→ バッテリー、ACパワーアダプター、USBケーブルを、一度本機から取りはずす。数分後に、バッテリー、ACパワーアダプターの順番で本機に接続する。ACパワーアダプターを接続すると、自動的に電源が入ります。
自動的に電源が切れる。	→ 「自動パワーオフ」を「する」に設定している。「しない」に設定する。 → バッテリー残量がない。バッテリーを充電する（☞ 16、17ページ）。

画面

症状	原因 / 処置
画面に何も表示されない。	→ 「自動バックライトオフ」を「する」に設定している。何かボタンを押すと、バックライトが点灯し、画面が表示されます。
画面が突然暗くなる。	→ 「自動バックライトオフ」を「する」に設定している。何かボタンを押すと、バックライトが点灯します。
画面が固まって動かない。	→ パワーインジケーターが消灯するまでPOWERスイッチを矢印の方向へスライドしたままにする。完全に電源が切れたら、もう一度電源を入れる。 → バッテリー、ACパワーアダプター、USBケーブルを、本機から取りはずす。再度電源を入れる際は、数分後にバッテリー、ACパワーアダプターの順番で本機に接続し直してください。

ワイヤレスネットワーク

症状	原因 / 処置
ワイヤレスネットワークに接続しない。	→ ワイヤレスLANを起動しなおす（☞ 162ページ）。 → ネットワーク機器側でSSIDを隠す設定をしている場合、ネットワークの一覧に表示されないことがあります。表示されないときは、ネットワーク機器側で設定を解除するか、ワイヤレスLAN接続ツールの「手動で登録」を使って接続してください（☞ 163ページ）。 → ネットワーク機器側の設定が正しくない。ネットワーク機器のマニュアルや、ネットワーク管理者に確認して、設定しなおす（☞ 165ページ）。 → IEEE 802.11g専用のワイヤレスネットワークに接続しようとしている。本機は、IEEE 802.11bワイヤレスLAN規格対応です。IEEE 802.11bに対応のワイヤレスネットワークに接続してください。ネットワークの状態について詳しくは、ネットワーク管理者に確認してください。 → ネットワーク機器側にMACアドレスの追加が必要。本機のMACアドレスを、Toolsメニューの「ネットワーク設定」の「アドレス情報」画面で確認し、ネットワーク機器側にそのMACアドレスを登録後、接続する。

目次
索引

症状	原因 / 処置
ワイヤレスネットワークに接続しない。(つづき)	➔ ワイヤレスネットワークの通信範囲外にいる。通信範囲内に移動する。 ➔ 本機とワイヤレスネットワークの間に、壁や金属、コンクリートなどの障害物がある。違う場所で接続する。 ➔ 2.4GHz 帯の周波数を使用する機器(コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth を使用するコンピュータ機器など)が近くにある。その機器を遠くへ置くか、その機器の電源を切る。 ➔ ネットワークサービスが、一時的に使用できない状態か、不安定な状態になっている。ネットワーク管理者に状況を確認する。
接続したいワイヤレスネットワーク以外のワイヤレスネットワークに、自動接続しようとしている。	➔ 接続したいワイヤレスネットワークは、自動接続時の接続順が、後のほうになっている。「ワイヤレスLAN接続ツール」で、接続順を変更する(☞ 163ページ)、または「ワイヤレスLAN接続ツール」を使って接続する(☞ 163ページ)。 ➔ 接続したいワイヤレスネットワークは、自動接続するネットワークとして登録されていない。「ワイヤレスLAN接続ツール」で、自動接続対象のネットワークとして登録する(☞ 32ページ)、または「ワイヤレスLAN接続ツール」を使って接続する(☞ 163ページ)。 ➔ SSIDを隠す設定をしているネットワーク機器へ接続したいときは、「ワイヤレスLAN自動接続」を「OFF」にして、ワイヤレスLAN接続ツールを使って接続してください(☞ 163ページ)。

What's Up

症状	原因/処置
IDが追加できない。	➔ 追加しようとしているユーザーのIDが、アプリケーション(Skype、Google Talk、Ad Hoc Application)のコンタクトリストに登録されていない。 ➔ 登録したいIDのアプリケーション(SkypeまたはGoogle Talk)に、サインインしていない。What's Upにユーザーを登録するには、あらかじめそのアプリケーションにサインインしておく必要があります(☞ 48、80ページ)。

Skype

症状	原因 / 処置
コンタクトリストが正しく表示されない。	➔ コンタクトリストに301名以上のコンタクトが登録されているSkype名で、サインインした。本機では、登録コンタクトが301名以上になるSkype名のコンタクトリストは表示できません。登録コンタクトが300名以下のSkype名を使うか、新たにSkypeアカウントを作成してください。 ➔ 初めて本機のSkypeを起動した。サインアウトし、もう一度サインインしなおす。

次のページにつづく

目次
索引

症状	原因 / 処置
「サインイン中...」と表示されたままになる。	→ ネットワークの状況に応じて、Skypeにサインインするのに時間がかかる場合があります。
「パスワードの保存」と「自動サインイン」のチェックボックスにチェックをつけているのに、自動サインインせず、サインイン画面が表示される。	→ 自動サインインを設定していても、必要に応じてサインイン画面が表示されることがあります。

Google Talk

症状	原因 / 処置
コンタクトリストが正しく表示されない。	→ コンタクトリストに301名以上のコンタクトが登録されているGmailアカウントで、サインインした。本機では、登録コンタクトが301名以上になるGmailアカウントは、使用できません。登録コンタクトが300名以下のGmailアカウントを使うか、新たにGmailアカウントを作成してください。
「サインイン中...」と表示されたままになる。	→ ネットワークの状況に応じて、Google Talkにサインインするのに時間がかかる場合があります。
「パスワードの保存」と「自動サインイン」のチェックボックスにチェックをつけているのに、自動サインインせず、サインイン画面が表示される。	→ 自動サインインを設定していても、必要に応じてサインイン画面が表示されることがあります。

Ad Hoc Application

症状	原因 / 処置
近くにいるユーザーが、アドホックコンタクトリストに表示されない。	→ そのユーザーのmyloは、アドホックモードでワイヤレスLAN起動状態になっていない。 → あなたのmyloが、アドホックモードでワイヤレスLAN状態になっていない。アドホックモードでワイヤレスLANを起動しなおす(☞ 35ページ)。 → mylo以外の端末と通信しようとしている。本機のアドホックモードは、mylo間の接続のみに対応しています。 → 接続しようとしている他のmyloとの間に、壁や金属、コンクリートなどの障害物がある。違う場所で接続する。 → 2.4GHz帯の周波数を使用する機器(コードレス電話や電子レンジ、Bluetoothを使用するコンピュータ機器など)が近くにある。その機器を遠くへ置くか、その機器の電源を切る。
アドホックコンタクトリストからユーザーが消えた。	→ ユーザーがアドホックモードでのワイヤレスLANを終了したか、myloの電源を切った。または、通信圏外に移動した。 → 通信状態に、何らかのトラブルが発生した。アドホックモードでワイヤレスLANを起動しなおす(☞ 35ページ)。

次のページにつづく

目次
索引

症状	原因 / 処置
ストリーミング再生が中断した。	→ あなたが相手のmylo上の音楽をストリーミング再生している最中に、その相手があなたのmylo上の音楽のストリーミング再生を開始した。同時に、お互いの音楽をストリーミング再生することはできません。 → 本機と相手のmyloの間に、障害物や、2.4GHz帯の周波数を使用する機器(コードレス電話や電子レンジ、Bluetoothを使用するコンピュータ機器など)などが発生した。ワイヤレスLANが起動状態にあることを確認し、ストリーミング再生を再開する。
他の機器から本機の曲をストリーミング再生できない。	→「曲の共有設定」をしていない。「曲の共有設定」を行う(☞ 109ページ)。
他のmyloと本機で、曲が再生されるタイミングが同期しない。	→ ネットワークの状況によって、タイミングが合わなくなることがあります。

Web

症状	原因 / 処置
特定のWebページが正しく表示されない。	→ Webページを作成する基準や技術は多岐にわたるため、全ページが正しく表示されないことがありますのでご了承ください。

Music

症状	原因 / 処置
音楽が再生できない。	→ 有効期限や再生可能回数が設定されている曲は再生できないことがあります。
音楽データを認識しない。	→ 音楽データが正しいフォルダに保存されているか確認する(☞ 125、126ページ)。
音楽データを削除できない。	→ SonicStageから転送された音楽はmylo上では削除できません。SonicStageを使用してください。
音が出ない。またはノイズしか出ない。	→ ボリュームがゼロに設定されている。ボリュームを上げる(☞ 127ページ)。 → ヘッドセットが正しく接続されていない。接続を確認する(☞ 14ページ)。 → ヘッドセットのプラグが汚れている。柔らかくて乾いた布で、ヘッドセットのプラグを拭く。
SonicStageで転送した音楽ファイルのジャケット画像が表示されない。	→ 転送前に、SonicStageのプロパティ設定画面で、ジャケット画像を、その音楽ファイルに添付する(☞ SonicStageのヘルプ)。
WMAファイルが再生できない。	→ Windows Media Player 9の著作権保護によって保護された音楽ファイルは、本機へ転送できますが、再生はできません。
ボリュームを上げられない。	→「AVLS」が「ON」になっている。「OFF」にする(☞ 155ページ)。

次のページにつづく

目次
索引

症状	原因 / 処置
突然音楽の再生が停止する。	→ バッテリー残量が不充分。充電する(☞ 16、17ページ)。 → 本機での再生に対応していない音楽ファイルを再生しようとしている(☞ 120ページ)。他の曲を選択する。
「□」がタイトルの一部に表示される。	→ 本機では表示できない文字がタイトルに含まれている。パソコンのソフトウェアを使って、適切な文字のタイトルに名前を変更する。

Photo

症状	原因 / 処置
画像ファイルを表示するのに時間がかかる。	→ サイズが大きい。大きいサイズの画像ファイルを表示するとき、時間がかかることがあります。
特定の画像を表示できない。	→ データが大きすぎて開けない。 → 画像ファイルの拡張子が、実際の画像フォーマットと異なっている。
画像ファイルを画像ファイルとして認識しない。	→ データが、内蔵メモリーや"メモリースティック デュオ"の正しいフォルダに保存されていることを確認する(☞ 138、139ページ)。 → パソコンを使って名前を変更したり、移動したファイルやフォルダは、本機では認識できなくなることがあります。 → 本機では扱えないフォーマットになっている(☞ 135ページ)。
"メモリースティック デュオ"のフォルダが削除できない。	→ PhotoのOPTIONメニューからはフォルダは削除できません。Homeメニューの「Tools」－「ファイルマネージャー」で削除してください。

Video

症状	原因 / 処置
ビデオファイルの再生が開始されるまでに時間がかかる。	→ サイズが大きい。
ビデオが再生できない。	→ 対象のビデオデータは、以下の条件を満たしていない： • MPEG-4形式 • ビットレートが768kbps以下 • メモリースティックビデオフォーマットに従っている
再生が一時停止する。	→ ビデオファイルの再生モードが「モードA」になっている。「モードA」では、最後まで再生すると、再生が一時停止になる。BACKボタンを押すと、ビデオファイル一覧に戻る。
ビデオファイルをビデオファイルとして認識しない。	→ パソコンを使って名前を変更したり、移動したファイルやフォルダは、本機では認識できなくなることがあります。 → 本機では扱えないフォーマットになっている(☞ 144ページ)。

次のページにつづく ⇒

目次

索引

Text

症状	原因 / 処置
テキストファイルを開けない。	→ データが、内蔵メモリーや“メモリースティック デュオ”の正しいフォルダに保存されていることを確認する。

パソコンとの接続

症状	原因 / 処置
USBケーブルでパソコンと接続したとき、myloにパソコンとの接続を示すメッセージが表示されない。	→ USBケーブルが正しく接続されていない。USBケーブルの接続を確認する。 → 接続に、USBハブを使用している。USBハブ経由の接続は、サポート対象外です。USBケーブルで、直接パソコンと接続してください。 → パソコンで起動している他のアプリケーションが、myloとの接続に干渉している。USBケーブルを抜き、数分後にもう一度接続する。それでも問題が解決しない場合、USBケーブルを抜いた後、パソコンを再起動してから接続しなおす。 → ACパワーアダプターを使用せずにバッテリーだけで本機を使用している。ACパワーアダプターを接続する。 → myloがパソコンを認識していない。myloからUSBケーブルを抜き、myloの電源を入れる。Homeメニューが表示されたら、もう一度USBケーブルを接続する。
パソコンに接続したときに、本機が認識されない。	→ USBケーブルが正しく接続されていない。USBケーブルの接続を確認する。 → USBハブが使われている。USBハブ経由の接続は、サポート対象外です。USBケーブルで、直接パソコンと接続してください。
パソコンに接続したときに、動作が不安定になる。	→ USBハブかUSB延長ケーブルを使用している。USBハブやUSB延長ケーブルを使用した接続は、サポート対象外です。USBケーブル(付属)で、直接パソコンと接続してください。
パソコンから本機へファイルを転送できない。	→ USBケーブルが正しく接続されていない。USBケーブルの接続を確認する。 → 本機の内蔵メモリーに充分な空き容量がない。不要なファイルをパソコンに転送、またはパソコン上で削除して、空き容量を増やす。 → USBモードが違う。転送するソフトウェアに合わせてUSBモードを設定する(☞ 121ページ)。
複数のファイルを転送しようとしているとき、一部のファイルしか転送できない。	→ 本機の内蔵メモリーに充分な空き容量がない。不要なファイルをパソコンに転送、またはパソコン上で削除して、空き容量を増やす。
付属のソフトウェアが正しく動作しない。	→ 本機に、初期設定画面が表示されているときは、付属のソフトウェアは正しく動作しない。本機からUSBケーブルを抜き、画面の指示に従って初期設定を完了してから、もう一度本機をパソコンに接続する。

次のページにつづく ⇒

目次

索引

症状	原因 / 処置
パソコンのスタンバイやスリープ、休止が働かない。	→ パソコンがスタンバイ状態、スリープ状態、休止状態から復旧したとき、パソコンと本機との接続は同時に復旧しないことがあります。パソコンの電源設定を自動的にスタンバイ状態、スリープ状態、休止状態にならないモードに設定しておくことをおすすめします。

その他

症状	原因 / 処置
HOMEボタンが働かない。	→ ダイアログが表示されている。「OK」や「キャンセル」などを選択してダイアログウィンドウを閉じる。
本機が正しく動作しない。	→ 静電気やそれに類似した現象が本機の動作に影響を与えている可能性がある。バッテリーやACパワーアダプターをはずし、数分後にもう一度電源を入れる。
本機やACパワーアダプターが温かい。	→ 使用中に、本機やACパワーアダプターが温かくなることがありますが、故障ではありません。ACパワーアダプターが極端に熱くなっているときは、使用をやめ、コンセントからACパワーアダプターを抜く。
電源を入れても動作しない。	→ HOLD状態になっていないか確認する。もしなっていたら、HOLDスイッチを矢印(⟶)の方向へスライドしてHOLD状態を解除する(☞ 29ページ)。 → パワーインジケーターが消灯するまでPOWERスイッチを矢印の方向へスライドしたままにする。完全に電源が切れたら、もう一度電源を入れる。 → 起動画面が表示されているときは、ボタンやスイッチはいずれも反応しません。
ボタンを押したときに、音が鳴らない。	→ 「キー操作音」が「ON」になっていることを確認する(☞ 155ページ)。 → 音楽やビデオファイルを再生している。音楽やビデオファイル再生中は、キー操作音が「ON」になっていても、操作音を鳴らさない場合があります。
日付と時刻がリセットされた。	→ バッテリーの残量がなくなったり、バッテリーを交換したりしたとき、本機の日付と時刻設定がリセットされることがあります。画面の指示に従ってもう一度設定する。

本機についてわからないことがあるときは

以下のアドレスをご覧ください。
http://www.sony.co.jp/mylo/

次のページにつづく ⟹

目次
索引

使用上のご注意

使用／保管してはいけない場所

- 異常に高温、低温、または多湿になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は、特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
  変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

持ち運びについて

ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。故障や破損の原因になります。

お手入れについて

液晶画面をきれいにする

液晶画面に指紋やごみが付いて汚れたときは、市販の液晶クリーニングキットを使ってきれいにすることをおすすめします。

表面をきれいにする

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いた後、からぶきします。本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、以下はご使用にならないでください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類
- 上記が手についたまま本機を扱うこと
- ゴムやビニール製品との長時間の接触

動作温度にご注意ください

本機の動作温度は、約5℃～35℃です。動作温度範囲を超える極端に寒い場所や暑い場所での使用はおすすめできません。

次のページにつづく

目次
索引

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本機の内部や外部に水滴がつくことです。この状態で使用すると、故障の原因になります。

結露が起きたときは

電源を切って結露がなくなるまで約1時間放置し、結露がなくなってからご使用ください。

“メモリースティック デュオ”を破棄/譲渡するときのご注意

本機やパソコンの機器による「削除」や「初期化」、「フォーマット」では、“メモリースティック デュオ”内のデータは完全には消去されないことがあります。破棄/譲渡の際は、“メモリースティック デュオ”本体を物理的に破壊するか、市販のパソコンによるデータ消去専用ソフトなどを使って“メモリースティック デュオ”内のデータを完全に消去することをおすすめします。

個人情報の取り扱いについて

Ad Hoc Applicationの使用時、他のユーザーに以下の情報が公開されます。
– Homeメニューの「Tools」－「設定」－「一般設定」の「プロフィール」で設定した情報（ニックネーム、自己紹介、生年月日、マイピクチャー、Skype名、Google ID（Gmailアカウント）、マイカラー）
– Homeメニューの「Tools」－「設定」－「Communication設定」－「Ad Hoc Application」の「曲の共有設定」で共有設定した、再生中の曲やプレイリスト、音楽ファイルの情報

目次
索引

“メモリースティック”について

“メモリースティック”は、小さくて軽いIC記録メディアです。“メモリースティック”のうち、本機で使えるのは下表のとおりです。ただし、すべての“メモリースティック”の動作を保証するものではありません。

“メモリースティック”の種類	記録・再生
メモリースティック（マジックゲート非対応）	－
メモリースティック（マジックゲート対応）	－
メモリースティック デュオ（マジックゲート非対応）	○
メモリースティック デュオ（マジックゲート対応）	○
マジックゲート メモリースティック	－
マジックゲート メモリースティック デュオ	○
メモリースティック PRO	－
メモリースティック PRO デュオ	○

“メモリースティック デュオ”（別売）使用上のご注意

- データの読み込み中、書き込み中には“メモリースティック デュオ”を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
  - 読み込み中、書き込み中に“メモリースティック デュオ”を取り出したり、本機の電源を切った場合
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- メモエリアに書き込むときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- “メモリースティック デュオ”本体にラベルなどを貼らないでください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 小さいお子さまの手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 以下のような場所でのご使用や保管は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

次のページにつづく

“メモリースティック デュオ”サイズに対応しています

本機は、スタンダードサイズの“メモリースティック”には対応していません。“メモリースティック デュオ”を本機でご使用になるときは、正しい挿入方向を確認のうえお使いください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。

“メモリースティック PRO デュオ”(別売)使用上のご注意

- 本機で動作確認されている“メモリースティック PRO デュオ”は下記の通りです。
  – メモリースティック PRO デュオ(2GBまで対応)
- 使用できるメモリースティックについては、下記アドレスをご参照ください。
  http://www.sony.co.jp/mylo/support/

目次
索引

商標とソフトウェアについて

- “mylo”、mylo はソニー株式会社の商標です。
- SonicStage、およびそのロゴはソニー株式会社の登録商標または商標です。
- OpenMG、"MagicGate"（"マジックゲート"）、"MagicGate Memory Stick"（"マジックゲートメモリースティック"）、"MagicGate Memory Stick Duo"（"マジックゲートメモリースティック デュオ"）、"Memory Stick"（"メモリースティック"）、"Memory Stick PRO"（"メモリースティックPRO"）、"Memory Stick Duo"（"メモリースティック デュオ"）、"Memory Stick PRO Duo"（"メモリースティックPRO デュオ"）、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Lossless、eco infoおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
- 「プレイステーション」および"PSP"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、およびWindows Media は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Pentiumは米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe,Inc. United States Patent 6,304,523. Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the “Powered by Gracenote” logo are trademarks of Gracenote.
- 本機はFraunhofer IIS and ThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているMPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、MPEG-4 VISUAL規格に合致したビデオ信号（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードする用途に限りライセンスされています。なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- This product contains browser technology (“Opera Browser”) licensed from Opera Software ASA (www.opera.com). (Opera®Browser from Opera Software ASA. Copyright 1995-2006 Opera Software ASA. All rights reserved.)

The Expat included in the Opera Browser is covered by the following license:

Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

次のページにつづく

目次

索引

The Opera Browser includes the Zlib compression library, developed by Jean-loup Gailly and Mark Adler. Copyright © 1995-2004 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

The Opera Browser includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. Copyright © 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.

The Opera Browser contains cryptographic software written by Eric Young. Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com). All rights reserved.

次のページにつづく ⇒

Number-to-string and string-to-number conversions are covered by the following notice:

The author of this software is David M. Gay.

The Opera Browser includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.

- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary. Content providers are using the digital rights management technology for Windows Media contained in this device ("WM-DRM") to protect the integrity of their content ("Secure Content") so that their intellectual property, including copyright, in such content is not misappropriated. This device uses "WM-DRM software to play Secure Content ("WM-DRM Software"). If the security of the WM-DRM Software in this device has been compromised, owners of Secure Content ("Secure Content Owners") may request that Microsoft revoke the WM-DRM Software's right to acquire new licenses to copy, display and/or play Secure Content. Revocation does not alter the WM-DRM Software's ability to play unprotected content. A list of revoked WM-DRM Software is sent to your device whenever you download a license for Secure Content from the Internet or from a PC. Microsoft may, in conjunction with such license, also download revocation lists onto our device on behalf of Secure Content Owners.
- 本製品には、Skypeソフトウェアが実装されています。

  "Skype"、"SkypeIn"、"SkypeOut"の名称、関連するロゴおよび"S"のシンボルは、Skype Limitedの商標です。

  Patents Pending, Joltid Limited. http://www.joltid.com
  この製品はTrinity Convergence社のVeriCall Edge™技術を使用しています。

  詳細については, http://www.trinityconvergence.comをご覧ください。
  警告: 本プログラムは著作権法および国際条約で保護されています。
  本プログラムまたはその一部を許可なく複製または配布すると、厳重な民事・刑事処罰の対象となり、適用法で認められる最大限の範囲で告訴される可能性があります。

次のページにつづく

目次
索引

- The G.729 speech compression algorithm contained in this equipment uses patented technologies belonging to France Telecom, Mitsubishi Electric Corporation, Nippon Telephone and Telegraph Corporation, Université de Sherbrooke and NEC for which Licensee has obtained a license.

- QImage::smoothScale
  Copyright © 1989, 1991 by Jef Poskanzer.
  Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.
- QEucJpCodec
  QJisCodec
  QJpUnicodeConv
  QSjisCodec
  Copyright © 1999 Serika Kurusugawa, All rights reserved.
  Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
  Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
  Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
  THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
- QEucKrCodec
  Copyright © 1999-2000 Mizi Research Inc., All rights reserved.
  Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
  Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
  Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

次のページにつづく

目次
索引

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- Drag and Drop
  Copyright 1996 Daniel Dardailler.
  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Daniel Dardailler not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Daniel Dardailler makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided “as is” without express or implied warranty.
  Modifications Copyright 1999 Matt Koss, under the same license as above.
- QTsciiCodec
  Copyright 2000 Hans Petter Bieker . All rights reserved.
  Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
  Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
  Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
  THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

次のページにつづく

目次
索引

- QGbkCodec
  Copyright 2000 TurboLinux, Inc. Written by Justin Yu and Sean Chen.
  Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
  Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
  Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
  THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
- QImageDecoder
  The Graphics Interchange Format © is the Copyright property of CompuServe Incorporated. GIF(sm) is a Service Mark property of CompuServe Incorporated.
- QRegion
  Some functions in QRegion for Qt/Embedded are copyright Digital Equipment Corporation:
  Copyright 1987 by Digital Equipment Corporation, Maynard, Massachusetts.
  All Rights Reserved
  Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Digital not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.
  DIGITAL DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL DIGITAL BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- QPointArray
  Transformations used in QPointArray are based on parelarc.c from Graphics Gems III VanAken / Simar, "A Parametric Elliptical Arc Algorithm".
- FreeType
  Portions of this software are copyright © 2000 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

次のページにつづく

目次
索引

- libjpeg
  this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group
- libpng
  libpng version 1.0.9 - January 31, 2001
  Copyright © 1998-2001 Glenn Randers-Pehrson
  Copyright © 1996, 1997 Andreas Dilger
  Copyright © 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.
- zlib
  © 1995-1998 Jean-loup Gailly and Mark Adler

- OpenSSL(libcrypto, libssl)

  LICENSE ISSUES

  The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit.
  See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

  OpenSSL License

  Copyright © 1998-2002 The OpenSSL Project. All rights reserved.

  Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

  1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
  2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
  3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
     "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
  4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
  5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
  6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
     "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

次のページにつづく

次のページにつづく

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

- ICU License - ICU 1.8.1 and later COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE
  Copyright © 1995-2003 International Business Machines Corporation and others All rights reserved. Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, provided that the above copyright notice(s) and this permission notice appear in all copies of the Software and that both the above copyright notice(s) and this permission notice appear in supporting documentation.
  THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM, OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
  Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

  All trademarks and registered trademarks mentioned herein are the property of their respective owners.

- Apache License
  Version 2.0, January 2004
  http://www.apache.org/licenses/

  TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

次のページにつづく

目次
索引

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

次のページにつづく

目次
索引

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

   (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
   (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
   (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
   (d) If the Work includes a “NOTICE” text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

   You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

次のページにつづく

目次
索引

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

次のページにつづく

- その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

目次
索引

Skypeエンドユーザ ライセンス契約書

重要ーよくお読みください

契約内容をお読みになる前に、第 1 章の定義に使用されている基本用語についてあらかじめご理解ください。

緊急電話の不可: お客様はこの契約を結ぶことによって、Skype ソフトウェアが緊急電話のサポートや処理を目的としていないことを認め、同意するものとします。これについては、第 7 条も参照してください。

契約の締結: このエンド ユーザ ライセンス契約は、Skype ソフトウェアの使用に関して Skype Software S.a.r.l. とお客様すなわちユーザとの間で結ばれるもので、有効かつ拘束力を持ちます。Skype ソフトウェアをインストールして使用するためには、[同意する] ボタンをクリックして、この契約に同意していただく必要があります。このコンピュータにインストールした Skype ソフトウェアか、お客様または第三者が他のターミナルにインストールした Skype ソフトウェアかに関わらず、この契約はお客様の Skype ソフトウェアの使用全般に適用されます。さらに、Skype ソフトウェアをインストールして継続的に使用するためには、この契約と、今後の改訂版のすべての条項に拘束されることに同意していただく必要があります。

電子署名と契約: [同意する] ボタンか類似のボタンまたは Skype が指定したリンクをクリックするか、Skype ソフトウェアをダウンロードしてインストールすることによって、お客様は法的拘束力を持つ契約を結ぶことになります。これによってお客様は、契約書の署名、注文、その他の記録の作成に電子通信を使用すること、および通知、ポリシー、Skype ソフトウェアを使って開始または完了した取引の記録などを電子的に配信することに同意したことになります。さらに、裁判管轄内の法規に基づき、原本の署名や、電子形態でない記録の郵送や保管が求められる場合は、適用法で許可される範囲内で、その権利と要求を放棄することに同意するものとします。

裁判管轄区域の制限: インターネット アプリケーションの使用に年齢制限が設けられていたり、このような契約を結ぶことに年齢制限が設けられている裁判管轄区域に在住し、それらの制限が適用される場合は、本契約を結んで Skype ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用することができません。さらに、インターネット テレフォニー ソフトウェアの提供や使用が禁じられている裁判管轄区域に在住している場合も、この契約を結んで Skype ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用することはできません。この契約を締結すると、お客様自身の裁判管轄区域で Skype ソフトウェアを使用できることを確認したという明示的な表明になります。

第 1 章 定義

この契約書には以下の定義が適用されます。

1.1 **関連会社:** 直接または間接的に Skype を管理する、Skype によって管理される、または Skype と共通管理される企業、会社、またはその他の法人。この定義上、「管理」とはその企業、会社、または法人の発行済み議決権株式の 50% 以上を直接ないし間接的に所有することを意味します。

次のページにつづく ⇒

目次
索引

1.2 **契約:** このエンドユーザ ライセンス契約書は、随時更新、変更、または改正することができます。

1.3 **緊急電話サービス:** 各地域または国に適用される規制要件に基づいてユーザを緊急電話サービス担当者や公衆安全応答センターに接続するサービスを指します。

1.4 **マニュアル:** Skype がオンラインまたは他の方法で提供するマニュアル。

1.5 **発効日:** 前述の [同意する] ボタンをクリックするか、Skype ソフトウェアをダウンロード、インストール、(継続) 使用することによって、この契約が締結される日付。

1.6 **知的所有権:** Skype のソフトウェア、マニュアル、Web サイト、販売促進資料などに含まれていたり、これらに関連する著作権、商標、特許、ノウハウや企業秘密を含むすべての知的所有権。

1.7 **パスワード:** お客様が指定したコードであり、ユーザ ID と組み合わせて使用することで、ご自分のユーザ アカウントにアクセスできます。

1.8 **Skype:** ルクセンブルグ大公国の法律に従って設立された会社、Skype Software S.a.r.l. (所在地: 15 rue Notre Dame, L-2240 Luxembourg, Luxembourg、登録番号: B100467、VAT 番号: LU20180239) を指します。

1.9 **Skype API:** Skype ソフトウェアが特定のプラットフォームまたはオペレーティング システムに機能を提供するために使用する一連のルーチンから成るアプリケーション プログラム インターフェース。Skype API は、Skype ソフトウェアに組み込まれているか、リンクされています。

1.10 **Skype オンライン資料:** Skype Web サイトからダウンロードできる Skype のバナー。Skype のロゴと Skype Web サイトへのリンクで構成されています。

1.11 **Skype 販売促進資料:** Skype が会社、製品、および営業促進のために所有し使用するあらゆる形態の商標、名称、標示、ロゴ、バナー、Skype オンライン資料、その他の資料。

1.12 **Skypeソフトウェア:** Skype が販売するインターネット テレフォニー ソフトウェア。Skype API、UI、マニュアルとその修正プログラム、アップデート、アップグレードなどを含みます。

1.13 **Skype のスタッフ:** Skype またはその関連会社の幹部、取締役、従業員、代理店や、Skype またはその関連会社が雇用したその他の人員。

1.14 **Skype Web サイト:** www.skype.com およびその他の アドレス で利用できる Web サイトのすべての要素、コンテンツ、およびルック アンド フィール。ここから Skype ソフトウェアをダウンロードできます。

1.15 **利用規約:** VoIP サービスの使用に関して Skype Communications S.a.r.l. とお客様との間で結ばれる契約を指します。

1.16 **UI:** Skype ソフトウェアのユーザ インターフェース。

1.17 **ユーザ アカウント:** Skype ソフトウェアを使用するため、お客様がユーザ ID とパスワードで定義したアカウントを指します。

1.18 **ユーザ ID:** お客様が選択した識別コードを指し、パスワードと組み合わせて使用することで、ご自分のユーザ アカウントにアクセスできます。

1.19 **VoIP サービス:** 利用規約に基づいて提供される有料サービスを指します。

1.20 **お客様:** Skype ソフトウェアのエンドユーザであるお客様。

第 2 章 ライセンスと制限

2.1 **ライセンス。**本契約の条項に従って、Skype は、Skype が提供するインターネット テレフォニー アプリケーションおよび Skype が明示的に提供する可能性のあるその他のアプリケーションを個人で使用することを目的として、お客様がコンピュータ、電話、または PDA に Skype ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用するための限定

次のページにつづく

目次

索引

的、個人的、非営利的、非独占的、サブライセンス不可、譲渡不可の無償ライセンスを供与します。お客様は、本契約の条項に従って Skype ソフトウェアを勤務先で使用することを許可されています。

2.2 **第三者への権利委譲禁止。**お客様は、Skype ソフトウェアまたはその一部を販売、譲渡、賃貸、賃借、配布、輸出、輸入したり、その仲介者や提供者となったり、第三者に Skype ソフトウェアまたはその一部に関連する権利を与えてはなりません。

2.3 **変更の禁止。**お客様は、Skype ソフトウェアまたはその一部の変更、派生製品の作成、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、ハッキングを行ったり、他者に許可したり、その権限を与えてはなりません。

2.4 **サードパーティ。**お客様は、サードパーティが所有し管理しているソフトウェアやその他の技術に Skype ソフトウェアが組み込まれていたり、Skype ソフトウェア自体にそれらが組み込まれている可能性を認め、これに同意するものとします。そのようなサードパーティの組み込みソフトウェアや技術も、この契約の範囲に含まれます。Skype ソフトウェアと一緒に提供されるサードパーティのソフトウェアや技術は、お客様が明示的にそのサードパーティとのライセンス契約に同意することを前提とします。そのようなサードパーティのソフトウェアや技術に関する契約関係がお客様と Skype またはその関連会社との間に結ばれることはありません。 お客様は権利を執行する上で、該当するサードパーティのみを対象とすることを認め、これに同意するものとします。

2.5 **Skype ソフトウェアの新しいバージョン。**Skype は、Skype ソフトウェアへの新機能の追加や、修正プログラムの提供、アップデート、アップグレードなどを Skype 独自の判断で行う権利を留保します。Skype ソフトウェアの新しいバージョンをお客様に提供する義務は Skype にはありません。また、Skype ソフトウェアの新しいバージョンをダウンロード、インストール、使用するには、この契約書の改訂版で再契約が必要になる場合があります。また、Skype は、基盤となる技術の修理、改善、アップグレードや、その他の正当な理由によって、任意のバージョンの Skype ソフトウェアに関連したお客様の使用権の修正、撤回、または停止や、お客様が既にアクセスまたはインストールした Skype ソフトウェアの無効化を予告なしに独自の判断で行うことがあります。ここでいう正当な理由には、お客様が本契約書の条項に違反していること、損害賠償の対象となりうる問題の原因となっていること、Skype のポリシー (http://www.skype.com/company/legal/terms/etiquette.html) に従っていないこと、または不正、非道徳的、違法な活動に関与していることが Skype によって判断される場合が含まれます。
Skype は、(1) Skype ソフトウェアの新バージョンのリリースの有無、(2) Skype とお客様との間で結ばれたライセンスまたはこの契約の終了や解約に起因する直接的または間接的な損害に関連する責任を一切負わないものとします。

2.6 **有料サービス。**この契約は、Skype ソフトウェアの無料ダウンロード、インストール、使用に適用されます。Skype またはその関連会社が提供する有料サービスの使用は、Skype の Web サイトに掲載されている別のサービス条項に従います。

第 3 章 ライセンス制限と追加条項の定義

3.1 **Skype ソフトウェアの販売。**この契約の下では、Skype ソフトウェアの販売は禁じられています。販売権を得るには、Skype Web サイトに掲載されている「販売条項」に同意し、それに従う必要があります。

3.2 **Skype API の販売。**本契約の下では、お客様 (または第三者) が販売するアプリケーションまたは販売する予定であるアプリケーションに関連して Skype API を使用することは禁じられています。Skype API を使用したお客様ご自身のアプリケーションを販売するには、Skype Web サイトに掲載されている「Skype API の利用規約」に同意し、それに従う必要があります。

次のページにつづく

目次
索引

3.3 **Skype API の使用。**Skype API は、以下の場合に限り、アプリケーションを Skype ソフトウェアに接続する目的のためだけに第 2.1 項のライセンス条件に従って使用できます。

3.3.1 Skype API の使用が正当な目的のために実行され、Skype ソフトウェアの機能または性能や Skype によって提供されるサービスを劣化するものではない。

3.3.2 UI を削除または隠したり、UI よりも目立ったりするなど、エンド ユーザが UI にアクセスできなくなったりしない。

3.3.3 Skype の Web サイトを監視し、当該法律文書が変更された場合に認識できるようにする。該当する法律文書の変更に同意しない場合は、ただちに Skype API の使用と関連する Skype ソフトウェアの使用を中止してください。

3.3.4 Skype API を使用する場合は、あくまでもお客様自身のリスクと責任において行う必要があります。

3.4 **その他の例外。**この契約または「販売条項」または「Skype API 利用規約」で許可されていないことを行いたい場合は、Skype から書面による承認を事前に受け、その他の (商業的) 条項に明示的に同意する必要があります。

3.5 **Skype 販促資料。**この契約によって、Skype の販促資料を使用する権利がお客様に付与されることはありません。

第 4 章 お客様のコンピュータの使用

4.1 **お客様のコンピュータの使用。**Skype ソフトウェアは、Skype ソフトウェアとユーザ間の通信だけを目的として、お客様のコンピュータ (またはその他のデバイス) のプロセッサおよび帯域幅を使用する場合があります。お客様はこれを了承するものとします。

4.2 **お客様のコンピュータ(リソース)の保護。**Skype ソフトウェアは、お客様のコンピュータ リソース (またはその他のデバイス) と通信のプライバシーと整合性を保護するために商業的に妥当な範囲内で努力をしますが、これに関する保証は提供していません。

第 5 章 秘密保持とプライバシー

5.1 **Skype の機密情報。**お客様は、Skype、その関連会社、Skype のスタッフ、Skype ソフトウェア、および知的所有権に関する情報の機密を保持するために妥当な措置をとることに同意するものとします。

5.2 **お客様の個人情報とプライバシー。**Skype は、お客様のプライバシーと個人情報の秘密厳守をお約束します。Skype の Web サイト (www.skype.com/go/privacy) に公示された「プライバシー ポリシー」は、お客様の個人情報、伝送データ、および通信内容に適用されます。Skype は、お客様からの明示的な同意を得ない限り、お客様の個人情報を第三者にマーケティング目的で販売またはレンタルせず、お客様の情報をプライバシー ポリシーの規定に従ってしか使用しません。お客様の情報はコンピュータに保存かつ処理されます。これらのコンピュータは、お客様の在住国以外の場所に所在する場合があり、セキュリティ関連の物理デバイスとテクノロジの両方によって保護されています。お客様は、プライバシー ポリシーに従って、これらの情報にアクセスし変更を加えることができます。ご自分の情報がここに記載する方法で転送または使用されることに同意できない場合は、Skype のサービスを使用しないでください。

次のページにつづく

目次
索引

第 6 章 知的所有権と翻訳

6.1 **独占的所有権。**Skype ソフトウェアに起因する知的所有権はすべて現在も将来も Skype とそのライセンサーが独占的に所有するものとします。本契約の条項は、かかる知的所有権をお客様に譲渡または付与するものではありません。お客様は、本契約によって知的所有権を限定的に使用する権利のみが与えられます。知的所有権を危険にさらしたり、制限、妨害するような行動は禁じられています。知的所有権の不正使用は本契約の違反行為であり、著作権法および商標法を含む知的所有権の違反行為でもあることを認識し、これに同意するものとします。Skype ソフトウェアに含まれないが、Skype ソフトウェアを使用することによってアクセス可能な第三者コンテンツのすべての権原および知的所有権は、各コンテンツ所有者の所有物であり、著作権法をはじめとした知的財産関連の法律および条約で保護されている可能性があります。お客様はこれを認識し、了承するものとします。

6.2 Skype の知的所有権または Skype ソフトウェア (Skype API も含む) のライセンサーを除き、お客様は自分で作成したアプリケーション、素材、製品、またはプロセスのうち、Skype API に基づいているものや Skype API を利用しているものに対する知的所有権を留保します。お客様は、(a) 自分で開発した知的財産のうち、Skype API に基づくもの、Skype API を使用するもの、Skype API に関連したものに関する一切の損害、責任、訴因、判決、または請求、および (b) お客様が Skype API を使用、依存、または参照したことによって生じる一切の損害、責任、訴因、判決、または請求に関して、Skype、その関連会社、そのライセンシー、譲り受け人、または継承者に対して訴訟を起こさないことを約束するものとします。お客様と Skype の関係と同様に、Skype とそのライセンサーは、Skype またはそのライセンサーによって/のために作成された Skype ソフトウェア (Skype API を含む) および一切の派生物に対する知的所有権を留保します。

6.3 **著作権表示除去の禁止。**知的所有権および Skype の権利やその所有権に関する表示を削除または非表示にしたり、判読不能にしたり、変更を加えることは禁じられています。これらの表示を資料に追加したり、一部として含めるなど、関連付けの形態は問いません。

6.4 **翻訳。**発効日以前または以降に Skype の Web サイトに掲載されている情報や、そこからアクセス可能な情報をお客様が翻訳した場合や、Skype がお客様に翻訳を依頼した場合、その知的所有権は、お客様への補償なしに現在も将来も Skype の独占所有となります。

第 7 章 通信と Skype ソフトウェアの使用

7.1 **通信。**Skype ソフトウェアをインストールすることによって、お客様は他の Skype ソフトウェア ユーザとの通信が可能になります。

7.2 **保証の否認。**Skype は、お客様が他の Skype ソフトウェア ユーザと常に通信できること、中断や遅延その他の通信関連の障害なく通信できること、または通信メッセージが他の Skype ソフトウェア ユーザに必ず配信されることを保証するものではありません。Skype は、Skype ソフトウェアの使用中に発生するそのような中断や遅延その他の障害については責任を負いません。

7.3 **通信内容に関する責任の否認。**Skype ソフトウェアを使って伝播される通信内容に対する全責任は、かかる通信内容の発信者が負います。したがって、お客様は、無礼、未成年者にとって不適切、猥褻、または不愉快な内容にさらされる可能性もありますが、Skype は、Skype ソフトウェアを使って展開される通信内容に関しては一切責任を負いません。

次のページにつづく

目次

索引

7.4 **緊急電話サービスの拒否。**Skype ソフトウェアは病院、警察、医療施設などへの緊急電話をサポートする目的で提供されていないことに、お客様は明示的に同意し、了解するものとします。Skype とその関連会社または Skype スタッフはそのような緊急電話については一切責任を負いません。

7.4.1 **別途の手続き。**お客様は、この契約に同意することにより、緊急電話サービスにアクセスするには追加の取り決めを結ぶ必要があることを了承するものとします。お客様は、緊急電話サービスにアクセスするには、それらのサービスへのアクセスを提供する従来型の固定電話または移動電話サービスを Skype ソフトウェアとは別に購入する必要があることを認識し、これに同意するものとします。

7.4.2 **緊急電話サービスの提供義務なし。**お客様は、地域や国に適用される規則、規制、法律などに基づき、緊急電話サービスを提供する義務が Skype にないことを認識し、了承するものとします。また、Skype が本来の電話サービスに取って代わるものではないことも了承するものとします。

7.5 **合法的な目的。**お客様は合法的な目的でのみ Skype ソフトウェアを使用することに同意し、了解するものとします。したがって、(a) お客様宛てでない通信を傍受、聴取、破損、または変更すること、(b) Skype ソフトウェアまたは通信の歪曲、消去、破損、分解を目的としたスパイダー、ウイルス、ワーム、トロイの木馬、メール爆弾などを使用すること、(c) 適用法で禁止されている営利的な迷惑メールを送信すること、(d) 無礼、未成年者にとって不適切、猥褻、または不愉快な内容を他のユーザに開示することは禁じられています。

第 8 章 契約期間と解約 (の結果)

8.1 **契約期間。**この契約は発効日から、以下に定める Skype またはお客様による解約時まで有効とします。

8.2 **Skype による解約。**Skype は、お客様が本契約書の条項に違反していること、損害賠償の対象となりうる問題の原因となっていること、Skype のポリシー (www.skype.com/company/legal/terms/etiquette.html) に従っていないこと、第三者の知的財産権を侵害していること、または不正、非道徳的、違法な活動に関与していると考えられる理由がある場合、本ライセンスおよび Skype ソフトウェアのお客様による使用の制限、停止、または解約、Skype Web サイトへのアクセスの禁止、ユーザ アカウントやユーザ ID の削除を即時行うことができます。これによって、当社が利用できる法的救済策が制限されることはありません。Skype は、お客様が指定した電子メール アドレスに通知を送るか、お客様のユーザ アカウントへのアクセスを阻止することで、この契約を解約できます。Skype は、1 年以上使用されていないユーザ アカウントをキャンセルする権利を留保します。

8.3 **お客様による解約。**お客様は、次項 8.4 に定める条件を満たす場合、理由の有無にかかわらず、この契約を随時解消できます。

8.4 **解約の結果。**この契約を解約すると、お客様は、(a) Skype ソフトウェアを使用するライセンスと権利が終了することを認め、(b) Skype ソフトウェアの使用を全面的に中止し、(c) ハード ドライブ、ネットワーク、その他の記憶媒体すべてから Skype ソフトウェアを削除して、所有または管理している Skype ソフトウェアのコピーをすべて破棄するものとします。

8.5 **免責。**Skypeは、この契約の解約に起因する損害については一切責任を負いません。

次のページにつづく

目次
索引

第 9 章 お客様の表明と保証、Skype の免責

9.1 **表明。**お客様はこの契約を締結して条項に従うことを表明し、保証するものとします。さらに、お客様は常にこの契約および Skype ソフトウェアの使用に適用されるすべての法律、規約、方針に従って義務を果たすことを表明し、保証するものとします。

9.2 **免責。**お客様による (a) この契約または適用法規制のいずれかの条項の違反や不履行、(b) 第三者の権利の侵害、(c) Skype ソフトウェアの使用や誤使用、(d) Skype API の使用や変更、(e) Skype ソフトウェアを使った通信の展開、などに起因または関連して当事者に発生した弁護士料を含むあらゆる責任と費用について、お客様は Skype、その関連会社、および Skype のスタッフを免責し、損害から保護することに同意するものとします。

9.3 **米国源泉徴収税。**(米国に拠点を置くエンド ユーザまたはカスタマーのみに適用されます) Skype および米国以外の国に拠点を置く Skype 関連会社 (Skype Software S.a.r.l.、Skype Technologies, S.A.、および Skype Communications S.a.r.l. を含むがこれに限らない) は、1986 年内国歳入法典と財務省規則に規定される米国連邦税法令を完全に順守するものとします。Skype, Inc. (米国に拠点を置く Skype の関連会社) は、お客様が Skype ソフトウェア、VoIP サービス、Skype API を使用した結果生じるすべての米国納税義務に、米国に拠点を置くすべてのエンド ユーザとカスタマーが従うことができるよう支援するよう指名されています。お客様は、内国歳入法典の第 3 章第 3406 項をはじめとした源泉徴収条項と、内国歳入法典の第 6 章の報告条項を目的として、Skype, Inc. をお客様の源泉徴収代理人に指名することにここに同意します。お客様が同意したことにより、米国租税法上のお客様の弁護権が変わり、米国以外の Skype 組織に対する支払いに関連した税金が免除されることはありません。米国連邦法に基づく所得税の納税責任または報告責任に関連したお客様の権利および義務、またはその他の関連情報 (W-8BEN フォーム (米国源泉課税に関する海外受益者の状況証明書) など) については、Skype (taxation@skype.net) までお問い合わせください。

9.4 **輸出規制。**お客様は、ソフトウェアの輸出を制限する国際規則が Skype ソフトウェアに適用される可能性があることを承諾するものとします。また、Skype ソフトウェアに適用されるあらゆる国際法および国内法に加え、各国政府によって施行されるエンド ユーザ、最終使用、および輸出先に関する規制にも従うものとします。

第 10 章 保証の否認

10.1 **保証の否認。**SKYPEソフトウェアは保証なしに「現状のまま」提供されます。 SKYPE は明示、黙示、法定にかかわらず、品質保証、性能、権利の不侵害、商品性、特定目的への適合性を含め、SKYPE ソフトウェアに関する一切の保証や表明をいたしません。また、SKYPE ソフトウェアが常に入手可能またはアクセス可能であること、中断や遅延がないこと、安全、正確、完全であること、エラーがないこと、パケットを失わずに動作すること、などについても表明や保証をいたしません。 さらに、SKYPE ソフトウェアを介したインターネットへの接続やインターネットからの転送、通話の品質についても保証いたしません。

10.2 **緊急電話サービスに関する免責。**Skype は、Skype ソフトウェアと共に緊急電話サービスを提供していません。Skype とその幹部や従業員は、いかなる請求、損害、または損失についても責任を問われることはありません。お客様は、緊急電話サービスの担当者に連絡するために Skype ソフトウェアを使用したことに起因または関連するいかなる請求や訴訟を起こす権利も放棄するものとします。お客様は、Skype ソフトウェアの

次のページにつづく

目次
索引

欠如、障害、停電などに関連してお客様が被ったいかなる請求、損失、損害、罰金、罰則、費用 (弁護士料を含むがこれに限らない) などからも、Skype、Skype のスタッフ、関連会社、代理店、Skype ソフトウェアに関連したサービスをお客様に提供するその他のサービス プロバイダを免除し、これを補償するものとします。これには、Skype が緊急電話サービスを提供していないことに起因する請求も含まれます。

10.3 **お客様のリスク。**Skype ソフトウェアの使用やパフォーマンスから生じるすべてのリスクは法律が許可する範囲内でお客様が負うものとします。

10.4 **裁判管轄区域の制限。**裁判管轄によっては、上述の除外や制限を認めていないため、一部の除外や制限がお客様に適用されない場合もあります。この場合、責任の限度は適用法令で認められる限りにおいて制限されます。

第 11 章　責任の制限

11.1 **免責。**Skype ソフトウェアはお客様に無料で提供されます。したがって、SKYPE とその関連会社および SKYPE のスタッフは、以下に述べる SKYPE ソフトウェアの使用に関連または起因する結果については一切責任を負わないものとします。

11.2 **責任制限。**契約、保証、不法行為(過失を含む)、製品責任、その他いかなる形の責任であれ、SKYPE ソフトウェアの使用または使用不能から生じた間接的、付随的、派生的、特別な損害(データの消失、中断、コンピュータの故障、金銭上の損失を含む)については、たとえSKYPE、その関連会社、または SKYPE のスタッフがそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、一切責任を負いません。

11.3 **救済。**SKYPE ソフトウェアに関するあらゆる問題や不満に関するお客様の唯一の権利または救済策は、SKYPE ソフトウェアをアンインストールして使用を中止することです。

11.4 **裁判管轄区域の制限。**裁判管轄によっては、上述の除外や制限を認めていないため、一部の除外や制限がお客様に適用されない場合もあります。この場合、責任の限度は適用法令で認められる限りにおいて制限されます。

第 12 章　一般規定

12.1 **契約の改訂版。**Skype は本契約書を随時変更する権利を留保します。 そのような改訂版契約書は、お客様に提供するか Skype Web サイトに掲載します。改訂版の契約は、Web サイトで公開されるかお客様に配布されてから 30 日後に有効になります。ただし、30 日が経過する前にお客様が [同意する] ボタンをクリックして改訂版の契約の内容に明示的に同意した場合は、クリックした時点で有効になります。お客様が契約に明示的に同意するか、30 日間の通知期間が経過した後も Skype ソフトウェアを使用し続けた場合は、改訂版の契約条項に法的に拘束されることに同意したものとみなされます。この契約書の最新バージョンは、www.skype.com/company/legal/eula に掲載されています。Skype は、この契約を随時変更する権利を留保します。

12.2 **契約全体。**この契約の条項と条件は、お客様と Skype の間の完全な合意から成るもので、この件に関する従前のすべての認識や合意に取って代わるものとします。

12.3 **部分的な無効。**この契約の条項やその規定のいずれかが、あらゆる状況または特定の状況で無効または執行不可能とみなされた場合も、残りの条項や規定は引き続き完全な法的効力を有するものとします。

12.4 **放棄の否定。**Skype がある時点でこの契約の規定の実施を要求しなかった場合でも、書面によって明示的にその権利を放棄しない限り、後日その条項の実施を要求する権利に影響が及ぶことはありません。

次のページにつづく

目次
索引

12.5 **お客様による譲渡禁止。**お客様がこの契約またはこれに基づく権利を他者に譲渡することは禁じられています。

12.6 **Skype による譲渡。**Skype は独自の判断で、予告なしにこの契約またはこれに基づく権利を関連会社に譲渡することができます。

12.7 **適用法。**この契約には、ルクセンブルグ大公国またはお客様の在住国の法律や規定との抵触に関係なく、ルクセンブルグ大公国の法律が適用され、それに従って解釈されます。

12.8 **管轄裁判所。**この契約に起因または関連する訴訟手続きはすべて現在ルクセンブルグにあるルクセンブルグ大公国の法廷で管轄権に従うものとします。

12.9 **言語。**本契約書の英語の原版は、英語以外の言語に翻訳されています。本契約書の英語版と国際版の間に不一致または矛盾がある場合は、英語版が優先されるものとします。

お客様は本契約書を読み、記載された権利、義務、条項、および条件を理解したことを明示的に認めるものとします。お客様は [同意する] ボタンをクリックするか、Skype ソフトウェアのインストールを継続することによって、その条項と条件に拘束され、ここに定める権利を Skype に与えることに明示的に同意したことになります。

目次
索引

主な仕様

本機

液晶画面：

2.4型、TFT駆動、320 × 240ドット、65536色

内蔵メモリー：

1 GB（メモリーの一部はデータ管理のために使用されています。）[1]

[1] 内蔵メモリーにサンプルデータが保存されています。これらのデータを削除すると、内蔵メモリーの残量を増やせます（☞ 30ページ）。

インターフェース：

DC IN 6Vジャック
ヘッドホン／マイク用10ピンジャック
Hi -Speed USB（mini-B）コネクター
"メモリースティック デュオ"スロット
ワイヤレスLAN（IEEE 802.11b対応）

外形寸法：

約123 × 23.9 × 63 mm（幅×高さ×奥行き）（突起部含まず）

質量：

約150 g（バッテリーを含む）

バッテリー使用時間[2]：

インターネット電話：約3.5時間
チャット・インターネット電話の待ち受け：約10時間
Webサイトの閲覧：約7時間
音楽再生：約45時間
ビデオ再生：約8時間

[2] この数値は、以下の条件での数値です。
– ヘッドセットを使用
– 「自動バックライトオフ」を「する」に設定
– 「画面の明るさ」を「2」に設定
これらの数値は、本機の使用条件や設定、ネットワークの状況によって異なることがあります。

動作温度：

5 ～ 35 ℃

ワイヤレスLAN

規格：

IEEE 802.11b

セキュリティ：

WEP（128ビット／ 64ビット）
WPA-PSK（TKIP）

変調フォーマット：

DS-SS（IEEE 802.11b準拠）

通信範囲[3]：

約10 ～ 30 m

[3] 通信範囲は、本機の使用条件や設定によって異なることがあります。

次のページにつづく

目次
索引

画像

対応ファイル形式：
JPEG（DCF 2.0準拠／ Exif 2.21準拠）
PNG
BMP

ビデオ

対応フォーマット：
MPEG-4（メモリースティックビデオフォーマット準拠）

オーディオ

対応コーデック：
MP3
ATRAC
WMA

対応ビットレート：
MP3（MPEG-1 Layer3）：32 ～ 320 kbps（可変ビットレート（VBR）対応）
ATRAC：32/48/64/66/96/105/128/132/160/192/256/320/352 kbps
WMA：32 ～ 256 kbps（固定ビットレート（CBR）対応）
32 ～ 160 kbps（可変ビットレート（VBR）対応）

対応サンプリング周波数：
MP3：32/44.1/48 kHz
ATRAC：44.1 kHz
WMA：44.1 kHz

SN比：
80 dB以上

周波数特性：
20 ～ 20000 Hz（再生時、単信号測定）

本体の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

目次
索引

索引

五十音順

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

次のページにつづく

ま行

や行

わ行

アルファベット順

A

B

C

D

E

G

H

I

J

目次
索引

次のページにつづく

M

O

P

S

T

U

V

W